

# 目次

PDFを保存する際は“ファイル”から“保存”を選んで下さい。

目次内のよくある質問(Q&A)の並び順と本文内のよくある質問(Q&A)の並び順は異なります。



## 使用前の準備

### インストール

#### ソフトウェアのインストール

- [シリアル番号が本体のどこにあるかわかりません。](#)
- [インターネットが接続されていないパソコンに、ソフトウェアをインストールする方法](#)

### 本体のセットアップ

#### 本体を使用する前に

- [Windows 10 でドライバーやソフトウェアなどをダウンロードする方法](#)
- [CA 証明書のインストール方法](#)
- [インターネットが接続されていないパソコンに、ソフトウェアをインストールする方法](#)
- [Li-ion\(リチウムイオン\) 充電池を充電する方法を教えてください。](#)
- [Li-ion\(リチウムイオン\) 充電池を装着する方法を教えてください。](#)
- [RJ プリンターをパソコンに接続する方法を教えてください。](#)
- [使用できるインターフェイスは何がありますか？](#)
- [カーアダプター\(別売品\)の接続方法](#)
- [AC アダプター\(別売品\)の接続方法](#)
- [サーバーで設定した用紙の設定が、クライアントのパソコンに反映されません。](#)
- [RDロールの装着方法・交換方法を教えてください。](#)

### PC接続

#### USB接続

- [USB 接続していますが、印刷できません。](#)
- [RJ プリンターをパソコンに接続する方法を教えてください。](#)

#### 無線LAN

- [RJ プリンターをパソコンに接続する方法を教えてください。](#)

#### Bluetooth(PC接続)

- [RJ プリンターをパソコンに接続する方法を教えてください。](#)
- [Bluetooth とは何ですか？](#)

### モバイル端末接続

#### Bluetooth(モバイル端末接続)

- [Bluetooth とは何ですか？](#)

#### Wi-Fi

- [iOS 8.x でアドホックモードで接続すると、接続が 30秒程度で切れてしまいます。](#)

## 製品の活用法

### P-touch Editor(Windows向け)

#### ナビゲーション

- [ナビゲーション\(連番\) ラベルの作り方 \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)

#### バーコード

- [P-touch Editor の画面表示と異なるバーコードが印刷されます。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [2つのデータフィールドから、バーコードを作成する方法 \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [バーコード下の数字が表示されません。\(Windows向け P-touch Editor\)](#)
- [バーコードの下に文字を大きくできますか？ \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [バーコードラベルの作成方法 \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Excel データを利用したラベルの作り方 \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [バーコードの設定項目について、教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)

#### レイアウト

- [挿入した画像をオリジナルのサイズで印刷する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Excel シートのすべてのデータではなく、一部のデータ\(セル\)のみを選択する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Microsoft Word アドイン機能を使用して宛名ラベルを作成する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [テキストを中央揃えにする方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [テンプレートを使用して、ラベルを作成する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [表を挿入してラベルを作成する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [作成したレイアウトスタイルを保存する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [複数枚のラベルを印刷する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [宛名ラベルを作成する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Microsoft Outlook のアドイン機能を使用した宛名ラベルの作成 \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [「平成 20 年」と縦書きしたい。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [縦書きラベルの作成方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [テキストによってラベルの長さを自動調整する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [画像イメージを含んだ Access のデータを、画像も含めて印刷したい。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Excel のデータを利用した宛名ラベルの作り方 \(連結フィールドを使ったラベル作成\) \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)

#### アドイン

- [Excel シートのすべてのデータではなく、一部のデータ\(セル\)のみを選択する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Microsoft Word アドイン機能を使用して宛名ラベルを作成する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Microsoft Word/Excel/Outlook に P-touch アドインのアイコンがありません。\(Windows向け P-touch Editor 4.2/5.x\)](#)
- [Excel アドインでラベルの印刷が完了すると、書式がデフォルトに戻ってしまいます。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [アドイン機能で何ができますか？ \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Microsoft Outlook のアドイン機能を使用した宛名ラベルの作成 \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [アドインアイコンを登録／削除したい。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)

#### テンプレート

- [プリンターにラベルテンプレート／帳票テンプレートを転送する方法を教えてください。](#)
- [テンプレートを使用して、ラベルを作成する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Excel データを利用したラベルの作り方 \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)

- プリンタにラベルテンプレートを転送する方法 (P-touch Transfer Express)
- テンプレートを利用した名札の作り方 (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)

#### データベースに接続して印刷

- Excel シートのすべてのデータではなく、一部のデータ(セル)のみを選択する方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- データベース機能を使用して、Excel/Access ファイルを開く方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- Microsoft Excel のテキストをラベルリストに追加する方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- Excel データを利用したラベルの作り方 (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 「品質優先」の印刷オプションについて (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 画像イメージを含んだ Access のデータを、画像も含めて印刷したい。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 使用できる画像ファイルの形式を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)

#### 一般的な使用方法

- データベースソフトで作成したデータをそのまま利用して印刷や編集ができますか？ (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- ラベルリストとは何ですか？ (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 本体情報を電子ファイルで保存する方法を教えてください。(Windows向け)
- 作成したレイアウトスタイルを保存する方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 画面キャプチャツールの使用方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 複数枚のラベルを印刷する方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 宛名ラベルを作成する方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- P-touch Editor の使い方を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 使用できる画像ファイルの形式を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- Windows で古いバージョンの P-touch Editor で作成したファイルを、新しいバージョンの P-touch Editor で利用できますか？ (ファイルの互換性はありますか？)

#### データベース

- データベースソフトで作成したデータをそのまま利用して印刷や編集ができますか？ (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- Excel シートのすべてのデータではなく、一部のデータ(セル)のみを選択する方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 2つのデータフィールドから、バーコードを作成する方法 (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- データベース機能を使用して、Excel/Access ファイルを開く方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- Microsoft Excel のテキストをラベルリストに追加する方法を教えてください。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- Excel データを利用したラベルの作り方 (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- Excel のデータを利用した宛名ラベルの作り方 (連結フィールドを使ったラベル作成) (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)

### 印刷

#### 印字品質、印刷設定

- 「品質優先」の印刷オプションについて (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 用紙サイズ設定
- 印字品質が低く、画像が明るすぎたり暗すぎたりします。

### モバイル端末向けアプリケーション

#### Brother iPrint&Label

- iOS 10 でアドホックモードで接続した際に、AirPrint または iPrint&Label からプリンターが検索できません。

### ネットワーク関連

#### ネットワーク設定

- Windows10 のバージョンアップをしたら、Bluetooth®で印刷ができなくなりました。
- 別のネットワーク環境で使用するために IP アドレスを変更する方法を教えてください。
- ネットワーク設定のリセット方法を教えてください。
- ネットワークに詳しくないので、プリントサーバーに設定するアドレスがわかりません。

### ソフトウェア関連

#### プリンタードライバー

- プリンタードライバーのアンインストール方法を教えてください。

#### プリンター設定ツール

- P-touch Template 設定の使い方
- 通信設定の使い方 (Windows向け)
- プリンター設定ツールの使い方 (Windows向け)
- 本体設定の使い方 (Windows向け)
- 用紙サイズ設定

#### P-touch Transfer Manager (Windows向け)

- プリンターにラベルテンプレート／帳票テンプレートを転送する方法を教えてください。
- プリンタにラベルテンプレートを転送する方法 (P-touch Transfer Express)
- テンプレートやその他のデータをパソコンから本機に転送する方法を教えてください。

#### P-touch Transfer Express

- プリンターにラベルテンプレート／帳票テンプレートを転送する方法を教えてください。
- プリンタにラベルテンプレートを転送する方法 (P-touch Transfer Express)

#### BRAdmin Professional

- プリンターにラベルテンプレート／帳票テンプレートを転送する方法を教えてください。
- BRAdmin Professional とは何か？ (Windows の場合のみ)
- プリンターにラベルテンプレートを転送する方法 (ネットワーク経由)

#### BRAdmin Light

- BRAdmin Light とは何か？ (Windows 版のみ)

### 本体設定関連

#### リセット・初期化

- ネットワーク設定のリセット方法を教えてください。

#### 本体設定情報印刷

- 本機の設定は印刷できますか？

#### ウェブブラウザによる管理 (Web Based Management)

- CA 証明書のインストール方法

#### プリンター設定ツール

- 通信設定の使い方 (Windows向け)
- プリンター設定ツールの使い方 (Windows向け)
- 本体設定の使い方 (Windows向け)

#### 電源

- Li-ion (リチウムイオン) 充電池を充電する方法を教えてください。



- [Li-ion\(リチウムイオン\)充電電池を装着する方法を教えてください。](#)
- [カーアダプター\(別売品\)の接続方法](#)
- [AC アダプター\(別売品\)の接続方法](#)
- [本機の電源を自動的に切ることができますか？](#)

#### 操作方法

- [マストレージモードに切り替えて使用する方法を教えてください。](#)
- [RDロールの装着方法・交換方法を教えてください。](#)

### OS関連

#### Mac

- [Windows や Mac のバージョンを確認する方法](#)
- [デバイスとプリンター ウィンドウの開き方](#)

#### Windows

- [「32 ビット版」と「64 ビット版」の見分け方を教えてください。](#)
- [Windows 10 でドライバーやソフトウェアなどをダウンロードする方法](#)
- [Windows や Mac のバージョンを確認する方法](#)
- [デバイスとプリンター ウィンドウの開き方](#)

### メンテナンス

#### お手入れ方法

- [本機を清掃する方法を教えてください。](#)

### ソフトウェアのインストール

#### ソフトウェア

- [Windows 10 でドライバーやソフトウェアなどをダウンロードする方法](#)
- [シリアル番号が本体のどこにあるか分かりません。](#)
- [プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまって完了しません。\(プリンタードライバーの情報削除ツール\)](#)

## トラブル解決

### ソフトウェア関連

#### プリンタードライバー

- [アプリケーションから印刷すると「部単位で印刷/ページ単位で印刷」の設定が有効になりません。](#)
- [プリンタードライバーをインストールしたのに「このアプリケーションに対応したプリンタードライバーがインストールされていません。」と表示されます。\(Windows10 向け\)](#)
- [プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまって完了しません。\(プリンタードライバーの情報削除ツール\)](#)
- [プリンタードライバーのインストールが完了しません。\(プリンターを接続すると、プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまいます。\)](#)

#### P-touch Transfer Manager(Windows向け)

- [P-touch Transfer Manager で転送ボタンが表示されません。\(転送ファイル保存ボタンが表示されたままです。\)](#)

### P-touch Editor(Windows向け)

#### 印字品質

- [P-touch Editor で作成したテンプレートをプリンターに送って印刷しましたが、P-touch Editor 上の表示と異なります。](#)
- [ラベルが左右反転した状態で印刷されてしまいます。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)

#### メディア

- [メディア幅の選択ができません。一般用紙サイズしか選択できません。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)

#### データベース

- [データベースを P-touch Editor アプリケーションにインポートすると、数字の先頭のゼロ \(0\) が消えてしまうのはなぜですか？](#)
- [データベース機能を使用すると、「Code=800401f9 Msg: DLLでエラーが発生しました Source: ADODB. Connection Description:」というエラーメッセージが出る。](#)
- [データベース機能を使おうとすると、アプリケーションエラーが発生します。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)

#### アドイン

- [Microsoft Word に P-touch アドイン機能を登録したが、P-touch アイコンや、ツールメニューに「Brother P-touch」の項目が、正常に表示されない\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Microsoft Word にアドインアイコンを表示する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [64 ビット版 Microsoft Office 2010/ 2013/ 2016 にアドインできません。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Microsoft Word/Excel/Outlook に P-touch アドインのアイコンがありません。\(Windows向け P-touch Editor 4.2/5.x\)](#)
- [Microsoft Excel のテキストをラベルリストに追加する方法を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Microsoft Word や Excel に登録した Brother P-touch アドイン が、使用できません。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [アドインで取り込んだデータの書式が、元の書式と違います。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [P-touch Editor が正しく動作しません。\(Office 2013 または 2016 ユーザーの場合\)](#)

#### バーコード

- [P-touch Editor の画面表示と異なるバーコードが印刷されます。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [バーコード下の数字が表示されません。\(Windows向け P-touch Editor\)](#)

#### エラーメッセージ

- [「OneDriveにアクセスできません。」というエラーメッセージが出て、ファイルを開いたり保存したりできません。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [データベース機能を使おうとすると、アプリケーションエラーが発生します。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)

#### 操作でお困りの場合

- [「OneDriveにアクセスできません。」というエラーメッセージが出て、ファイルを開いたり保存したりできません。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [P-touch Editor で作成したテンプレートをプリンターに送って印刷しましたが、P-touch Editor 上の表示と異なります。](#)
- [ラベルが左右反転した状態で印刷されてしまいます。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [印刷したデータを自動保存したり、管理する機能はありますか？\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [P-touch Editor の使い方を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [入力文字数が増えると文字が小さくなってしまいます。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [「プリンタの設定」画面の「アプリケーション対応プリンタ」でプリンターが選択できません。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [印刷時の日付時刻を印刷したい。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [P-touch Editor が正しく動作しません。\(Office 2013 または 2016 ユーザーの場合\)](#)

### エラーメッセージ・LED ランプ

#### LED ランプ

- [各ランプの点灯 / 点滅表示は何を表しますか？](#)
- [Wi-Fi ランプや Bluetooth が青色に点灯しているのに、本機が無線 LAN で他のデバイスと通信できません。](#)
- [電源ランプが頻繁に「クーリング中」を示すオレンジ点滅します。もしくは連続して印刷する際にパソコンに転送エラーが表示されます。対処法を教えてください。](#)

#### PC画面上のエラーメッセージ

- [ドライバーをインストールしようとして、「設定の起動エラーコード 2」\(または「コード 193」、「コード 216」、「コード 267」\)が表示されます。](#)
- [プリンタードライバーをインストールしたのに「このアプリケーションに対応したプリンタードライバーがインストールされていません。」と表示されます。\(Windows10 向け\)](#)

- データベース機能を使用すると、「Code=800401f9 Msg: DLLでエラーが発生しました Source: ADO DB. Connection Description:」というエラーメッセージが出る。
- データベース機能を使おうとすると、アプリケーションエラーが発生します。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 電源ランプが頻繁に「クーリング中」を示すオレンジ点滅します。もしくは連続して印刷する際にパソコンに転送エラーが表示されます。対処法を教えてください。
- プリンターを USB 接続で使用時に、エラー等が表示されません。

## モバイル端末向けアプリケーション

### Brother iPrint&Label

- iOS 10 でアドホックモードで接続した際に、AirPrint または iPrint&Label からプリンターが検索できません。

## PC接続

### ソフトウェアのインストール失敗

- ドライバーをインストールしようとする、「設定の起動エラーコード 2」(または「コード 193」、「コード 216」、「コード 267」)が表示されます。
- プリンタードライバーをインストールしたのに「このアプリケーションに対応したプリンタードライバーがインストールされていません。」と表示されます。(Windows10 向け)
- サーバーで設定した用紙の設定が、クライアントのパソコンに反映されません。
- プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまって完了しません。(プリンタードライバーの情報削除ツール)
- プリンタードライバーのインストールが完了しません。(プリンターを接続すると、プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまいます。)

### 印刷できない

- USB 接続していますが、印刷できません。
- Windows 10 で、Bluetooth 接続のペアリングはできましたが、印刷できません。
- 時々印刷できなくなってしまう事があるのは何故ですか。

### Wi-Fi

- Wi-Fi ランプや Bluetooth が青色に点灯しているのに、本機が無線 LAN で他のデバイスと通信できません。

### Bluetooth

- Windows10 のバージョンアップをしたら、Bluetooth®で印刷ができなくなりました。
- Wi-Fi ランプや Bluetooth が青色に点灯しているのに、本機が無線 LAN で他のデバイスと通信できません。
- Windows 10 で、Bluetooth 接続のペアリングはできましたが、印刷できません。

### ネットワーク設定

- 時々印刷できなくなってしまう事があるのは何故ですか。

## モバイル端末での接続

### Bluetooth

- Windows10 のバージョンアップをしたら、Bluetooth®で印刷ができなくなりました。
- Wi-Fi ランプや Bluetooth が青色に点灯しているのに、本機が無線 LAN で他のデバイスと通信できません。

### Wi-Fi

- Wi-Fi ランプや Bluetooth が青色に点灯しているのに、本機が無線 LAN で他のデバイスと通信できません。
- iOS 8.x でアドホックモードで接続すると、接続が 30秒程度で切れてしまいます。

## 印刷

### 印刷できない

- iOS 10 でアドホックモードで接続した際に、AirPrint または iPrint&Label からプリンターが検索できません。
- USB 接続していますが、印刷できません。
- 「プリンタの設定」画面の「アプリケーション対応プリンタ」でプリンターが選択できません。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 本機 2 台を PC に接続して、1 台は印刷できますが、もう 1 台は印刷できません。(Brother XX-XXXX (コピー 1) というドライバーがインストールされています。)
- 1 台のパソコンに同じ機種種のプリンターを複数台接続しているが、1 台のプリンターからしか印刷できません。
- Windows 10 で、Bluetooth 接続のペアリングはできましたが、印刷できません。
- 印刷が突然止まりました。
- 連続印刷中、または、長いラベルを印刷中、印刷が止まることがあります。これは正常ですか？
- 時々印刷できなくなってしまう事があるのは何故ですか。

### 印字品質、印刷設定

- P-touch Editor で作成したテンプレートをプリンターに送って印刷しましたが、P-touch Editor 上の表示と異なります。
- アプリケーションから印刷すると「部単位で印刷/ページ単位で印刷」の設定が有効になりません。
- 本機 2 台を PC に接続して、1 台は印刷できますが、もう 1 台は印刷できません。(Brother XX-XXXX (コピー 1) というドライバーがインストールされています。)
- Windows 8 で、Bluetooth接続で大量のページを印刷すると、データ受信中のまま印刷が開始されないことがあります。
- 印字品質が低く、画像が明るすぎたり暗すぎたりします。

### レイアウト

- ラベルが左右反転した状態で印刷されてしまいます。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 入力文字数が増えると文字が小さくなってしまいます。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)
- 印刷時の日付時刻を印刷したい。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)

## アンインストール

### ドライバー

- プリンタードライバーのアンインストール方法を教えてください。
- プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまって完了しません。(プリンタードライバーの情報削除ツール)

### P-touch Editor

- アドインアイコンを登録／削除したい。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)

## 本体

### プリンター本体に関するトラブル

- シリアル番号が本体のどこにあるか分かりません。
- 本機 2 台を PC に接続して、1 台は印刷できますが、もう 1 台は印刷できません。(Brother XX-XXXX (コピー 1) というドライバーがインストールされています。)
- 連続印刷中、または、長いラベルを印刷中、印刷が止まることがあります。これは正常ですか？
- ネットワークに詳しくないので、プリントサーバーに設定するアドレスがわかりません。

### リセット・初期化

- ネットワーク設定のリセット方法を教えてください。

### 操作

- メディア幅の選択ができません。一般用紙サイズしか選択できません。(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)

## OS関連

### Windows

- Windows10 のバージョンアップをしたら、Bluetooth®で印刷ができなくなりました。
- 「32ビット版」と「64ビット版」の見分け方を教えてください。

### モバイル端末(Apple デバイス/Android など)

- iOS 8.x でアドホックモードで接続すると、接続が 30秒程度で切れてしまいます。

## ソフトウェアのインストール

### ソフトウェア

- [プリンタードライバーをインストールしたのに「このアプリケーションに対応したプリンタードライバーがインストールされていません。」と表示されます。\(Windows10 向け\)](#)
- [プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまって完了しません。\(プリンタードライバーの情報削除ツール\)](#)

## その他

### モバイル端末向けアプリケーション

#### Brother iPrint&Label

- [iOS 10 でアドホックモードで接続した際に、AirPrint または iPrint&Label からプリンターが検索できません。](#)

### メンテナンス

#### 本体・消耗品・その他

- [本機を清掃する方法を教えてください。](#)

### 製品仕様

#### 製品本体

- [マストストレージモードに切り替えて使用する方法を教えてください。](#)
- [Li-ion \(リチウムイオン\) 充電池を充電する方法を教えてください。](#)
- [Li-ion \(リチウムイオン\) 充電池を装着する方法を教えてください。](#)
- [どのようなオプションが使用できますか？](#)
- [使用できるインターフェイスはありますか？](#)
- [本機ではどのような用紙を使用できますか？](#)
- [カーアダプター \(別売品\) の接続方法](#)
- [AC アダプター \(別売品\) の接続方法](#)
- [サーバーで設定した用紙の設定が、クライアントのパソコンに反映されません。](#)
- [マストストレージ機能でサポートされているファイルの種類は何ですか？](#)
- [RDロールの装着方法・交換方法を教えてください。](#)
- [本機の電源を自動的に切ることができますか？](#)
- [転送機能仕様について教えてください。](#)

#### アプリケーション

- [データベースソフトで作成したデータをそのまま利用して印刷や編集ができますか？ \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [ラベルリストとは何ですか？ \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [プリンターにラベルテンプレート／帳票テンプレートを転送する方法を教えてください。](#)
- [印刷したデータを自動保存したり、管理する機能はありますか？ \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [使用できる画像ファイルの形式を教えてください。\(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [Excel のデータを利用した宛名ラベルの作り方 \(連結フィールドを使ったラベル作成\) \(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2\)](#)
- [BRAdmin Professional とは何ですか？ \(Windows の場合のみ\)](#)
- [プリンターにラベルテンプレートを転送する方法 \(ネットワーク経由\)](#)
- [P-touch Editor が正しく動作しません。\(Office 2013 または 2016 ユーザーの場合\)](#)
- [Windows で古いバージョンの P-touch Editor で作成したファイルを、新しいバージョンの P-touch Editor で利用できますか？ \(ファイルの互換性はありますか？\)](#)
- [BRAdmin Light とは何ですか？ \(Windows 版のみ\)](#)

#### 消耗品と別売品

- [どのようなオプションが使用できますか？](#)
- [本機ではどのような用紙を使用できますか？](#)
- [RDロールの装着方法・交換方法を教えてください。](#)

プリンタードライバーのインストールが完了しません。  
(プリンターを接続すると、プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまいます。)



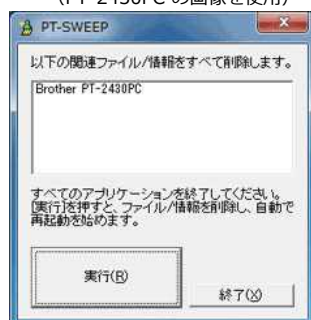
次のことを確認してください。

- 本機とパソコンを接続してから、本機の電源を入れましたか？  
本機の電源を入れないと、パソコンは本機が接続されていることを認識しません。
- 本機とパソコンは USBハブで接続されていますか？ USBハブのモデルによっては、プリンターが正しく検出されない場合があります。本機をパソコンの USBポートに直接接続してください。

問題が解決しない場合は、アンインストールツールを使用してください。このツールは、プリンタードライバーに関連するレジストリ情報とすべてのファイルを削除します。

1. ツールをダウンロードします：[プリンタードライバーの情報削除ツール](#)
2. すべてのアプリケーションを終了します。
3. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、解凍します。
4. 「ptsweep.exe」をダブルクリックして、ツールを起動します。

(PT-2430PC の画像を使用)



5. 機種の一覧を確認し、[実行] ボタンをクリックします。
6. 情報が削除されたことを示すメッセージが表示されます。
7. [OK] ボタンをクリックして、パソコンを再起動します。
8. プリンタードライバーを再インストールします。



このツールを使用すると、ブラザー ピータッチ / ラベルプリンター / スタンプ作成機 / モバイルプリンターシリーズのドライバーがアンインストールされる可能性があります。このツールを使用した後は、該当機種のドライバーを再インストールしてください。



### 印刷が突然止まりました。

- 印刷モニター画面が表示されているときに電源をオン / オフすると、プリンタードライバーがオフラインになり、印刷できなくなる可能性があります。
- この場合、Windows の「**プリンター / プリンターとFAX**」フォルダーを開き、プリンタードライバーがオフラインと表示されているか確認してください。
- オフラインになっている場合は、印刷モニター画面を閉じて、プリンターの電源を数回オン / オフしてください。この手順でプリンタードライバーがオンラインにならない場合は、パソコンを再起動してください。

## テンプレートを利用した名札の作り方（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

1. P-touch Editor を起動します。

P-touch Editor を起動後、用途カテゴリから「名札」を選択し、 ボタンをクリックします。

<例: Expressモード>

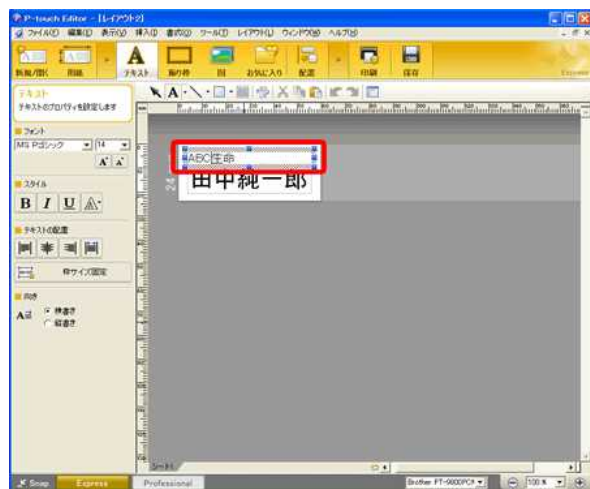


2. テンプレートを選択します

選択したカテゴリのテンプレート一覧が表示されます。お好みのテンプレートを選択し、「作成」ボタンをクリックします。

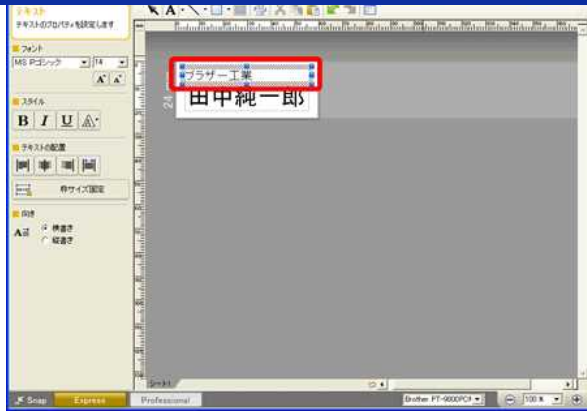


3. テキストを入力します。



コマンドバーの「テキスト」をクリックし、テキストを編集します。テンプレートに入力されているテキストを変更します。






4. ラベルを印刷します。  
コマンドバーの「印刷」ボタンをクリックして、作成したラベルを印刷します。

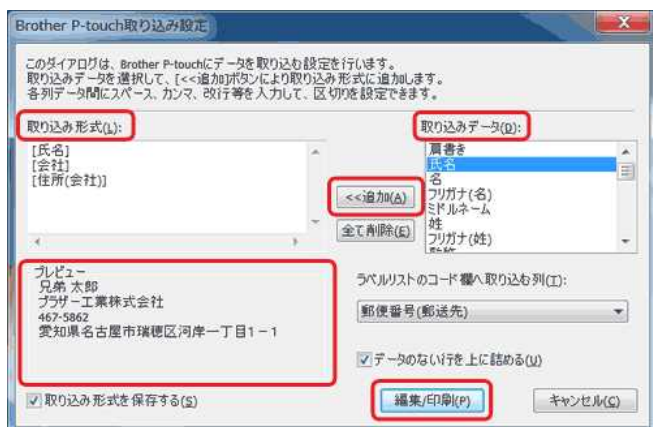
## Microsoft Outlook のアドイン機能を使用した宛名ラベルの作成 (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)

Microsoft Outlook のデータと、レイアウトスタイル機能を活用した宛名ラベルの作成手順を以下に説明します。

### 1. Microsoft Outlook からテキストをコピーする

- i. Outlook を起動し、インポートするデータを含む項目を開きます。
- ii. インポートするテキストを選択します。連絡先の場合は、インポートする連絡先を選択します。
- iii. リボンの「アドイン」タブの  [Brother P-touch] ボタンをクリックします。

### 2. データのインポート形式を指定する

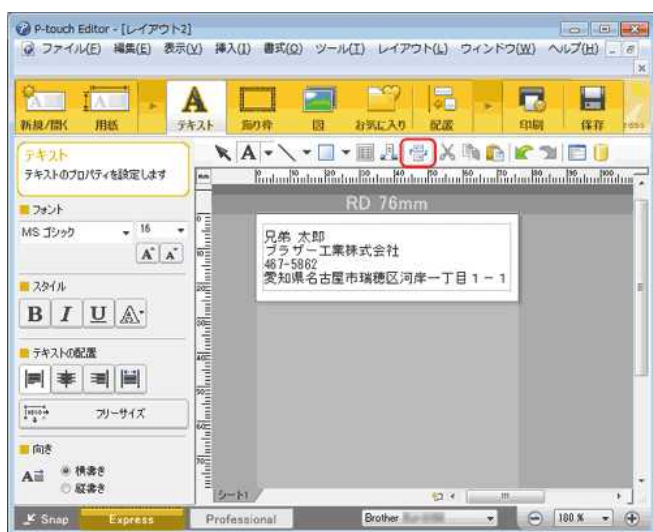



Brother P-touch取り込み設定ダイアログボックスで、「取り込みデータ:」ボックス内の項目をクリックし、「追加」ボタンを押します。選択した項目がタグとして「取り込み形式:」ボックスに追加されます。ここにスペース、改行、テキストを入力してレイアウトを作成できます。「プレビュー」が問題なければ、「編集 / 印刷」ボタンをクリックします。



- 「取り込み形式:」の設定を保存するには、「取り込み形式を保持する。」チェックボックスを選択します。
- 「データのない行を上詰める」チェックボックスを選択すると、データを含まない行は自動的に削除されます。
- ラベルリストの「コード」欄にデータをインポートする場合は、「ラベルリストのコード欄へ取り込む列:」欄で含める情報を指定します。
- 「取り込み形式:」ボックスの内容を削除するには、「全て削除」ボタンをクリックします。

### 3. レイアウトスタイルを適用する

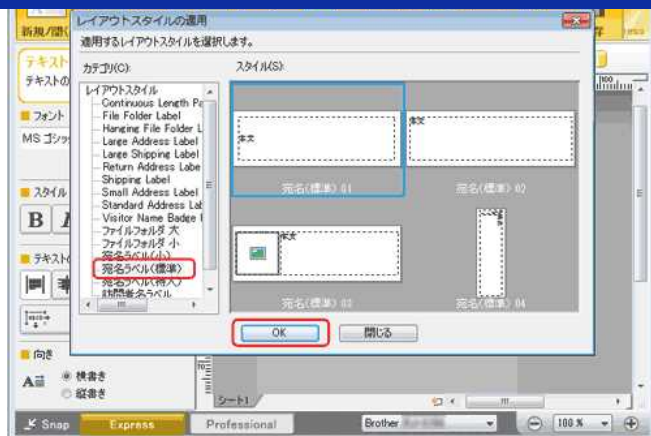


データが編集画面にインポートされます。レイアウトスタイルを変更する場合は、「レイアウトスタイルの適用」ボタン  をクリックします。

「レイアウトスタイルの適用」画面が表示されます。「宛名ラベル (標準)」レイアウトを選択し、[OK] をクリックします。



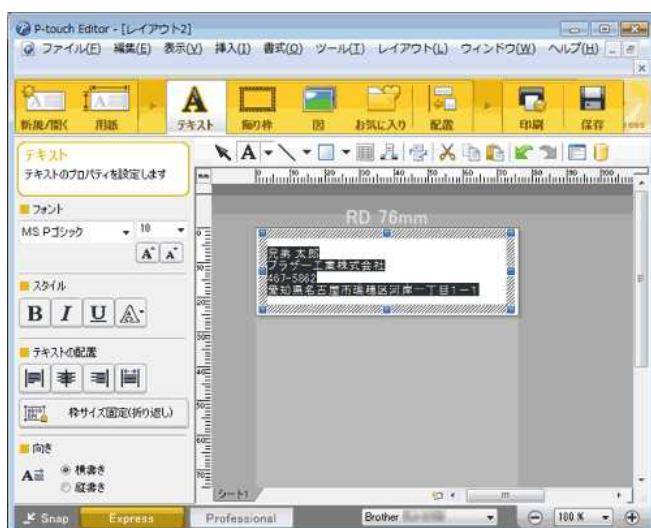




通常、Microsoft Office でアドイン機能を実行すると、デフォルトのレイアウトスタイルまたは、現在取り付けられているラベルのサイズで最後に使用したレイアウトスタイルが適用されます。

#### 4. データを調整する

テキストプロパティでテキストを調整できます。



#### 5. ラベルを印刷する



ラベルを印刷するには、**印刷** をクリックします。

完成したラベル

兄弟 太郎  
ブラザー工業株式会社  
467-5862  
愛知県名古屋市長区瑞穂区河岸一丁目1-1



ラベルリストにテキストを登録するようにアドインを設定している場合、Microsoft Outlook からインポートしたデータは下図のようにラベルリストに登録されます。

メッセージの内容：

ラベルデータ	列
作成日	「日付」 欄
データの 1 行目	「タイトル」 欄
すべてのインポートされるデータ	「本文」 欄

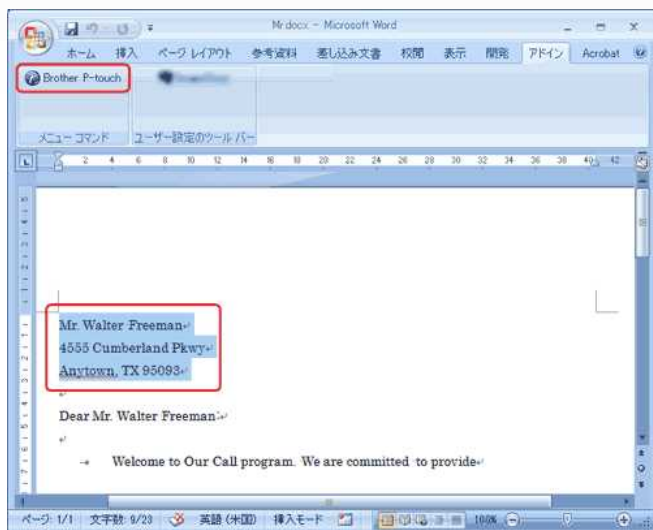
連絡先：


ラベルデータ	列
作成日	「日付」 欄
データの「氏名」 データ	「タイトル」 欄
すべての選択した情報	「本文」 欄
「コード」 欄にインポートされるテキスト	「コード」 欄

## Microsoft Word アドイン機能を使用して宛名ラベルを作成する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

Microsoft Word からテキストをコピーし、宛名ラベルを作成します。

### 1. テキストをコピーする

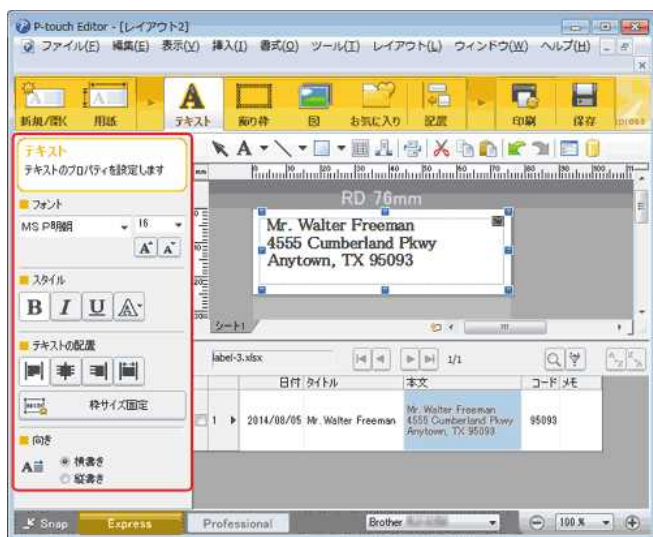


Microsoft Word でインポートするテキストを選択し、リボンの「アドイン」タブの  をクリックします。




テキストは、Microsoft Excel や Microsoft Outlook からコピーすることもできます。

### 2. テキストをフォーマットする




テキストプロパティバーで、テキストのフォーマットを変更します。



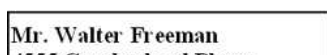
テキストプロパティバーが表示されていない場合は、 をクリックします。

### 3. ラベルを印刷する



コマンドバーの  をクリックします。

### 4. ラベルの完成



4555 Cumberland Pkwy  
Anytown, TX 95093

これでラベルが完成しました。  
印刷したラベルの裏紙をはがして貼り付けます。



ラベルリストにテキストを登録するようにアドインを設定している場合、 Microsoft Word からインポートしたデータは次のようにラベルリストに登録されます。

ラベルデータ	列
作成日	「日付」 欄
データの 1 行目	「タイトル」 欄
すべてのインポートされるデータ	「本文」 欄
郵便番号（選択された情報で決まるもの*）	「コード」 欄

\* 「コード」 欄は、5 桁の番号、5 桁と 4 桁の番号、9 桁の番号のいずれかで登録されます。



## 宛名ラベルを作成する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

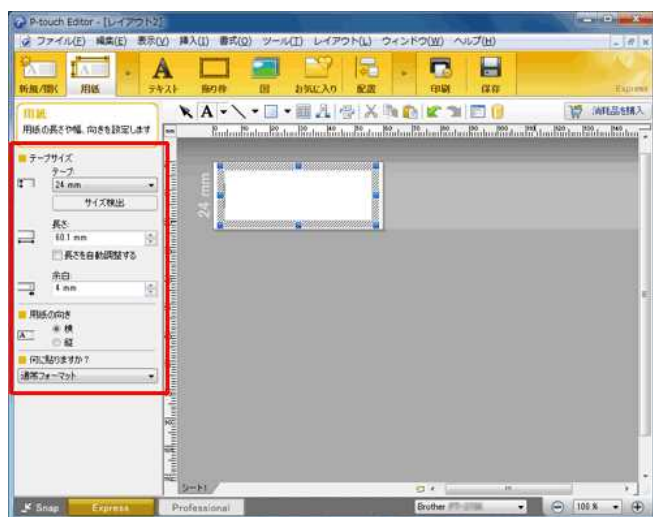
一般的なラベルを作成しながら、P-touch Editor の基本的な操作方法を紹介します。

### 1. P-touch Editor を起動し新しいラベルのレイアウトを作成する




スタート - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.x] の順にクリックします。P-touch Editor 5.x が起動します。お使いのプリンターを選択し、[新しいレイアウト] をクリックします。

### 2. テープサイズを選択する

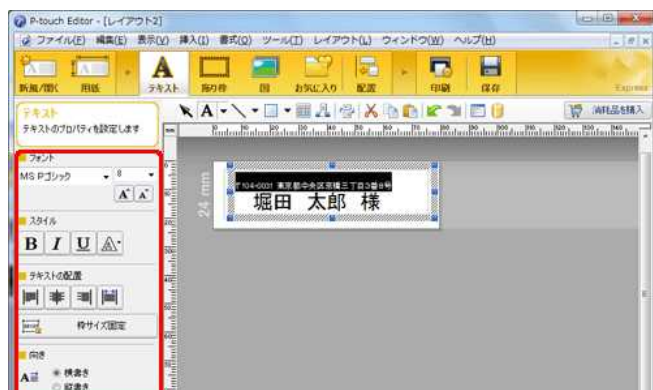


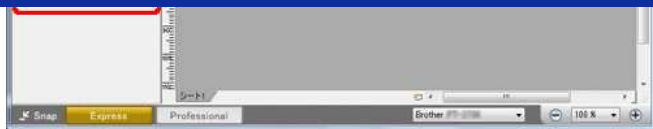
「用紙」プロパティボックスからテープのサイズを選択します。ここでは、サイズ以外の設定もできます。




プロパティバーに「用紙」以外が表示されている場合は、コマンドバーの  をクリックしてください。

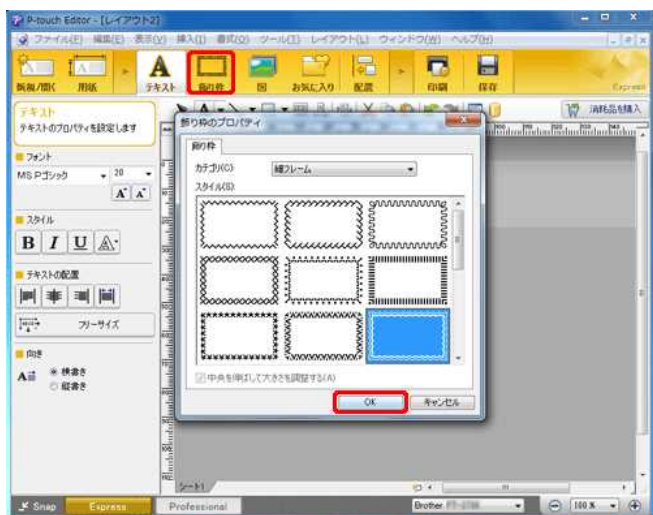
### 3. テキストを入力する







コマンドバーの  をクリックして、テキストボックスを作成し、テキストを入力します。「テキスト」プロパティボックスを使用して、テキストの書式を設定します。

#### 4. ラベルに飾り枠を追加する



コマンドバーの  をクリックします。「飾り枠のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。飾り枠を選択し、[OK] をクリックします。

#### 5. ラベルを印刷する

コマンドバーの  をクリックします。

#### 6. ラベルの完成



これで、ラベルが完成しました。  
印刷したラベルの裏紙をはがして、貼り付けます。

## 複数枚のラベルを印刷する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

1. P-touch Editor で、[ファイル] - [印刷] をクリックします。



2. コピー部数のスクロールボタンを使用して、印刷枚数を指定します。



## 「品質優先」の印刷オプションについて（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

本機の印刷オプションには、速度優先モードと、品質優先モードがあります。通常は速度優先モードでお使いください。



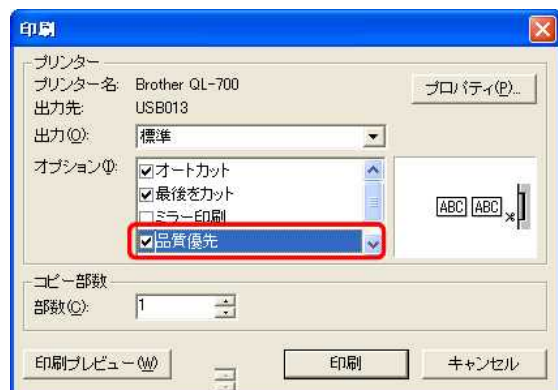
次の場合は、品質優先モードに設定することをお勧めします。

- バーコードを含むデータを印刷する場合
- グラフィックスデータを印刷する場合
- 印刷音を静かにしたい場合

下記の方法にしたがって変更することができます。

### 変更方法 1

P-touch Editor の印刷ダイアログで、品質優先にしたい場合は「品質優先」を選択します。



### 変更方法 2

1. 上記画面で「プロパティ」ボタンをクリックします。
2. 「基本設定」タブの画面で、品質優先か速度優先かを選び、[OK] ボタン をクリックします。





**連続印刷中、または、長いラベルを印刷中、印刷が止まることがあります。これは正常ですか？**

本体内部が高温になると、一時的に印刷を停止します。

停止中は、本体の電源ランプがゆっくり点滅し、PC には「冷却中です。しばらくお待ちください。」というメッセージが表示されます。（ここでは、QL-500/QL-550 のイメージを使用しています。）



しばらくして本体内部の温度が下がると、自動的に印刷を再開します。そのまま、お待ちください。

**関連情報**

▶ 電源ランプが頻繁に「クーリング中」を示すオレンジ点滅します。もしくは連続して印刷する際にパソコンに転送エラーが表示されます。対処法を教えてください。

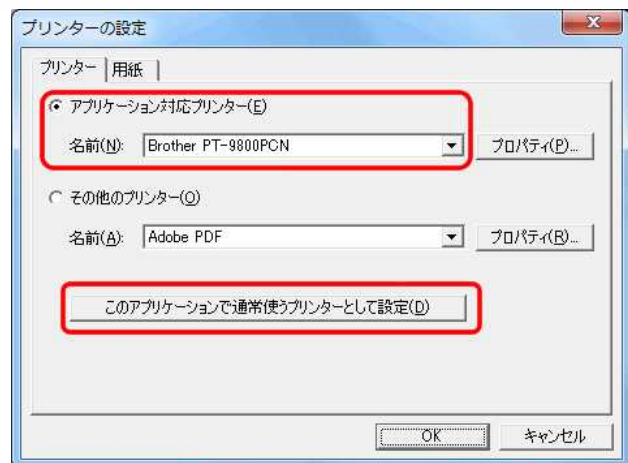
**メディア幅の選択ができません。一般用紙サイズしか選択できません。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）****● 本機のプリンタードライバーをインストールしましたか？**

ホームページからダウンロードする場合、エディターとドライバーが別々になっています。エディターとドライバーの両方をインストールしてください。

**● 本機のドライバーが、P-touch Editor のデフォルトプリンターになっていない可能性があります。**

P-touch Editor で、「ファイル」 - 「プリンター／用紙の設定」を開いてください。

「アプリケーション対応プリンター」にプリンターが登録されていて、チェックが付いているか確認してください。



もし、チェックが付いてない場合、「アプリケーション対応プリンター」にチェックを付けて、「通常使うプリンタとして設定」ボタンをクリックしてください。

もし、P-touch シリーズのプリンターが、「その他のプリンター」にリストされている場合は、インストールが正しく行なわれていません。ドライバーのインストールをやり直してください。

## 時々印刷できなくなってしまう事があるのは何故ですか。

まれに印刷できないという現象は、基本的に設定等に間違いがない可能性が高いため、まず障害の再現方法を見つけ出してネットワーク全体を含めてどこに原因があるのかを切り分けて調べる必要があります。

### 1. ルーターまたは DHCPサーバーから自動的に割り当てられた IPアドレスの確認

DHCP 等の自動的に IPアドレスを割り当ての機能をもったルーターまたはサーバー機器（以下 DHCPサーバー）が製品に対して、印刷を行っている PC と通信できない IPアドレスを割り当てている可能性があります。

初期導入時の設定は、同一セグメント上（ルーターを経由しない環境）で行なってください。

### 2. ping に応答している機器が製品であるかの確認

ネットワーク環境上に製品と同一の IPアドレスで動作している機器が存在しており、ping に応答している機器が製品ではない可能性があります。

（ping コマンド実行後に、"arp -a" コマンド等を用いて確認してください。）

ネットワーク環境上に存在する機器の各 IPアドレスを調べてから、製品の IPアドレスを設定してください。

### 3. ファイアウォール等のセキュリティー確認

ファイアウォール等のセキュリティーが動作しており、製品との通信が出来なくなっている可能性があります。

ファイアウォール等のセキュリティーを停止させてから再度確認ください。

## 別のネットワーク環境で使用するために IPアドレスを変更する方法を教えてください。

BRAdmin Light ユーティリティを使用してプリンターのネットワーク設定（IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）を変更できます。このユーティリティは、Windows® でのみ使用できます。

BRAdmin Light ユーティリティは、ブラザーのネットワーク対応製品の初期設定をする場合に使用します。このユーティリティでは、TCP/IP 環境でブラザー製品を検索したり、ステータスを表示したり、IPアドレスなどのネットワークの基本設定を行なうこともできます。

### <BRAdmin Light のインストール>

1. このウェブサイトの [\[ソフトウェアダウンロード\]](#) ページにアクセスし、BRAdmin Light をダウンロードします。
2. ダウンロードした .exe ファイルをダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールを進めます。



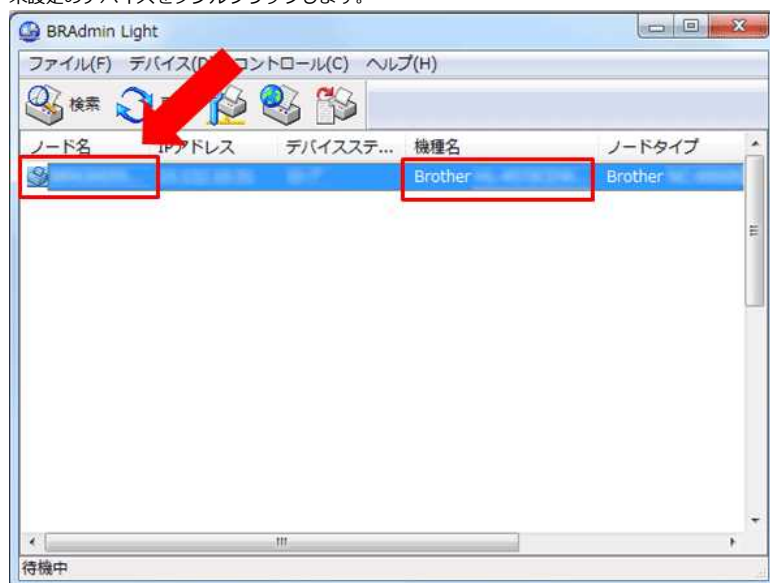
- より高度なプリンター管理が必要な場合は、[\[ソフトウェアダウンロード\]](#) ページから最新版のプリントサーバー設定ユーティリティ BRAdmin Professional をダウンロードしてください。
- ファイアウォール、アンチスパイウェア、アンチウイルスソフトを有効にしている場合は、一時的に設定を無効にしてください。問題なく印刷できることを確認してから、これらのソフトを有効にしてください。
- BRAdmin Light の画面にノード名が表示されます。お買い上げ時のプリントサーバーのノード名は、[BRWxxxxxxxxxxxx] です。（[xxxxxxxxxxxx] は、イーサネットアドレスです。）

### <BRAdmin Light を使用して、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する>

1. BRAdmin Light ユーティリティを起動します。

- Windows Vista® / Windows® 7 / Windows Server® 2008 / Windows Server® 2008 R2 の場合：  
「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - [Brother] - [BRAdmin Light] - [BRAdmin Light] の順にクリックします。
- Windows® 8 / Windows® 8.1 / Windows Server® 2012 / Windows Server® 2012 R2 の場合：  
「アプリ」画面の [BRAdmin Light] アイコンをクリックします。

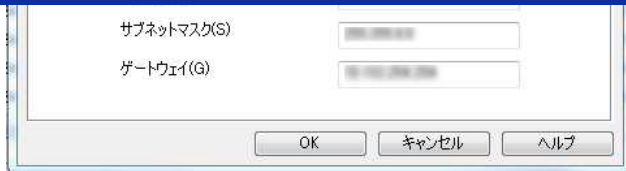
2. 新しいデバイスが、自動的に検出されます。
3. 未設定のデバイスをダブルクリックします。



DHCP、BOOTP、または RARP サーバーを使用しない設定の場合、BRAdmin Light ユーティリティの画面でデバイスは「未設定」の表示になります。

4. 「IP取得方法」の設定を [STATIC] に設定します。必要に応じて、プリントサーバーの「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」を入力します。





5. **[OK]** をクリックします。
6. プリンターの IPアドレスが正しく設定されると、 デバイスリストに本機のモデル名が表示されます。

### ネットワークに詳しくないので、プリントサーバーに設定するアドレスがわかりません。

ネットワークに接続して、正常に通信ができています P C で、DOS プロンプト画面を開きます。  
IPCONFIG というコマンドを入力して、P C に設定されている TCP/IP の設定を確認します。  
Subnet Mask、Gateway Address は、PC と同じ値を入力します。  
IP Address は、例えば、PC に設定されている値が、「192.168.0.2」であった場合、「192.168.0.n」と入力します。  
**n** は、ネットワーク上にある他の PC と重ならない値を調べて設定します。



## USB 接続していますが、印刷できません。

USB 接続をしていて印刷ができない場合は、以下の項目を確認してください。

- ✓ 1. 本製品とパソコンの接続を確認
- ✓ 2. プリンタードライバーの設定を確認
- ✓ 3. パソコン、本製品の再起動
- ✓ 4. プリンタードライバーの再インストール

### 1. 本製品とパソコンの接続を確認

1. 本製品の電源が入っていることを確認してください。
2. USB ケーブルがパソコンと本製品両側でしっかりと接続されているか確認します。
  - 本製品側とパソコン側の両方の USB ケーブルを挿しなおしてみてください。
  - USB ポートの挿し口を別の場所に変更してみてください。
  - USB ハブを経由してご使用の場合は、本製品とパソコンを USB ケーブルで直接接続してみてください。（使用するハブにより正しく認識されないことがあります。）
  - USB ケーブルは、長さが 2.0m 以内のものをお使いください。
  - 別の USB ケーブルに交換してみてください。
  - ネットワーク対応モデルの場合は、間違って LAN ポートに挿していないかご確認ください。
3. P-touch Editor Lite 対応モデル（PT-2430PC, QL-700, PT-P750W, PT-P700, QL-800）の場合は、Editor Lite モードになっていないことを確認してください。

#### PT-2430PC の場合

- 本体背面の E/EL スイッチが「EL」モードになっている場合は、「E」モードに変更してください。

#### QL-700/PT-P750W/PT-P700/QL-800 の場合

- Editor Lite ランプが点灯している場合は、Editor Lite ボタンを押し続けて Editor Lite ランプを消灯してください。

### 2. プリンタードライバーの設定を確認

プリンターフォルダーを開いて、次のことを確認してください。



プリンターのフォルダーの開き方が分からない場合は、よくあるご質問 (Q&A)「[デバイスとプリンター ウィンドウの開き方](#)」をご覧ください。

#### ● 使用するプリンターが登録されているか確認

登録されていない場合は、プリンタードライバーをインストールしてください。

#### ● 使用するプリンターの状態が「準備完了」になっているか確認

表示を「並べて表示」に変更し、状態が「準備完了」になっているかご確認ください。使用するプリンターの電源を入れても、「準備完了」にならない場合は、「4. プリンタードライバーの再インストール」にしたがって、プリンタードライバーを再インストールしてください。



次のように同じ機種名で「Brother XX-XXXX」と「Brother XX-XXXX (コピー 1)」が表示されている場合は、よくあるご質問 (Q&A)「[1 台のパソコンに同じ機種のプリンターを複数台接続しているが、1 台のプリンターからしか印刷できません。](#)」を参照ください。



#### ● 印刷待ちデータの確認

パソコンから印刷を実行し、印刷途中で停止した場合や何らかの原因で印刷がされなかった場合などに、印刷実行したデータが印刷待ちデータとして、パソコンに一時停止状態で残ることがあります。

この場合、プリンターは印刷命令に対して無反応状態になります。

印刷待ちデータの削除を行ってから再度印刷をお試しください。

#### = 印刷待ちデータの削除方法 =

プリンターフォルダーを開き、お使いのプリンタードライバーのアイコンをダブルクリックします。

「プリンター」メニューを開き「すべてのドキュメントの取り消し」をクリックし、「すべてのドキュメントを取り消しますか？」に「はい」をクリックしてください。





### 3. パソコン、本製品の再起動

何らかの原因でパソコンのシステムが不安定になっている可能性があります。パソコンの再起動を行なってみてください。

パソコンの再起動を行なう際は、使用中のアプリケーションをすべて終了し、データを保存後、本製品の電源を一旦オフにします。その後、パソコンを再起動させて、本製品の電源をオンにしてください。

以上の項目について確認を行なっても改善されない場合は、次の対策をお試しください。

### 4. プリンタードライバーの再インストール

プリンタードライバーが正常にインストールされていない可能性があります。「プリンタドライバの削除ツール」を使ってドライバーを一度アンインストールしてから、再インストールをお試しください。


Microsoft Word や Excel に登録した Brother P-touch アドイン が、 使用できません。 （Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

[\[Microsoft Office 2007\]](#)

[\[Microsoft Office 2010 / 2013 / 2016\]](#)

[\[Microsoft Office 2007\]](#)

Microsoft Office 2007 でマクロを信頼する操作を実行してもエラーが起きる場合は、 次の手順に従ってください。

1. Microsoft Word または Excel で **Microsoft Office ボタン** 、 **Word のオプション**または **Excel のオプション**の順にクリックします。
2. **セキュリティセンター**、 **セキュリティセンターの設定**の順にクリックします。
3. 画面左側の**マクロの設定**をクリックします。 **マクロの設定**セクションで「 **警告を表示せずにすべてのマクロを無効にする** 」または「 **警告を表示してすべてのマクロを無効にする** 」 が選択されている場合、 Brother P-touch アドインは使用できません。 設定を「 **デジタル署名されたマクロを除き、 すべてのマクロを無効にする** 」 に変更します。
4. アドイン機能をもう一度実行してみてください。

[\[Microsoft Office 2010 / 2013 / 2016\]](#)

Microsoft Office 2010 / 2013 / 2016 でマクロを信頼する操作を実行してもエラーが起きる場合は、 次の手順に従ってください。

1. Microsoft Word または Excel で、 **ファイルタブ**、 **Word のオプション**または **Excel のオプション**の順にクリックします。
2. **セキュリティセンター**、 **セキュリティセンターの設定**の順にクリックします。
3. 画面左側の**マクロの設定**をクリックします。 **マクロの設定**セクションで「 **警告を表示せずにすべてのマクロを無効にする** 」または「 **警告を表示してすべてのマクロを無効にする** 」 が選択されている場合、 Brother P-touch アドインは使用できません。 設定を「 **デジタル署名されたマクロを除き、 すべてのマクロを無効にする** 」 に変更します。
4. アドイン機能をもう一度実行してみてください。

**データベース機能を使おうとすると、アプリケーションエラーが発生します。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）**

P-touch Editor が使用するデータベースモジュールが損傷しているか、現在インストールされているデータベースエンジンのバージョンが古い可能性があります。

問題を解決するために、Microsoft ダウンロードセンターから最新版の Microsoft Data Access Components （MDAC）と Microsoft Jet 4.0 データベースエンジンをダウンロードし、インストールしてください。



Windows XP SP2 では、この方法は使用できません。Windows XP SP2 をお使いの場合は、パソコンメーカーにお問い合わせください。

データベース機能を使用すると、「Code=800401f9 Msg: DLLでエラーが発生しました Source: ADODB.Connection Description:」というエラーメッセージが出る。



下記の手順を実行していただくことで、不具合現象が改善された例があります。

1. 管理者権限のユーザーでログインします。
2. スタート ボタンをクリックし、「ファイル名を指定して実行」を次にクリックします。
3. ファイルを開くボックスで `cmd` を入力し、「OK」をクリックします。
4. コマンド プロンプトで、次の行を入力します  
(Driveは Windows がインストールされているドライブの文字)  
Drive:  
`cd program files¥common files¥system¥ole db`  
`regsvr32 oledb32.dll`  
`regsvr32 oledb32r.dll`
5. 操作が成功したメッセージを表示したら、「OK」をクリックします。
6. コマンド プロンプトを閉じるために、`exit` を入力します。

## Excel データを利用したラベルの作り方 (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)



作成手順は以下の通りです。

(ここではProfessionalモードで説明します。)

1. Excelのデータを用意します。

	A	B	C
1	部品名	型名	部品コード
2	USBケーブル	CB-001	111111-001
3	ACアダプタ	AC-123	222222-001

2. ラベルサイズを決めます。



- をクリックし、用紙プロパティを開きます。
- ここでは、テープ幅 36 mm、テープ長さ 80 mm とします。

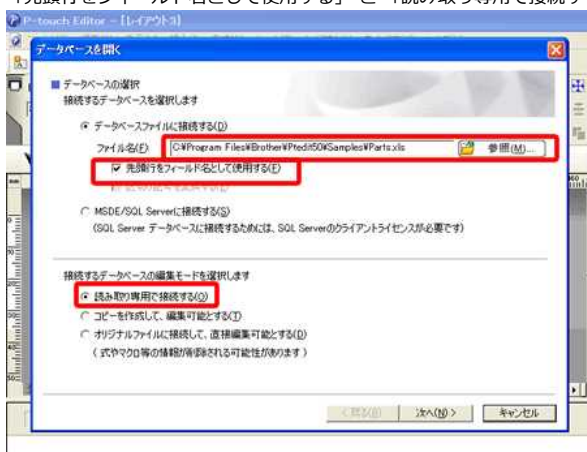


3. データベースに接続します。

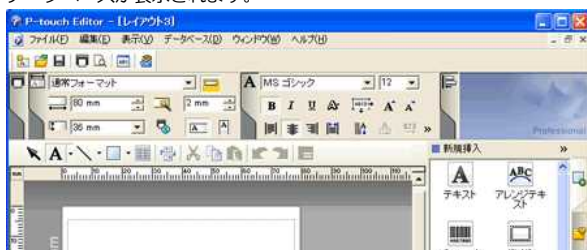
- メニューバーから、「ファイル」 - 「データベース」 - 「接続」 をクリックします。



- 用意した Excel ファイルを選択します。  
「先頭行をフィールド名として使用する」と「読み取り専用で接続する」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



- データベースが表示されます。







選択したファイルにシートが複数ある場合、データベースを選択するダイアログボックスが表示されますので、ご利用になりたいシートを選択してください。

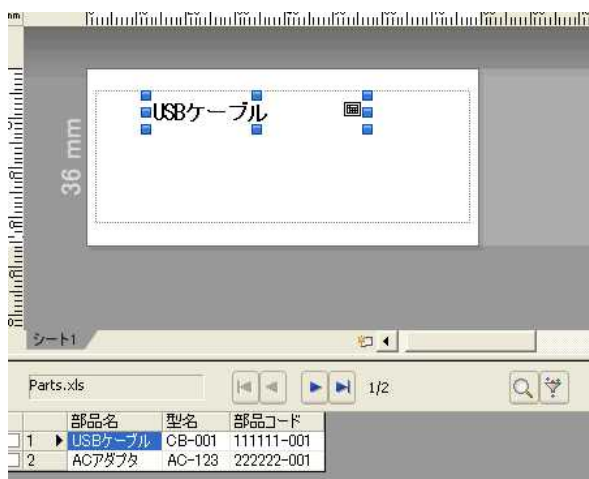
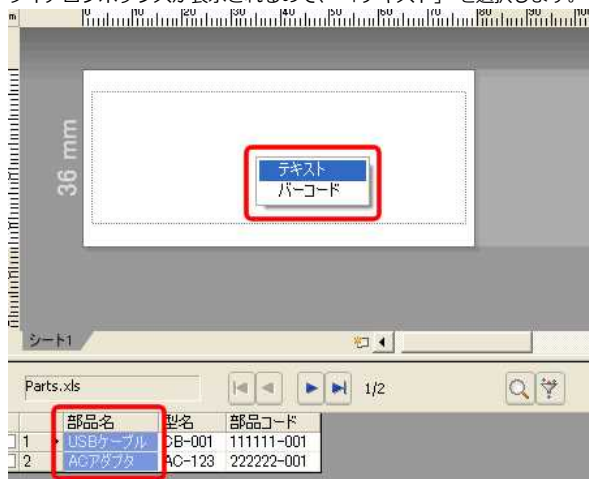
#### 4. データをテキストとしてレイアウトにマージします。

まず、フォントの設定をします。

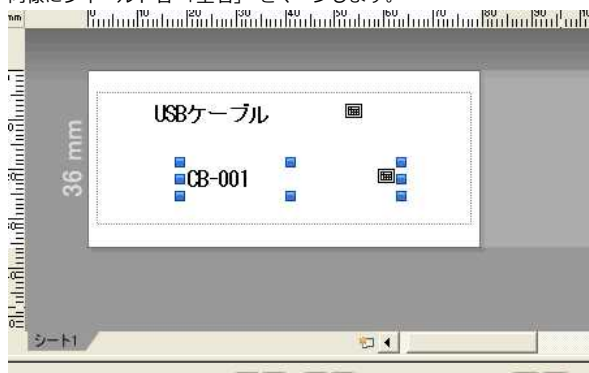
- ここでは、フォント: MS ゴシック、フォントサイズ: 12 とします。
- フォントの設定は、テキストをレイアウトにマージした後でも変更できます。

次に、データベースのデータをレイアウトにマージします。

- フィールド名「部品名」をクリックし、レイアウトウィンドウにドラッグします。ダイアログボックスが表示されるので、「テキスト」を選択します。



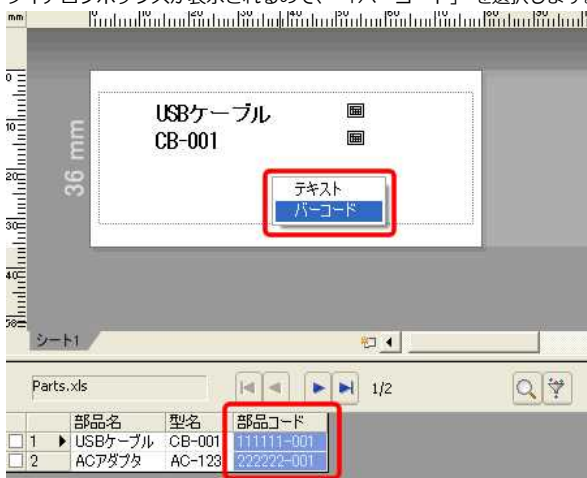
- 同様にフィールド名「型名」をマージします。



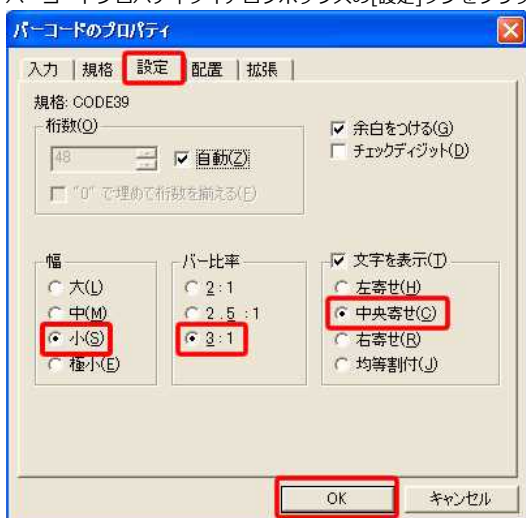
	部品名	型名	部品コード
1	USBケーブル	CB-001	111111-001
2	ACアダプタ	AC-123	222222-001

5. データをバーコードとしてマージします。

- フィールド名「部品コード」をクリックし、レイアウトウィンドウにドラッグします。ダイアログボックスが表示されるので、「バーコード」を選択します。



- マージしたバーコードデータをダブルクリックします。
- バーコードプロパティダイアログボックスの[設定]タブをクリックし、幅、バー比率、文字表示位置を選択します。設定が終わったら[OK] ボタンをクリックします。

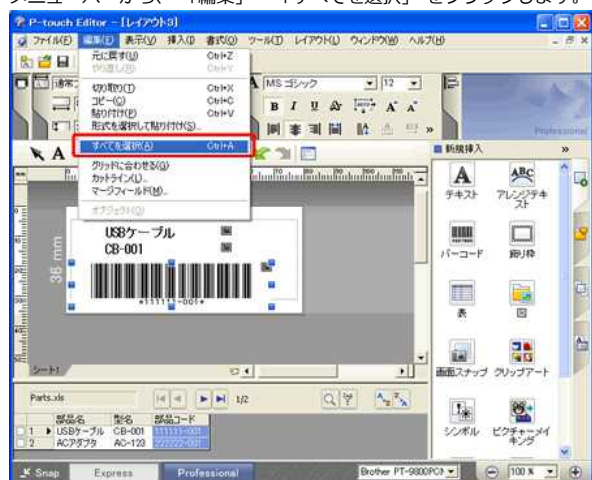


- 選択されているバーコード規格によって、データが表示されない場合があります。（「無効」もしくは「不正なチェックディジット」と表示される。）  
バーコードが表示されない場合には、下記の原因が考えられます。
  - バーコードで使用できないデータが含まれている。
  - データが規定の桁数に合わない。
  - チェックディジットの計算に誤りがある。
- データを見直すか、使用するバーコード規格を変更してください。（ここでは、[CODE39] か [CODE128] が有効です。）

- オブジェクトを揃えます。



- をクリックし、レイアウトプロパティを表示します。
- メニューバーから、「編集」 - 「すべてを選択」をクリックします。



- ここでは、「左右中央揃えボタン」と「上下に整列ボタン」をクリックします。

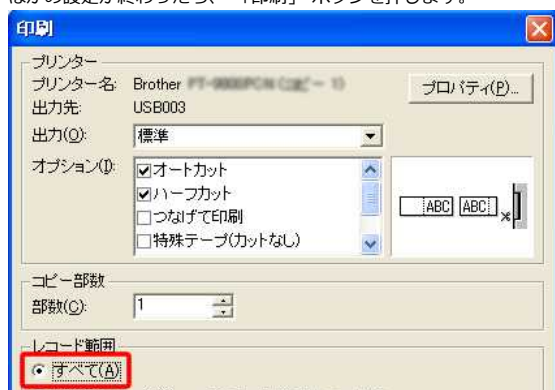


## 6. 印刷します。



- をクリックし、印刷プロパティをクリックします。
- をクリックすると、ダイアログボックスが表示されます。「レコード範囲」で「すべて」を選択します。

ほかの設定が終わったら、「印刷」ボタンを押します。



現在のレコード (R)

範囲指定 (R)

1

から (B)

2

まで (H)

印刷プレビュー (W)

印刷

キャンセル



レコード範囲	印刷されるレコード
すべて	すべてのレコードを印刷します。
現在のレコード	現在のレコードのみ印刷します。
マークされたレコード	マークされたレコードのみ印刷します。
範囲指定	指定されたレコードを印刷します。

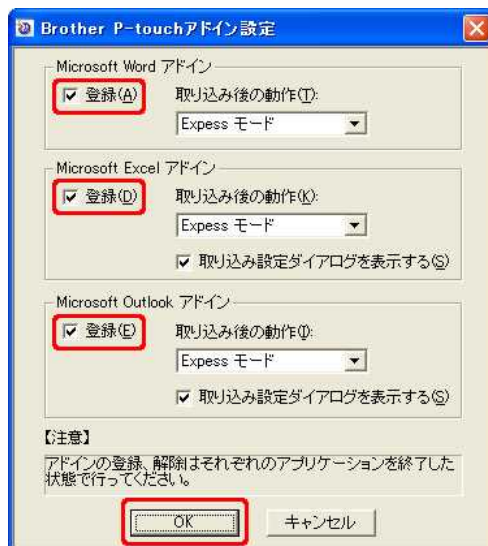
関連情報

▶ [データベースソフトで作成したデータをそのまま利用して印刷や編集ができますか？（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）](#)

## アドインアイコンを登録／削除したい。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

下記の手順で、アドイン機能を登録／削除することができます。  
アドイン機能が登録されると、アプリケーションにアドインアイコンが表示されます。

1. Microsoft Word／Excel／Outlook が起動している場合は、終了します。
2. 「スタート」 - 「すべてのプログラム（プログラム）」 - 「Brother P-touch」 - 「P-touch ツール」 - 「P-touch Editor 5.1/5.2 アドイン設定」 を選択します。
3. アドイン機能を登録したいアプリケーションのチェックボックスをクリックして、チェックマークを付けます。



4. [OK] をクリックします。アドイン機能が登録／解除されます。



- アドイン機能の登録／解除は、それぞれのアプリケーションを終了した状態で行なってください。
- Windows Vista、Windows 7 をご利用の場合、アドイン機能の登録／解除は、アドミニストレーター（コンピューターの管理者）権限のユーザーで行なってください。

## アドインで取り込んだデータの書式が、元の書式と違います。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

アドインはテキストデータのみを取り込み、書式情報は取り込まれないので、元の書式と異なる場合があります。  
アドインで取り込んだデータの書式変更は、P-touch Editor の編集画面で行なうことができます。

アドインを実行しても P-touch Editor の編集画面が表示されない場合は、以下の手順でアドインを設定し直してください。

1. 「スタート」－「すべてのプログラム」－「Brother P-touch」－「P-touch ツール」－「P-touch Editor 5.1/5.2 アドイン設定」 を選択します。
2. 各アプリケーションの「取り込み後の動作：」 コンボボックスで、「Express モード」 または「Professional モード」 を選択します。
3. [OK] をクリックします。

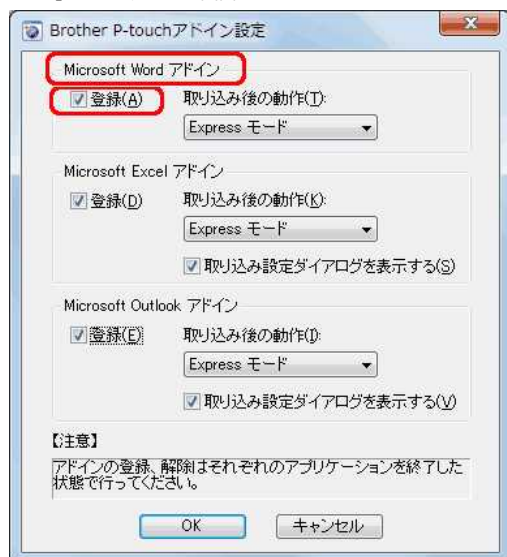


**Microsoft Word にアドインアイコンを表示する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）**


Microsoft Outlook を先に起動した場合、Microsoft Word にアドインアイコンが表示されないことがあります。Outlook が起動していたら、Word と Outlook の両方を閉じます。再度 Word を開き、アドインアイコンが表示されるか確認します。表示されない場合は、下記の手順を行ってください。

Microsoft Word にアドインアイコンを表示するには、次の手順に従ってください。

1. [スタート] - [プログラム (すべてのプログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch Tools] - [P-touch Editor 5.1/5.2 Add-Ins Utility] の順にクリックします。
2. 「Brother P-touch アドイン設定」画面で、「Microsoft Word アドイン」の下に「登録」チェックボックスにチェックを入れます。
3. 「OK」をクリックして画面を閉じます。



## アドイン機能で何ができますか？（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

テキストやデータを選択して P-touch アイコン  をクリックすると、すばやく簡単にラベルを作成したり印刷したりできます。

アドイン（インポート機能）は、次のアプリケーションで使用できます。

Microsoft Word 2007 / 2010 / 2013 / 2016

Microsoft Excel 2007 / 2010 / 2013 / 2016

Microsoft Outlook 2007 / 2010 / 2013 / 2016

アドイン機能を利用すると、次の操作が可能になります。

### テキストやデータのラベルへのインポート

[Microsoft Word/Excel /Outlook からの直接印刷](#)

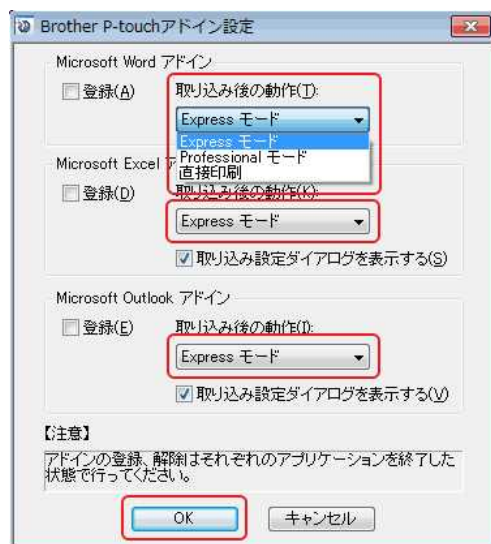
[テキストやデータをラベルリストに登録](#)


#### • テキストやデータのラベルへのインポート

アドイン機能を使用する前に、アドインユーティリティの設定を行います。

「スタート」 - 「プログラム（すべてのプログラム）」 - [Brother P-touch] - 「P-touch ツール」 - 「P-touch Editor 5.1/5.2 アドイン設定」の順にクリックします。

「Brother P-touchアドイン設定」ダイアログボックスが表示されます。各アプリケーションについて、「取り込み後の動作:」リストから [Express モード] または [Professional モード] を選択し、[OK] をクリックします。

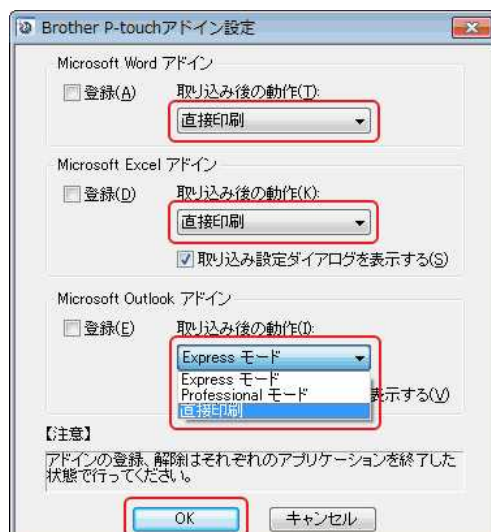



 をクリックすると、選択しているテキストやデータがラベルにインポートされます。

#### • Microsoft Word/Excel /Outlook からの直接印刷

アドイン機能を使用する前に、アドインユーティリティの設定を行います。

「スタート」 - 「プログラム（すべてのプログラム）」 - [Brother P-touch] - 「P-touch ツール」 - 「P-touch Editor 5.1/5.2 アドイン設定」の順にクリックします。各アプリケーションについて、「取り込み後の動作:」リストから「直接印刷」を選択し、[OK] をクリックします。



 をクリックすると、選択しているテキストやデータが各アプリケーションから直接印刷されます。

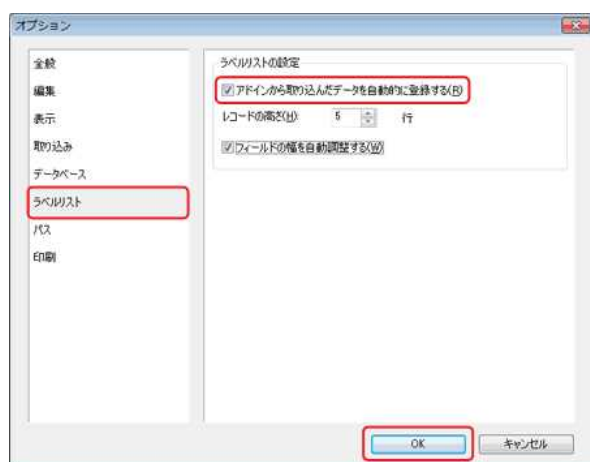



デフォルト設定または現在取り付けられているラベルやテープのサイズや最後に使用したレイアウトスタイルが、選択したテキストやデータに適用されます。

- **テキストやデータをラベルリストに登録**（ラベルリストについて詳しくは、よくあるご質問 (Q&A)「[ラベルリストとは何ですか？（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）](#)」を参照してください）

アドイン機能を使用する前に、ラベルリストオプションを設定します。


P-touch Editor の編集画面から、「ツール」 - 「オプション...」を選択します。「ラベルリスト」タブをクリックします。「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」チェックボックスを選択し、[OK] をクリックします。



 をクリックすると、選択しているデータやテキストがラベルリストに登録されます。

## Excel シートのすべてのデータではなく、一部のデータ（セル）のみを選択する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

下記の手順に従ってください。

1. ラベルの 1 行目に含めたいデータ（セル）をクリックします。
2. キーボードの **[Ctrl]** キーを押します。**[Ctrl]** キーを押したまま、2 行目以降に含めたいデータをクリックします。
3. ラベルに含めたいデータをすべて選択したら、**[Ctrl]** キーを放します。
4. ツールバーの Brother P-touch アドインアイコン  をクリックします。

Windows で古いバージョンの P-touch Editor で作成したファイルを、新しいバージョンの P-touch Editor で利用できますか？（ファイルの互換性がありますか？）

P-touch Editor の各バージョンで作成したファイルは、下記のバージョンで読み込むことができます。

	Editor 3.x	Editor 4.0	Editor 4.1	Editor 4.2	Editor 5.x
Editor 3.x（lbl形式）で作成	O	O	O	O	O
Editor 4.0（lbl形式）で作成	X	O	O	O	O
Editor 4.1（lbl形式）で作成	X	△	O	O	O
Editor 4.2（lbl形式）で作成	X	X	X	O	O
Editor 5.x（lbl形式）で作成	X	X	X	△	O
Editor 5.x（lbx形式）で作成	X	X	X	X	O

※機種によって使用できるバージョンは異なります。

- O：利用可  
△：下位バージョンから追加された機能は利用不可  
X：利用不可



P-touch Editor 5.x で作成した lbx 形式のファイルを、次のようにしてP-touch Editor 4.2 で読める lbl 形式に変換することができます。ただし、P-touch Editor 5.x で追加された機能は変換時に削除されますのでご注意ください。

1. P-touch Editor 5.x にてファイルを保存するとき、「ファイル」－「名前を付けて保存」をクリックします。
2. 「ファイルの種類」コンボボックスで、「**レイアウト (4.2) ファイル (\*.lbl)**」を選択し、「保存」をクリックします。
3. 「旧バージョン (4.2) ファイル形式で保存しますか？」というメッセージボックスが表示されます。「はい」をクリックして保存します。

## Excel のデータを利用した宛名ラベルの作り方（連結フィールドを使ったラベル作成）（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

下記の宛名ラベルの作り方の手順に沿って、Excel ファイルの接続方法や、連結フィールドの設定方法、データのマージ方法について、説明します。

東京都渋谷区〇×町3-2-4  
加藤 大介 様

神奈川県横浜市中区〇△×町3-5-4  
城の内 政次郎 様

東京都目黒区〇△町2-11  
森 肇 様

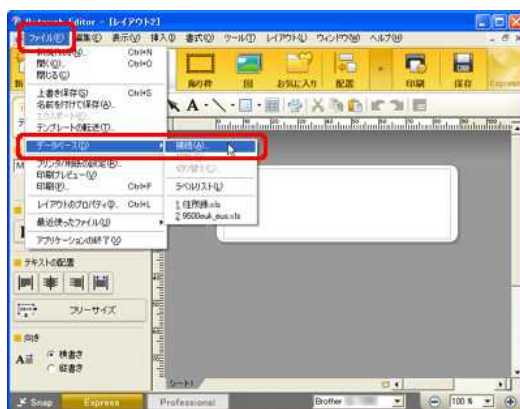
## データベースを準備します

1. 下記のような、Microsoft Excel で作成された住所録から、ラベルを作成します。

	A	B	C
1	氏名	住所1	住所2
2	加藤 大介	東京都	渋谷区〇×町3-2-4
3	城の内 政次郎	神奈川県	横浜市〇△×町3-5-4
4	森 肇	東京都	目黒区〇△町2-11

## データベースに接続します

2. メニューの「ファイル」 - 「データベース」 - 「接続...」をクリックします。



3. 「データベースを開く」ダイアログが表示されます。「データベースファイルに接続する」を選択し、「参照(M)...」ボタンをクリックします。



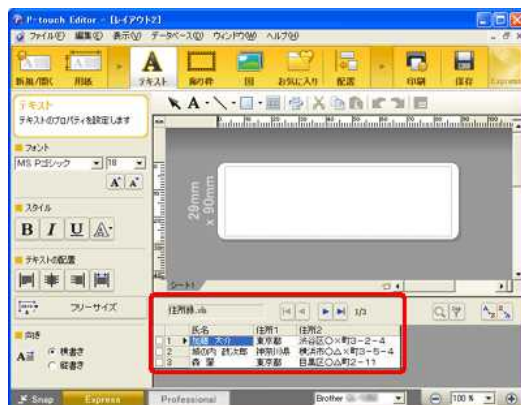
4. 用意した Excel ファイルを選択します。「先頭行をフィールド名として使用する」のチェックがオンになっていることを確認してください。接続するデータベースの編集モードを選択します。ここでは、「読み取り専用で接続する」を選択し、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。



5. お使いになるファイルに複数のシートが含まれている場合は、「データベーステーブルの選択」画面が表示されますので、接続したいシートを選択してください。



6. データベースが表示されます。



### フィールドを連結します

まず、「住所 1」と「住所 2」のフィールドを連結します。連結することによって、異なる長さのデータを体裁よく配置することができます。例えば「住所 1」と「住所 2」を連結せずにマージすると、データの長さによって、次のような問題が起こります。

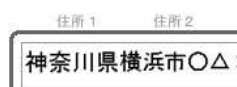
- 「住所 1」のサイズを「神奈川県」に合わせると、「東京都」の後に空白ができてしまいます。



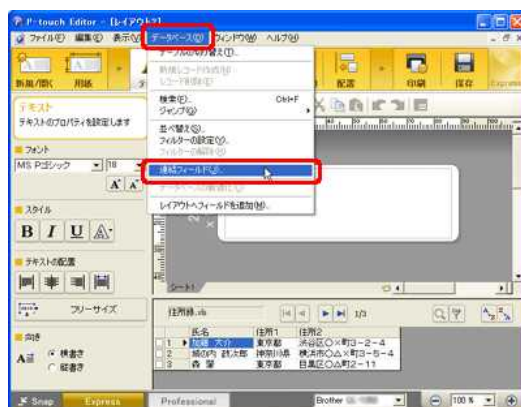
- 次に「東京都」に合わせると、「神奈川県」の文字サイズが小さくなってしまいます。



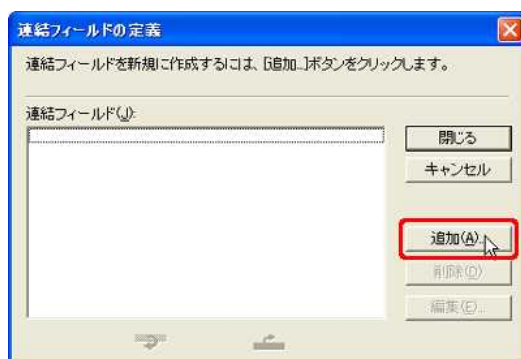
- そこで、連結してマージすると上記の問題が解消され、体裁が整います。



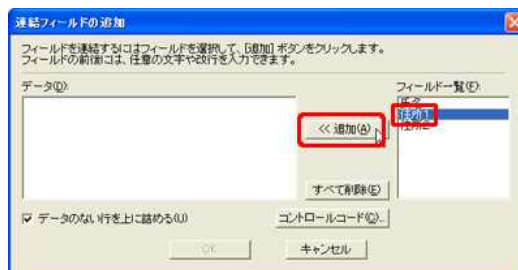
7. メニューバーに「データベース(D)」を表示させるため、接続されているデータベース上をクリックします。「データベース(D)」 - 「連結フィールド(J)...」をクリックします。



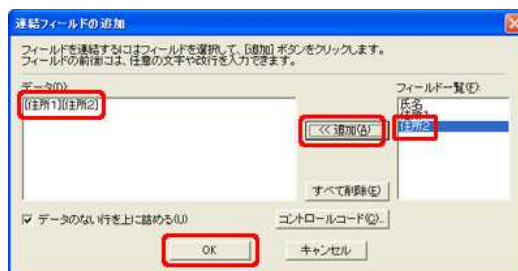
8. 「連結フィールドの定義」ダイアログが表示されます。「追加」ボタンをクリックします。



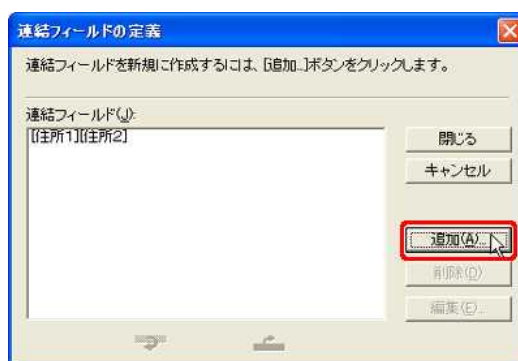
9. 「連結フィールドの追加」 ダイアログが表示されます。「フィールド一覧」 のリストから、「住所 1」 を選び、「追加」 ボタンをクリックします。



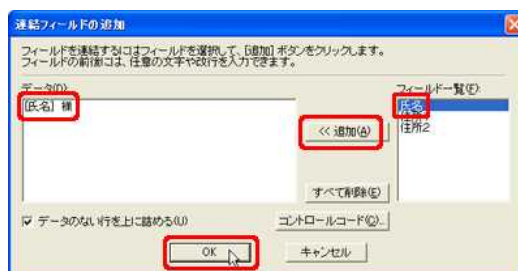
10. 同様に、「住所 2」 を選び、「追加」 ボタンをクリックします。[OK] をクリックします。



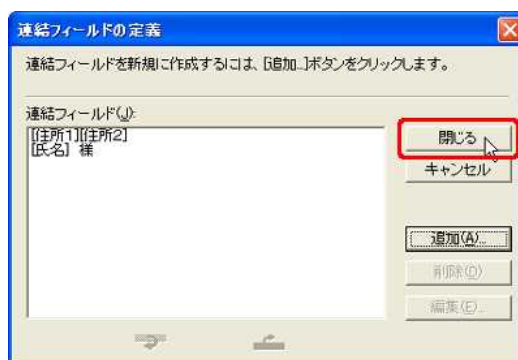
11. 「連結フィールドの定義」 ダイアログが表示されます。「追加」 ボタンをクリックします。



12. 「連結フィールドの追加」 ダイアログが表示されます。「氏名」 を選び、「追加」 ボタンをクリックします。「データ」 のテキストボックス内に表示された「氏名」 の後に、スペースと "様" を入力し、[OK] をクリックします。



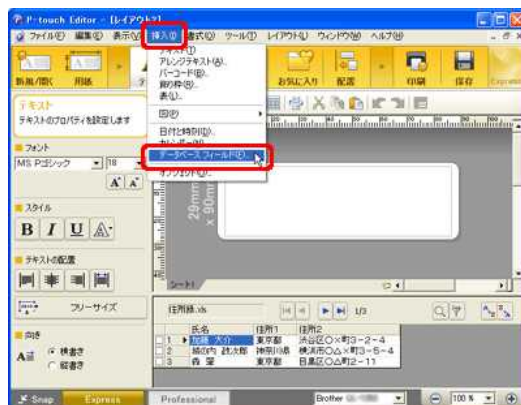
13. 「連結フィールドの定義」 ダイアログが表示されます。「閉じる」 をクリックします。



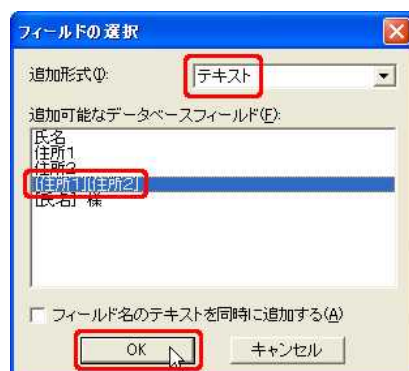
複数行にわたる連結フィールドにしたい場合は、[Enter] キーを押して改行します。  
「¥n」を入力しても改行になります。

## データをレイアウトにマージします

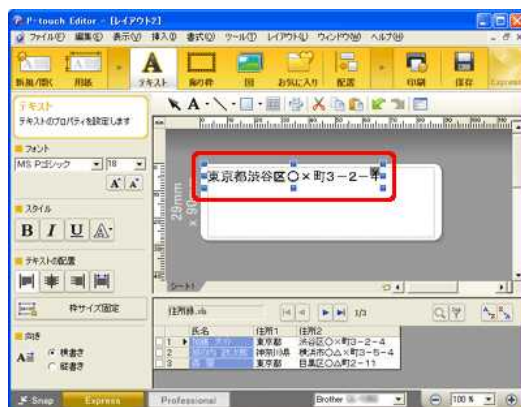
14. メニューから「挿入」 - 「データベースフィールド」をクリックします。



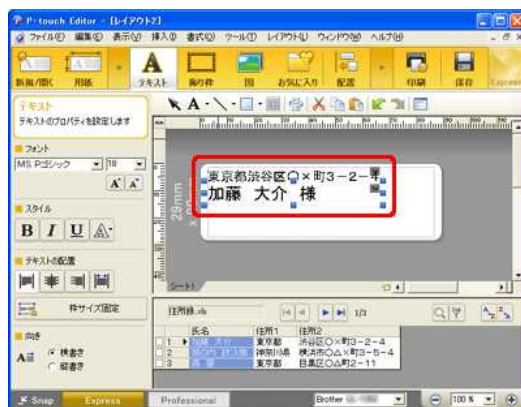
15. 「フィールドの選択」ダイアログが表示されます。「追加形式」のドロップダウンリストから「テキスト」を、「追加可能なデータベースフィールド」リストから、連結されたフィールド【住所1】【住所2】を選び、【OK】をクリックします。



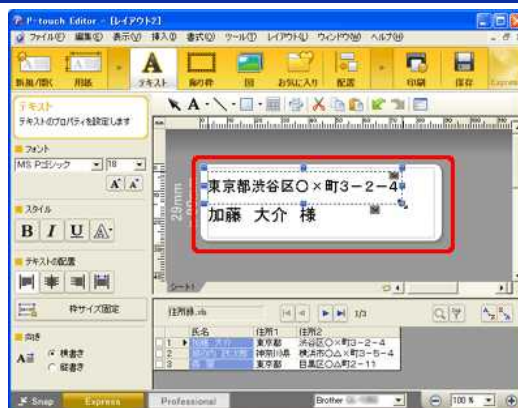
16. 連結された「住所1」と「住所2」の二つのフィールドが、レイアウト画面にマージされます。



17. 同様に、【氏名】様をマージします。



18. それぞれの位置、高さ、サイズを調節します。



## 印刷します

19. メニューから「ファイル」 - 「印刷」を選びます。
20. 「印刷」ダイアログが表示されます。印刷したいレコード範囲 (\*) を選択します。



21. 設定が終了したら、「印刷」ボタンをクリックして印刷を開始します。

\* レコード範囲については 下記の表を参照してください。

印刷範囲	印刷対象データ
すべて	すべてのレコードが対象となります。
現在のレコード	現在表示されているレコードが対象となります。
マークされたレコード	データベースウィンドウで選択されているレコードが対象となります。
範囲指定	「から」「まで」で指定されたレコード範囲が対象となります。

## 画面キャプチャツールの使用方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

デスクトップ/画面の画像をラベルに挿入する方法は 2 通りあります。

- 方法 1 : Snapモードを使用する  
方法 2 : Professionalモードを使用する


• 方法 1 : Snapモードを使用する

1. 左下角の [Snap] ボタンをクリックします。「Snapモードの説明」画面が表示されます。OK ボタンをクリックします。



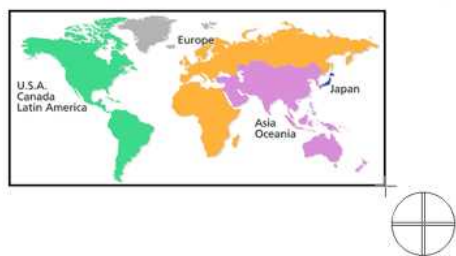
Snapモードが起動します。



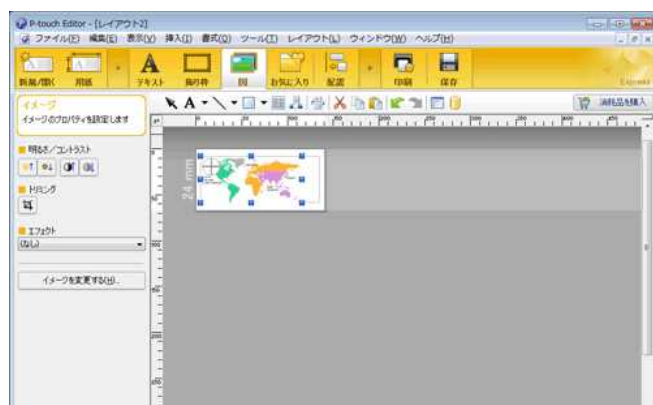
2. [画面キャプチャ] ボタン  をクリックします。Snapモードが消え、ポインターの形が変わります。  
3. 取り込む画像を四角で囲んで指定します。  
まず、選択したい部分の始点をクリックします。

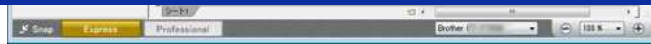


4. 選択する部分の終点をクリックします。



5. 選択した画像データが、編集画面に表示されます。



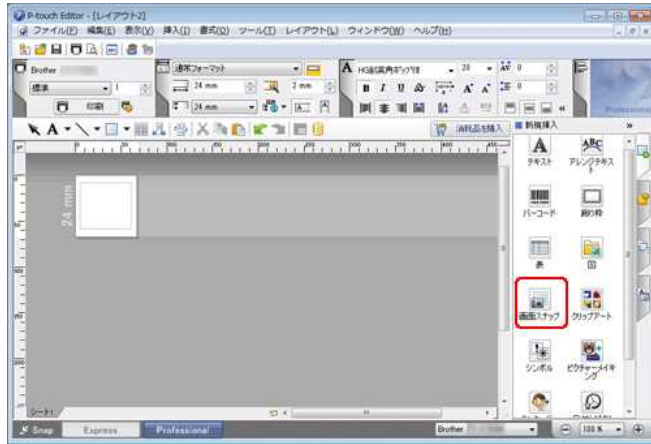


- マウスで始点から終点までドラッグすることで、取り込む部分を指定することもできます。
- 画面キャプチャモードを取り消すには、マウスの右ボタンをクリックする、または Esc キーを押します。

#### 方法 2 : Professional モードを使用する

左下角の **[Professional]** ボタンをクリックして、Professional モードに切り替えます。

- サイドバーの **[画面スナップ]** ボタンをクリックします。現在表示されている画面が消え、ポインターの形が変わります。



- 方法 1 と同じ手順で、画像データを取り込みます。

#### 関連情報

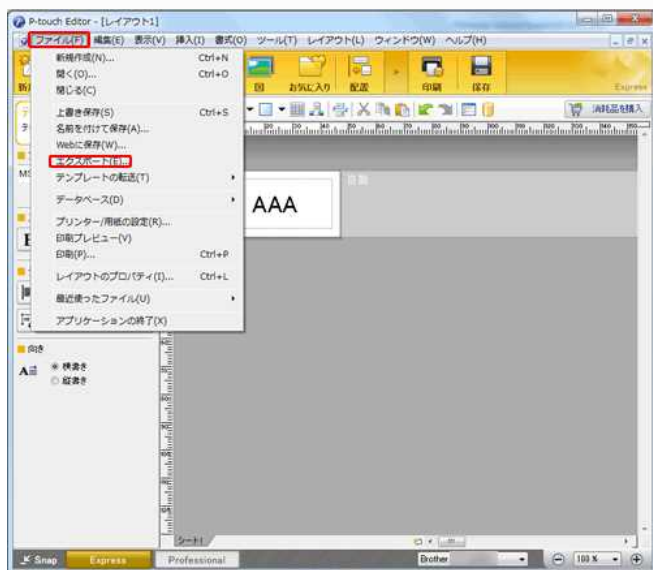
▶ [テンプレートやその他のデータをパソコンから本機に転送する方法を教えてください。](#)



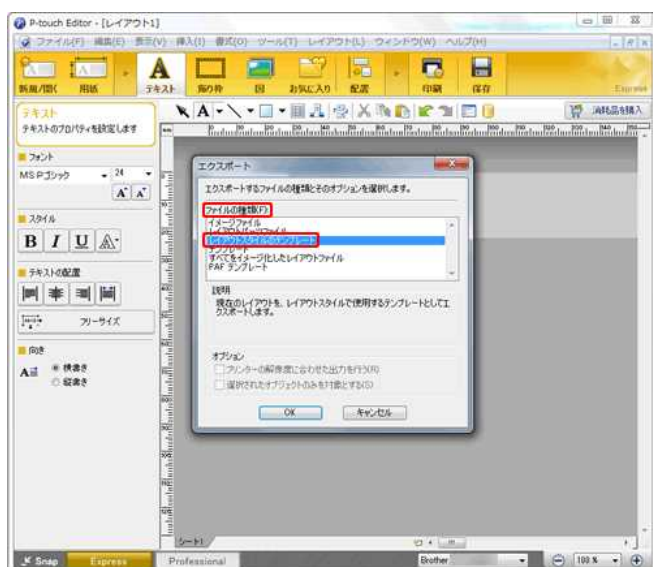
## 作成したレイアウトスタイルを保存する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

新規で作成したレイアウトをレイアウトスタイルのテンプレートとして保存する方法：

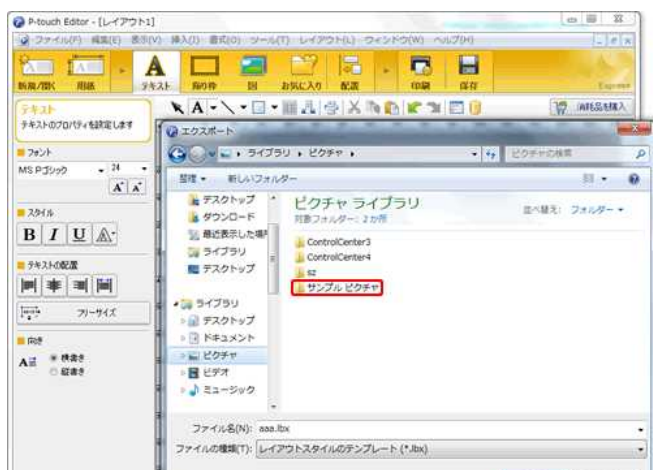
1. [ファイル] - [エクスポート...] を選択します。



2. 「ファイルの種類」一覧で、「レイアウトスタイルのテンプレート」を選択し [OK] をクリックします。

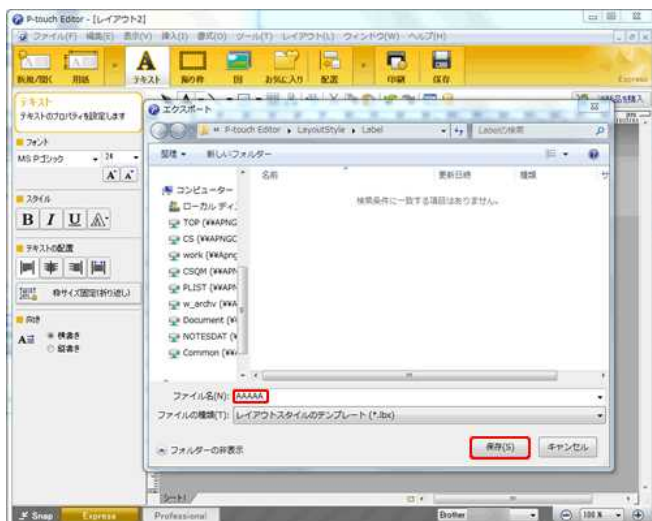


3. 「エクスポート」ダイアログボックスで、レイアウトの保存先フォルダーを選択します。





4. ファイル名を入力し、[保存] をクリックします。





## ラベルリストとは何ですか？（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

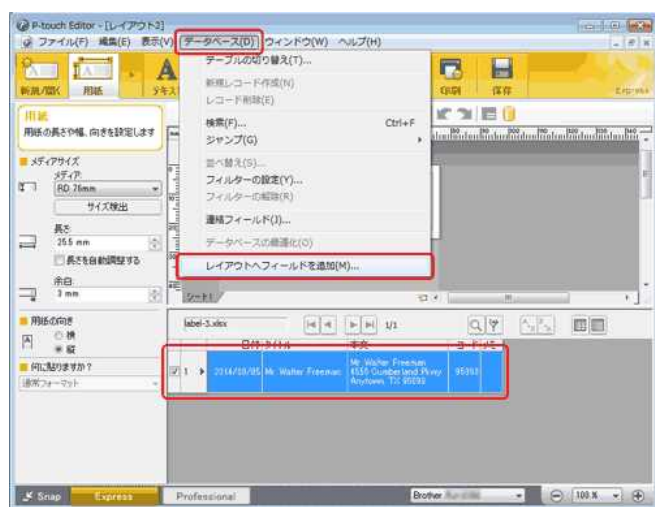
ラベルリストは、アドインによってインポートされた情報を自動的に保存する簡単なデータベースです。ラベルリストデータベースの中のデータは、追加、削除、編集を行なうことができます。ただし、フィールドの名前、種別、番号は変更できません。



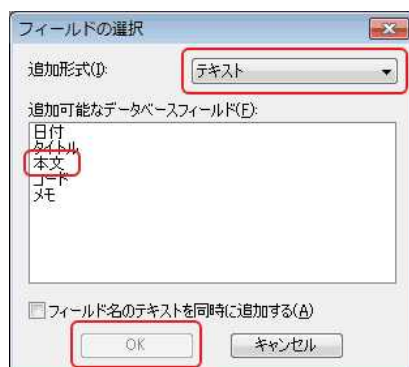
- 「ファイル」-「データベース」-「ラベルリスト」をクリックすると、ラベルリストの内容を確認することができます。
- ラベルリストにテキストを登録するようにアドインを設定していない場合、インポートしたデータは登録されません。設定を行なうには、「ツール」-「オプション」-「ラベルリスト」タブに移動し、「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」チェックボックスにチェックを入れます。

ラベルリストのデータを編集画面に表示するには：

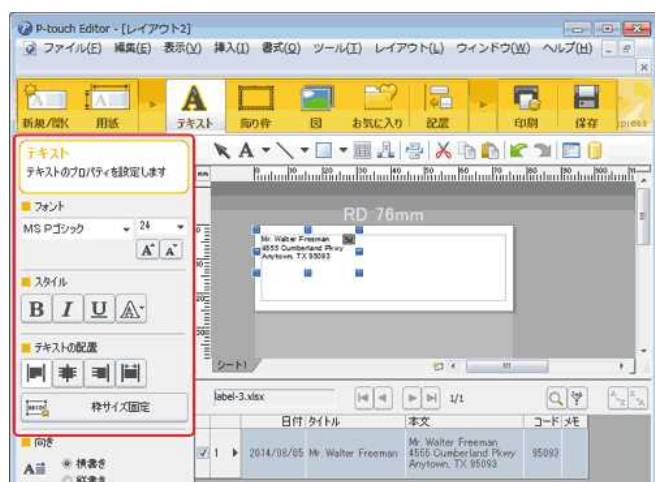
- ラベルリストが編集画面に表示されていない場合は、「ファイル」-「データベース」を選択し、「ラベルリスト」をチェックします。
- レイアウトに挿入したいデータをクリックし、「データベース」-「レイアウトへフィールドを追加」を選択します。

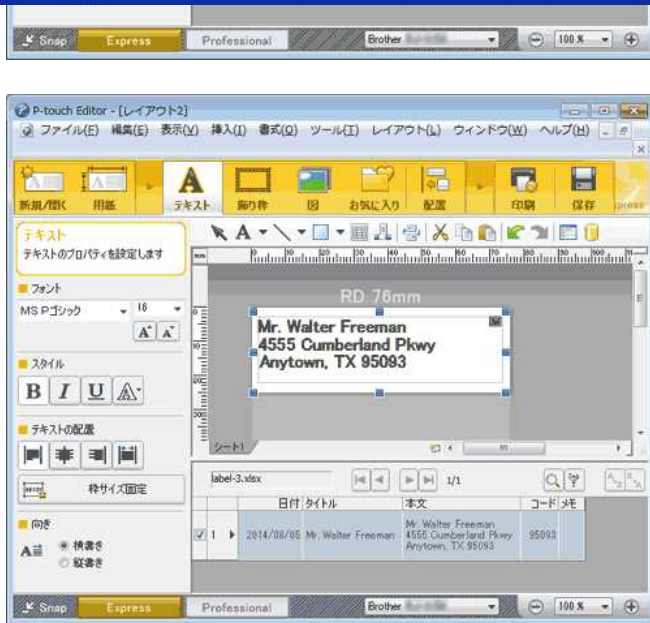


- 「フィールドの選択」ダイアログボックスが表示されます。「追加形式」と「追加可能なデータベースフィールド」を選択し、「OK」をクリックします。



- データが挿入されます。テキストプロパティを使って文字サイズやレイアウトなどを調整します。




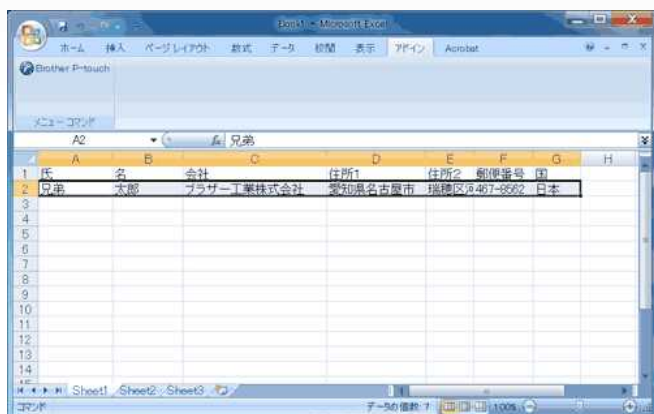


© 1995-2019 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

## Excel アドインでラベルの印刷が完了すると、書式がデフォルトに戻ってしまいます。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

P-touch Editor 5.1/5.2 では、簡単に書式設定を保存できます。次の手順に従ってください。

1. 通常どおり Excel でデータを選択し、P-touch アイコン  をクリックします。



2. すべてのフィールドがラベルレイアウトに配置された状態で「取り込み設定」画面が表示されます。



3. 「取り込み形式」で、テキストの表示方法や印刷方法を変更できます。「取り込みデータ」ボックスの一覧上の項目を選択して追加ボタンをクリックすると、新しいフィールドが「取り込み形式」ボックスに追加されます。スペース、改行、コンマ、各セルの文字を指定して、ラベルに印刷することができます。この画面で取り込みデータを選択してキーボードの Delete キーを押すと、取り込みデータを削除することもできます。



書式を設定したら、「取り込み形式を保存する」チェックボックスを選択します。次に Microsoft Excel でアドイン機能を使うと、現在のフォーマットが使用されます。



- ラベルリストのコードフィールドにデータを含めたい場合は、「Brother P-touch取り込み設定」ダイアログボックスの「ラベルリストのコード欄へ取り込む列」を選択します。
- 自動的にテキストをラベルリストに追加する方法は、よくあるご質問（Q&A）「[Microsoft Excel のテキストをラベルリストに追加する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）](#)」をご覧ください。




Microsoft Excel のテキストをラベルリストに追加する方法を教えてください。  
(Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)

Microsoft Excel のデータをラベルリストに追加するには、 ラベルリストがデータを記録するように設定しておく必要があります。



- 設定していない場合は、 次の手順を実行してください。
- 1. 編集画面で「ツール」 - 「オプション...」 をクリックします。
  - 2. 「ラベルリスト」 タブをクリックします。
  - 3. 「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」 チェックボックスを選択します。

- 1. Excel を起動し、 インポートするデータを含むドキュメントを開きます。
- 2. インポートするセルを選択します。
- 3. リボンの「アドイン」 タブの [Brother P-touch] ボタン  をクリックします。



インポートするデータは、 次のようにラベルリストに登録されます。

ラベルデータ	列
作成日	「日付」 欄
選択した情報の最初の行	「タイトル」 欄
すべての選択した情報	「本文」 欄
「コード」 欄にインポートされるテキスト	「コード」 欄

ラベルが左右反転した状態で印刷されてしまいます。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

1. [ファイル] - [印刷...] をクリックします。



2. 画面が表示されます。「ミラー印刷」オプションのチェックを外します。



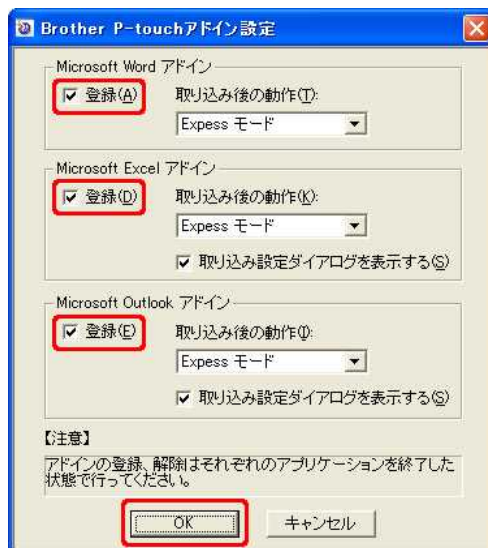
**Microsoft Word/Excel/Outlook に P-touch アドインのアイコンがありません。（Windows向け P-touch Editor 4.2/5.x）**

Windows を再起動した後で、P-touch アドイン機能を登録し直してください。

このとき、Microsoft Word / Excel / Outlook にチェックマークが付いていても、もう一度 [OK] ボタンをクリックしてください。

**【操作方法】**

1. 「スタート」 - 「すべてのプログラム（プログラム）」 - 「Brother P-touch」 - 「P-touch ツール」 - 「P-touch Editor 4.2 / 5.x アドイン設定」 の順にクリックします。
2. 下記の画面が開きます。「登録」のチェックボックスをチェックし、[OK] ボタンをクリックします。

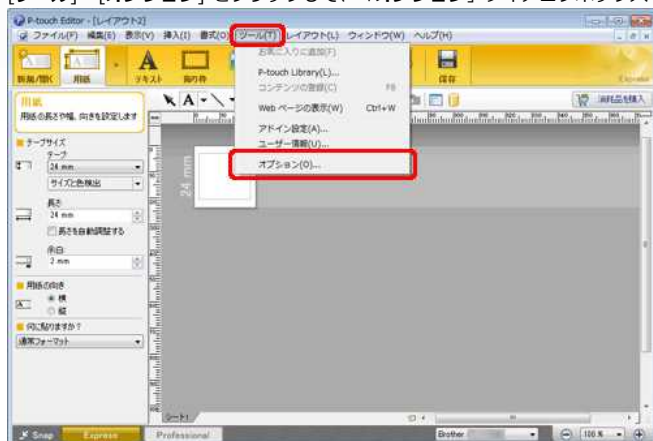
**関連情報**

▶ [64 ビット版 Microsoft Office 2010/ 2013/ 2016 にアドインできません。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）](#)

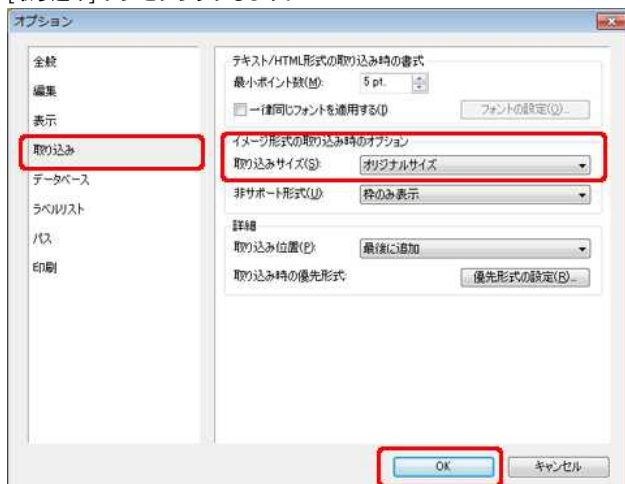
## 挿入した画像をオリジナルのサイズで印刷する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

下記の方法で、画像のサイズをオリジナルサイズに戻します。

1. [ツール] - [オプション] をクリックして、「オプション」ダイアログボックスを開きます。



2. [取り込み] タブをクリックします。



3. 「イメージ形式の取り込み時のオプション」の「取り込みサイズ」の一覧から「オリジナルサイズ」を選択します。
4. [OK] ボタンをクリックします。
5. レイアウト画面で、挿入した画像を選択します。
6. [Ctrl] キーと [F5] キーを同時に押します。取り込まれた画像のサイズが元のサイズになります。



## Windows や Mac のバージョンを確認する方法



- ご使用のモデルが対応している OS に関する情報は、「[対応OS一覧](#)」ページをご覧ください。
- Windows や Mac に対応した最新のプリンタードライバーやソフトウェアは、「[ソフトウェアダウンロード](#)」ページからダウンロード／インストールしてご利用いただけます。

使用しているパソコンの OS のバージョンや種類を確認するには、以下をご覧ください。

↓ [Windows の場合](#)

↓ [Mac の場合](#)

### Windows の場合




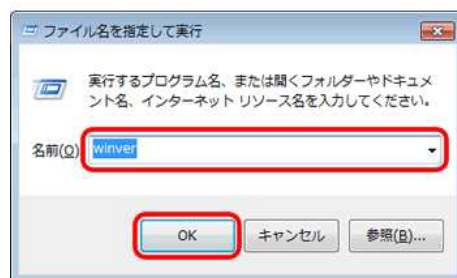
OS によって表示画面は異なります。

↓ [OS のバージョンを確認する方法](#)

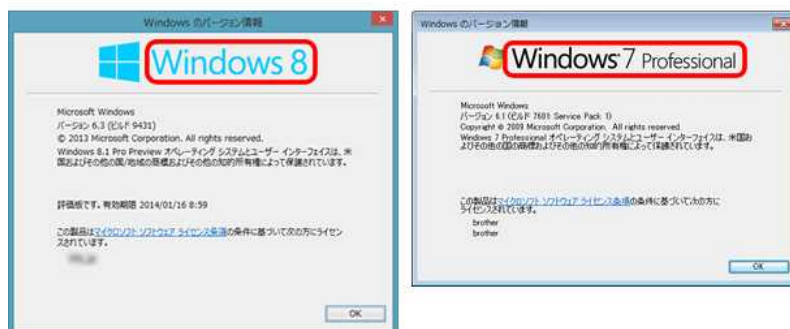
↓ [システムの種類（32ビット／64ビット）を確認する方法](#)

### OS のバージョンを確認する方法

1. キーボードの  (Windows) キーを押しながら、[R] キーを押します。  
または、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
2. 「winver」と入力し [OK] をクリックします。



3. 表示されたダイアログボックスを確認します。以下の画面のように Windows のバージョンが表示されます。



### システムの種類（32ビット／64ビット）を確認する方法


OS のバージョンによって、システムの種類を確認する方法が異なります。  
以下より、お使いの OS のバージョンに該当する操作方法を確認してください。

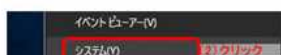
↓ [Windows 10 の場合](#)

↓ [Windows 8/8.1 の場合](#)

↓ [Windows 7 以前の場合](#)

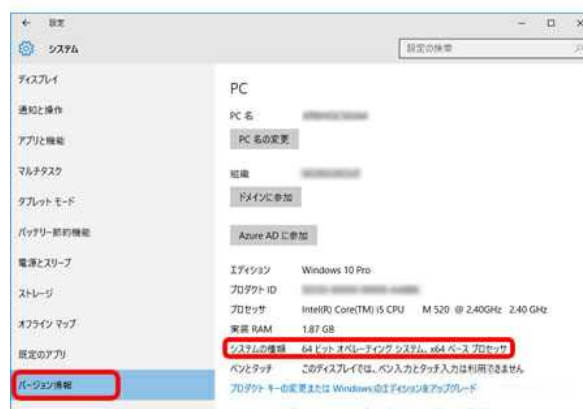
### Windows 10 の場合

1. デスクトップ画面で、 (スタート) メニューを右クリック（タッチ操作の場合は長押し）し、[システム] をクリックします。





2. 「バージョン情報」をクリックします。「システムの種類」で 32ビットか 64ビットかを確認できます。



## Windows 8/8.1 の場合

1. デスクトップ画面でマウスを右上、または右下に移動すると、画面右端にメニューバー（チャーム）が表示されます。

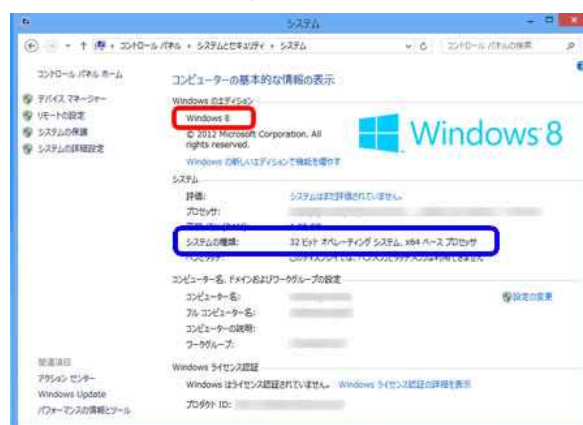


デスクトップ画面が表示されていない（スタート画面が表示されている）場合は、デスクトップ画面に切り替えます。（スタート画面で「デスクトップ」タイルをクリックすると切り替わります。）

2. メニューバー（チャーム）から「設定」を選択します。



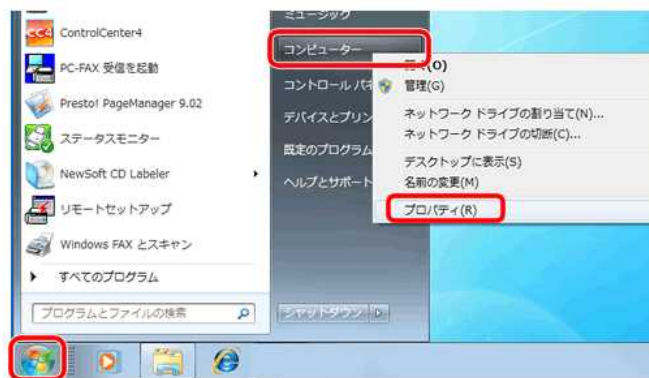
3. 「PC情報」をクリックします。
4. 「システム」画面が表示され、「システムの種類」で 32ビットか 64ビットかを確認できます。



## Windows 7 以前の場合



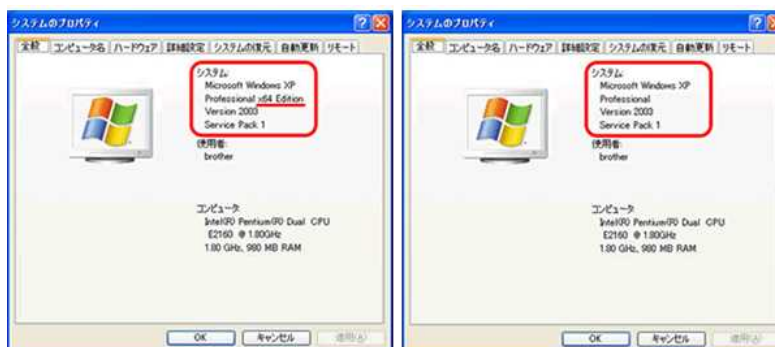
- 画面左下の  または「スタート」をクリックします。「コンピューター（マイコンピューター）」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。



- 以下のような画面が表示され、「システムの種類」で、32ビットか 64ビットかを確認できます。



以下のような画面では、64ビット版の場合は、「Microsoft Windows XP Professional x64 Edition Version 2003」のように、エディション名に「**x64**」が表示されます。「**x64**」が表示されていない場合は、32ビット版です。



## Mac の場合

- 「[Apple]」メニューから、「この Mac について」をクリックします。



- 以下の画面が表示され、バージョンが確認できます。



詳しい情報...

TM and © 1983-2013 Apple Inc.  
All Rights Reserved. 使用許諾契約

© 1995-2019 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

## データベース機能を使用して、Excel/Access ファイルを開く方法を教えてください。 (Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2)

お使いのパソコンに Microsoft Office がインストールされている場合、下記の方法でデータベース機能を使用して、Excel/Access のファイルを開くことができます。

[ファイル] - [データベース] - [接続...] を選択し、[データベースの選択] で、開きたいファイルを指定します。



## 表を挿入してラベルを作成する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

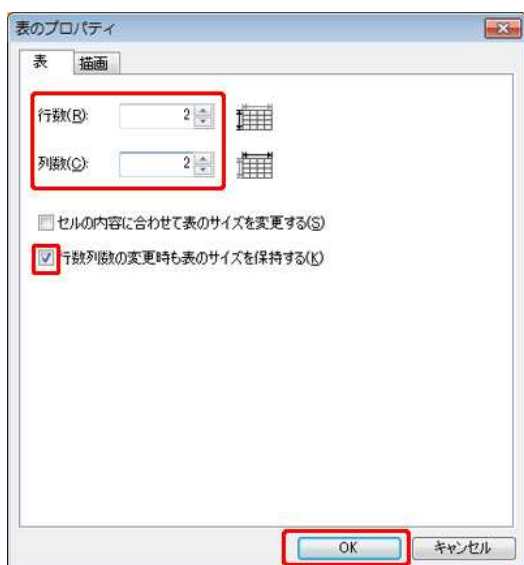
ここでは、次のようなラベルを作成する手順を説明します。


ABC Corporation	
Sales Dept.	John Smith

1. [表] ボタン  をクリックします。




2. 「表のプロパティ」 ダイアログボックスが表示されます。[行数:] と [列数:] に「2」を指定します。[行数列数の変更時も表のサイズを保持する] チェックボックスのみにチェックが入っていることを確認し、[OK] をクリックします。



3. 表が編集画面に挿入されます。1 行目の左のセルを選択します。Shift キーを押しながら、1 行目の右のセルをクリックします。表プロパティバーの [セルを結合します] ボタン  をクリックします。



表プロパティバーが表示されていない場合は、[表示] - [ツールバー] - [描画/編集] をクリックします。





4. 1 行目の 2 つのセルが結合されます。  をクリックします。

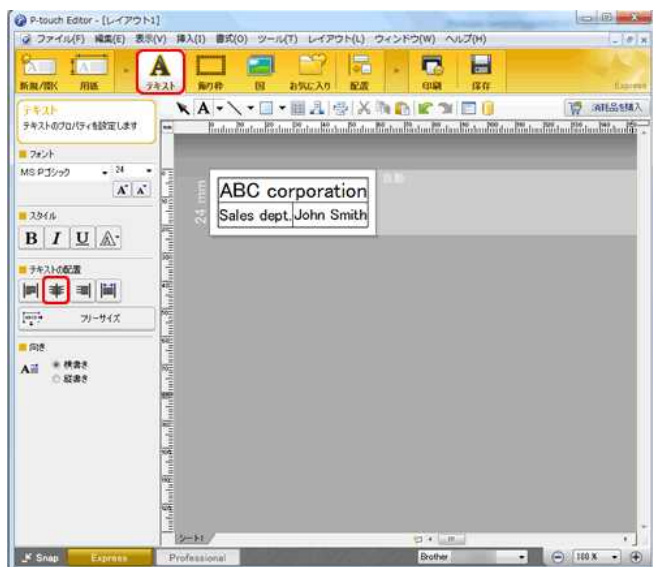




5. [6mm] に設定し、[OK] をクリックします。




6. 2 行目の左のセルを選択し、 をクリックします。[9mm] に設定し、[OK] をクリックします。
7.  をクリックします。[33mm] に設定し、[OK] をクリックします。
8. 2 行目の右のセルを選択し、 をクリックします。[50mm] に設定し、[OK] をクリックします。
9. [テキスト] ボタンをクリックし、テキストプロパティバーの  をクリックします。テキストを入力し、フォント、サイズなどを設定します。





## テンプレートを使用して、ラベルを作成する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

次の手順に従ってください。

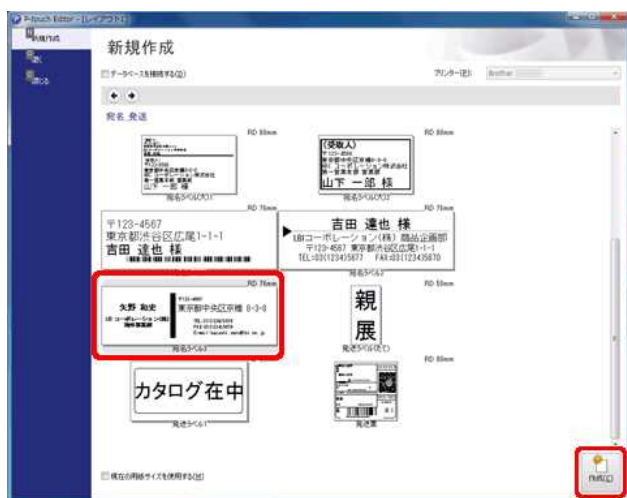
1. Expressモードの場合は、コマンドバーの  **新規/開く** をクリックします。  
Professionalモードの場合は、メニューバーの **[ファイル] - [新規作成...]** をクリックします。

2. 「P-touch Editor - [レイアウト x ]」 画面が表示されます。

「宛名\_発送」を選択し、 をクリックします。



3. 使用するテンプレートを選択し、**[作成]** ボタンをクリックします。



4. 選択したテンプレートが編集画面に表示されます。必要に応じて、テキストの変更やフォント、サイズ、位置などの調整を行います。

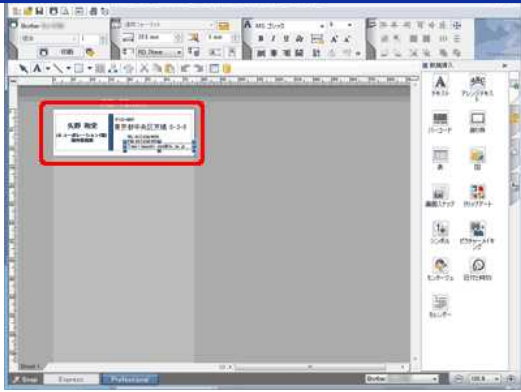
Expressモード：



Professionalモード：







#### 関連情報

▶ テンプレートやその他のデータをパソコンから本機に転送する方法を教えてください。

© 1995-2019 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

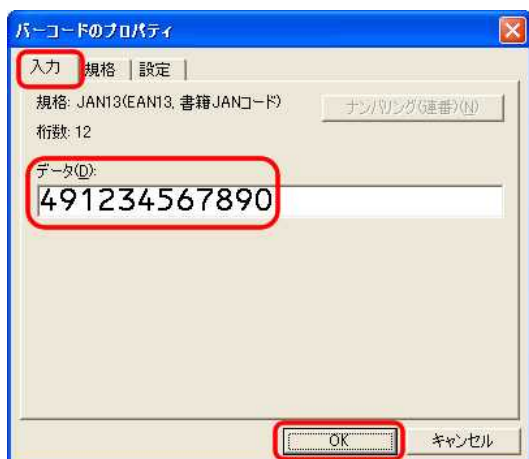
## バーコードラベルの作成方法（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

例として、JAN コード「4912345678904」を作成します。

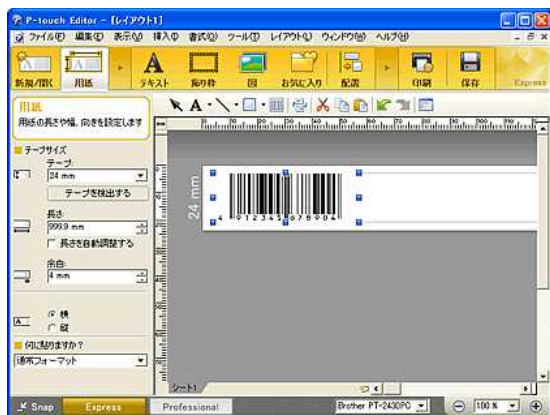
1. 「バーコード」 ボタンをクリックします。「バーコードのプロパティ」 ダイアログが開きます。
2. 「規格」 タブをクリックし、[JAN13] を選択します。



3. 「入力」 タブをクリックし、「データ:」 に値を入力します。JAN13 の場合、最後の桁はチェックディジットで自動的に計算されるため、入力する必要はありません。



4. [OK] ボタンをクリックすると、レイアウト画面にバーコードが挿入されます。マウスで、大きさと位置を調整します。



## データベースを P-touch Editor アプリケーションにインポートすると、数字の先頭のゼロ (0) が消えてしまうのはなぜですか？

インポート後に P-touch Editor で先頭のゼロが表示されるようにするには、列の書式を設定する必要があります。この問題を解決するには、次の手順に従ってください。

### Microsoft Excel の場合：

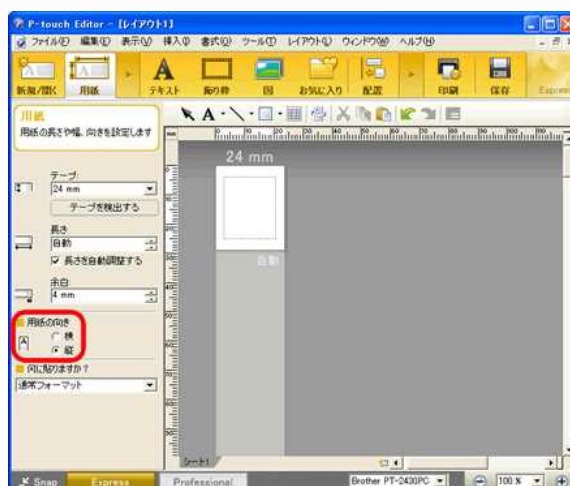
1. Microsoft Excel ファイルを開きます。
2. ゼロが消えてしまうフィールドの列を右クリックし、「セルの書式設定」を選択します。
3. セルの書式設定ダイアログボックスで、「表示形式」タブをクリックします。
4. 表示形式タブの分類の中から、「文字列」を選択して [OK] をクリックします。
5. メニューバーで「ファイル」 - 「保存」の順に選択し、ファイルを保存します。
6. 再度「ファイル」をクリックし、「終了」を選択してプログラムを終了します。

### Microsoft Access の場合：

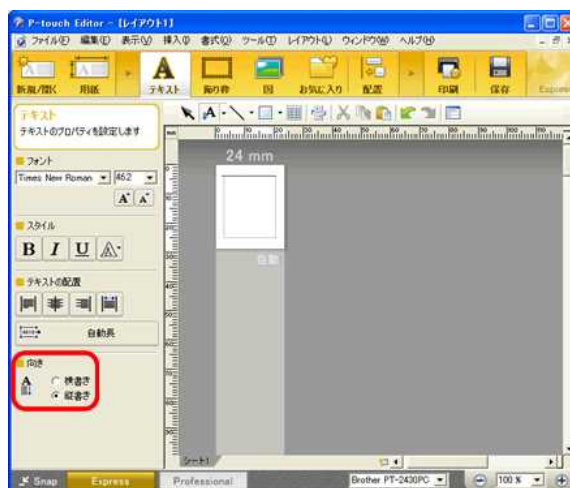
1. Microsoft Access ファイルを開きます。
2. オブジェクトの下の「テーブル」をクリックします。
3. データベースのテーブル名を右クリックし、「デザインビュー」を選択します。
4. テーブルのデザインビューで、フィールド名の下（最初の列）からゼロが消えているフィールドを探します。
5. 対象となるフィールド名のデータ型のセルをクリックします。セルにプルダウンの矢印が表示されます。
6. 矢印をクリックし、「テキスト型」を選択します。
7. メニューバーで「ファイル」 - 「保存」の順に選択し、ファイルを保存します。
8. 再度「ファイル」をクリックし、「終了」を選択してプログラムを終了します。

## 縦書きラベルの作成方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

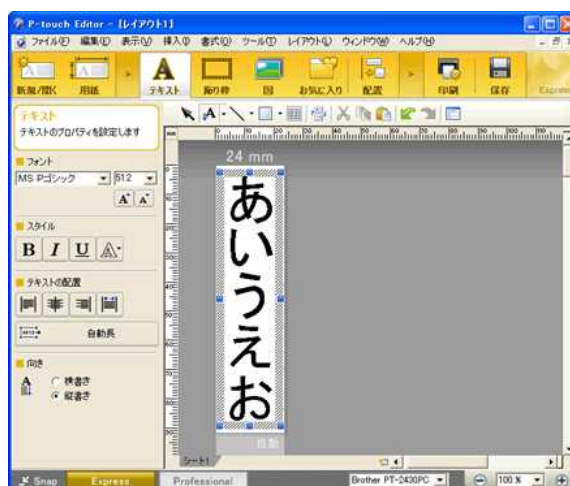
1. コマンドバーの「用紙」 ボタンを押し、「用紙の向き」 で「縦」 を選択します。



2. コマンドバーの「テキスト」 ボタンを押し、「向き」 で「縦書き」 を選択します。



3. テキストを入力します。



- 日本語フォントの半角文字（半角カタカナ、アルファベットなどの半角文字）は縦書きにできません（横向きになります）。
- 日本語フォントの全角文字と、英文フォントは縦書きにできます。

▶ 「平成 20 年」 と縦書きしたい。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

© 1995-2019 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.


## 「平成 20 年」と縦書きしたい。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

平成  
20  
年

以下の手順にしたがって作成してください。

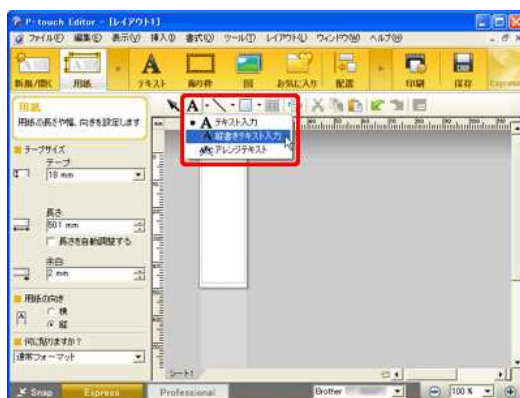
- ✓ Express モード
- ✓ Professional モード

## Express モード

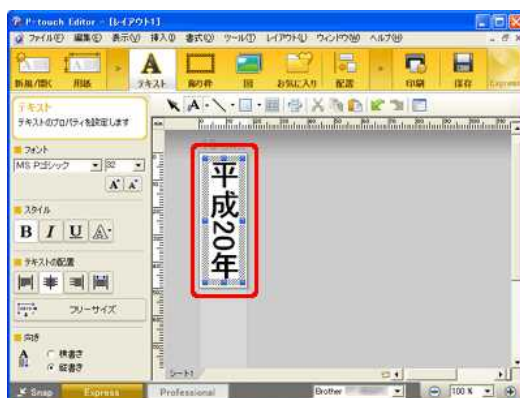
1.  ボタンをクリックし、用紙プロパティを表示させます。  
「用紙の向き」で「縦」にチェックを入れ、用紙を縦に設定します。



2. 描画/編集ツールバーの「テキスト入力」ドロップダウンボタンの上でクリックすると、リストが表示されます。「縦書きテキスト入力」をクリックします。



3. レイアウト画面の任意の位置でクリックし、「平成20年」と入力します。「20」は半角で入力すると縦中横組み文字に設定したときに見栄えがよくなります。



4. 「20」を選択します。「書式」 - 「縦中横組み文字」をクリックします。





5. 配置等を整え、印刷します。縦書きラベルの出来上がりです。



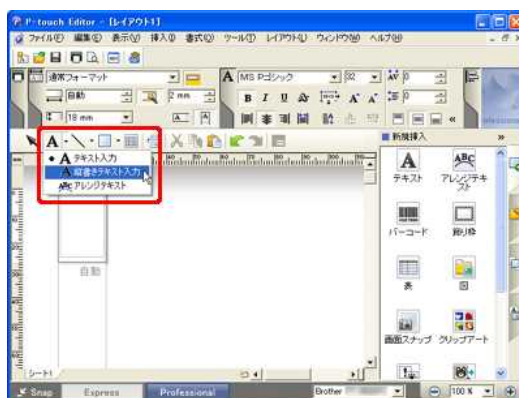
- ラベル幅いっぱいのテキストを入力したい場合は、コマンドバーのテキストボタンをクリックしてからテキストを入力してください。
- 縦中横組み文字を解除するには、縦中横組み文字が設定されている部分を選択し、再度、「書式」 - 「縦中横組み文字」をクリックしてください。

## Professional モード

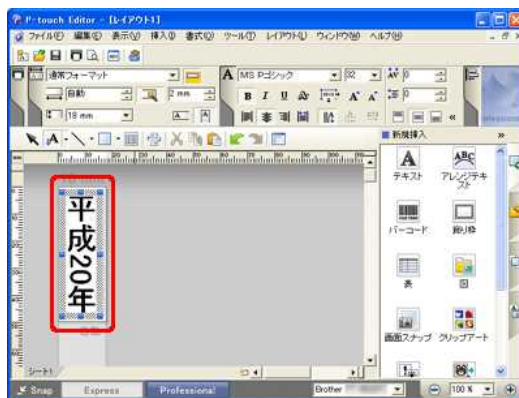
1. をクリックし、用紙プロパティを表示させます。 をクリックし、用紙方向を縦に設定します。



2. 描画/編集ツールバーの「テキスト入力」ドロップダウンボタンの上でクリックすると、リストが表示されます。「縦書きテキスト入力」をクリックします。

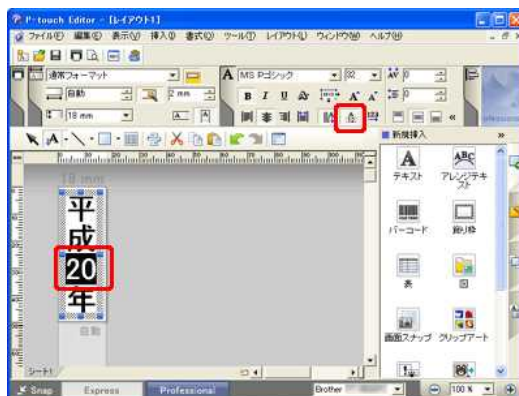


3. レイアウト画面の任意の位置でクリックし、「平成20年」と入力します。「20」は半角で入力すると縦中横組み文字に設定したときに見栄えがよくなります。




4. 「20」を選択します。

テキストプロパティの、 をクリックし、縦中横組み文字を設定します。



5. 配置等を整え、印刷します。縦書きラベルの出来上がりです。



- ラベル幅いっぱいのテキストを入力したい場合は、 サイドバーのテキストアイコンをクリックしてからテキストを入力してください。
- 縦中横組み文字を解除するには、 縦中横組み文字が設定されている部分を選択し、 再度、  をクリックしてください。



## Bluetooth とは何ですか？

Ericsson 社、IBM 社、Intel 社、Nokia 社、東芝の 5 社が中心となって提唱している携帯情報機器向けの無線通信技術です。ノートパソコンや PDA、携帯電話などケーブルを使わずに接続し、音声やデータをやりとりすることができます。

免許なしで自由に使うことのできる 2.4 GHz 帯の電波を利用しており、障害物などを気にせずに通信することができます。

© 1995-2017 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

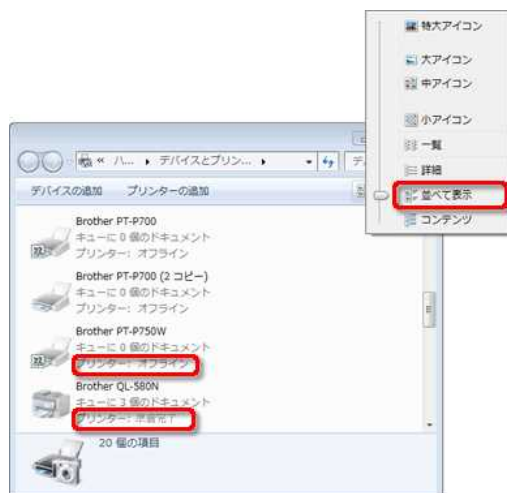
## 1 台のパソコンに同じ機種種のプリンターを複数台接続しているが、1 台のプリンターからしか印刷できません。

各プリンターには、一意のシリアルナンバーが割り当てられているため、同じ機種でも他のプリンターからパソコンに接続すると、自動的に異なるプリンターとして認識されます。

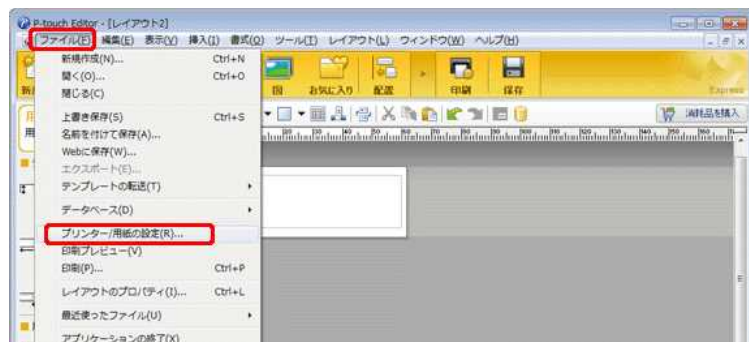
1 台目のプリンターをパソコンにインストールすると、「Brother XX-XXXX」というプリンタードライバが作成されます。同じ機種種の追加プリンターをパソコンに接続すると、「Brother XX-XXXX (コピー 1)」や「Brother XX-XXXX (コピー 2)」のように、新しくプリンタードライバが作成されます。

印刷アプリケーションで、現在使用しているプリンターに応じたプリンタードライバを正しく選択する必要があります。

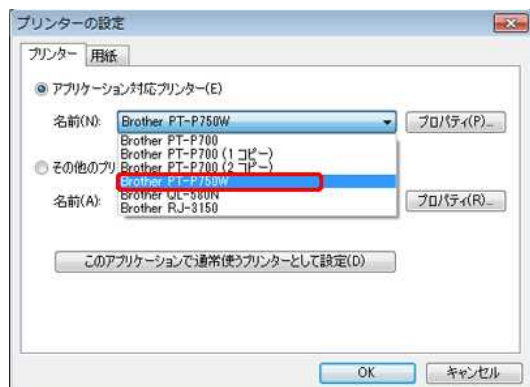
1. 使用するプリンターの電源を入れます。
2. プリンターフォルダーを開きます。(「[デバイスとプリンター ウィンドウの開き方](#)」をご覧ください。)
3. アイコンの表示設定を「すべて表示」に変更してください。プリンター名や現在の状態が確認できます。「準備完了」と表示されたプリンタードライバが、手順 1 で電源を入れたプリンターです。



4. P-touch Editorで「[ファイル]」をクリックし、「[プリンター/用紙の設定...]」を選択して「プリンター設定」ダイアログボックスを表示します。



プルダウンメニューから適切なプリンターを選択して、[OK] をクリックします。



プリンターからラベルが印刷できるようになります。

## サーバーで設定した用紙の設定が、クライアントのパソコンに反映されません。

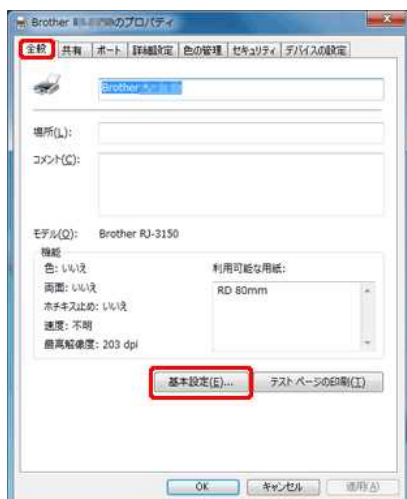
共有プリンターをクライアントのパソコンにインストールした後は、サーバーの設定変更がクライアントのパソコンに自動的に適用されません。クライアントの用紙設定を変更する場合は、以下に説明する方法を参照してください。

### 方法 1. クライアントのパソコンで個別に用紙設定する

#### 方法 2. サーバーで用紙を設定した後、共有プリンターをクライアントのパソコンに再インストールする

### 方法 1. クライアントのパソコンで個別に用紙設定する

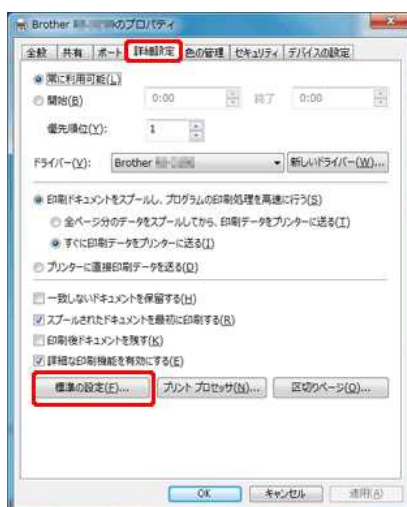
- プリンター画面を開きます。(「[デバイスとプリンター ウィンドウの開き方](#)」をご覧ください。)
- クライアントのパソコンで、プロパティダイアログボックスの [全般] タブをクリックします。次に[基本設定] ボタンをクリックして、「印刷設定」ダイアログボックスを開きます。



- 印刷設定ダイアログボックスで、用紙設定をします。
- [OK] をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。

### 方法 2. サーバーで用紙を設定した後、共有プリンターをクライアントのパソコンに再インストールする

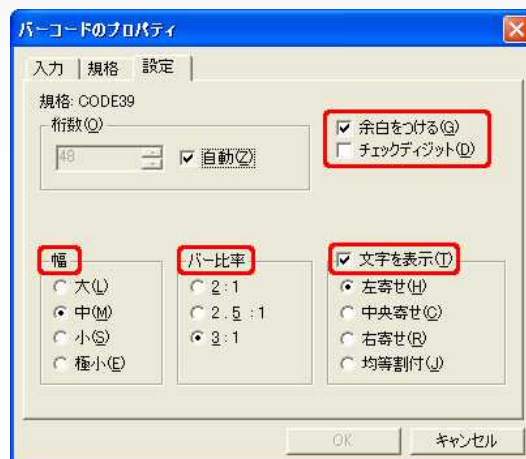
- プリンター画面を開きます。(「[デバイスとプリンター ウィンドウの開き方](#)」をご覧ください。)
- サーバーのプリンタープロパティダイアログボックスで[詳細設定]タブをクリックします。次に [標準の設定...] ボタンをクリックして、「標準の設定」ダイアログボックスを開きます。



- 「標準の設定」ダイアログボックスで、用紙設定をします。
- [OK] をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。
- クライアントのパソコンの共有プリンターをアンインストールします。
- クライアントのパソコンに共有プリンターを再インストールします。

これで、サーバーの用紙設定がクライアントのパソコンに適用されます。

## バーコードの設定項目について、教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）



### 幅

バーコード全体の横幅を指定します。

（編集画面で、バーコードをマウスで横方向に拡大縮小する操作と連動しています。）

モデルによっては、「極小」設定を指定することができません。ご注意ください。

### バー比率

バーコードの、太バーと、細バーの比率を指定します。

2：1 を選択することで、バーコード全体の幅を縮小できる効果があります。

CODE39、CODABAR 等、一部のバーコード規格のみで設定可能になります。

バー比率を 2：1 に設定し、さらに幅を狭く設定すると、バーコードリーダの機種によっては読み取りが困難になる場合があります。必ず、お使いのリーダで安定して読み取れることを確認して、バーコードのサイズを決定してください。



### 文字を表示

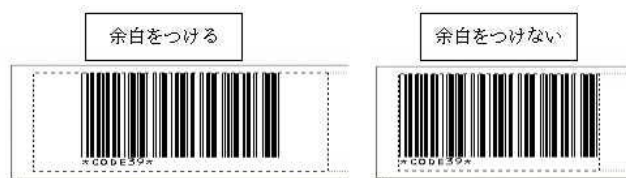
バーコードの下部に、データを表示するか否かの設定をします。

### 余白をつける

バーコード左右の余白を付けるか否かの設定をします。

バーコードリーダが、正しくデータを読み取るためには左右に余白を必要とします。

「余白を付けない」設定を選択した場合、バーコードの左右に他のデータを配置しないように注意して、ラベルを作成してください。



### チェックディジット

チェックディジットを付加するか否かの設定をします。

チェックディジットの付加を選択できるバーコード規格でのみ設定項目が表示されます。

JAN13 等、チェックディジットが必須の規格では、この項目が表示されませんが、チェックディジットは有効になっています。

使用できる画像ファイルの形式を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

使用できる画像ファイル形式は、次のとおりです。

ファイル種別	拡張子
Microsoft Windows ビットマップファイル形式	.BMP
デバイス非依存型ビットマップ	.DIB
アイコンファイル形式	.ICO
タグ画像ファイル形式	.TIF
JPEG ファイル交換形式	.JPG、.JPEG
グラフィックス交換形式	.GIF
Windows メタファイル形式	.WMF
拡張メタファイル形式	.EMF
ポータブルネットワークグラフィックス	.PNG

【画像の挿入手順】

1. **【挿入】 - 【図】 - 【ファイルから...】**の順にクリックします。
2. 使用する画像ファイルが保存されているフォルダーに移動します。
3. 使用する画像ファイルをダブルクリックします。

データベースソフトで作成したデータをそのまま利用して印刷や編集ができますか？（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

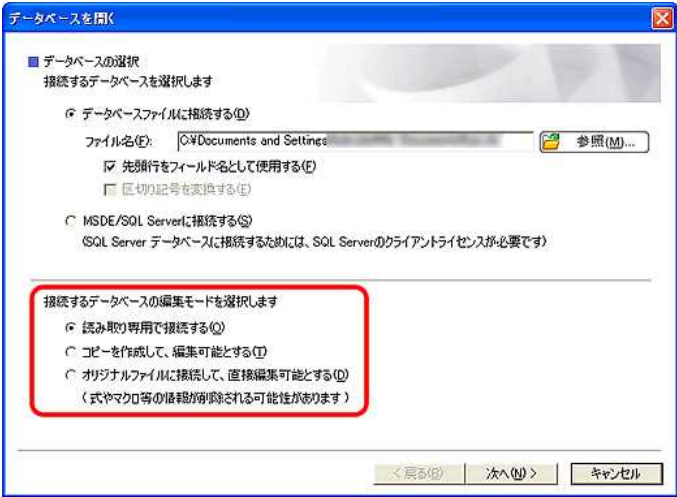
下記のデータベースファイルについて、「ファイル」 - 「データベース」 - 「接続」 でP-touch Editor に読み込むことにより、データをそのまま利用して印刷することができます。

データベースのデータをラベルに配置する方法は、 P-touch Editor のヘルプの「操作編」 - 「Professional モード」 - 「Excel のデータを利用して印刷してみよう！」 を参照ください。

P-touch Editor で編集可能なファイルは、以下のとおりです。

データベースファイル	動作
xls（Excel）	読み込み／編集
xlsx（Excel）	読み込み
mdb（Access）	読み込み／編集
accdb（Access）	読み込み／編集
csv	読み込み
Microsoft SQL Server Database	読み込み

編集可能なファイルの場合、 次のように編集モードを選択できます。



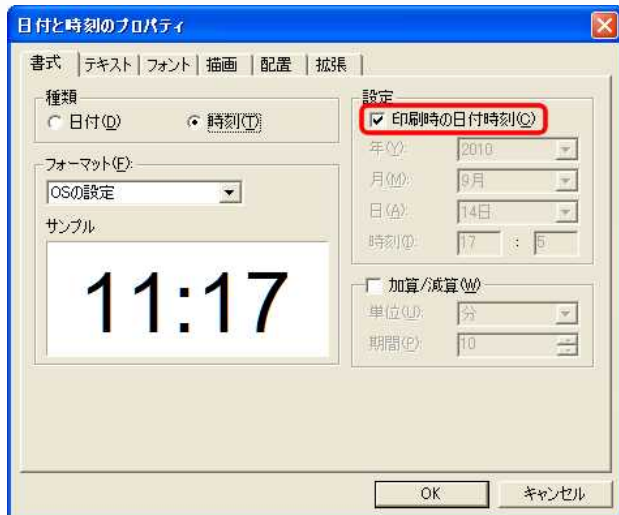
「オリジナルファイルに接続して、直接編集可能とする」を選択すると、式やマクロ等の情報が削除される可能性があります。

「コピーを作成して、編集可能とする」を選択することをお勧めします。

**印刷時の日付時刻を印刷したい。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）**

以下の手順で、印刷時の日付時刻を印刷することができます。

1. 「日付と時刻のプロパティ」画面を開きます。
2. 「設定」 - 「印刷時の日付時刻」 にチェックマークを入れます。



© 1995-2019 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.



「プリンタの設定」画面の「アプリケーション対応プリンタ」でプリンターが選択できません。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

P-touch Editor でラベルの編集/印刷をするためには、あらかじめお使いの製品のプリンタードライバーをパソコンにインストールする必要があります。  
[「ソフトウェアダウンロード」のページ](#)からプリンタードライバーをダウンロードし、インストールしてください。

© 1995-2019 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

テキストによってラベルの長さを自動調整する方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

次の方法で、テキストの量に応じてラベルの長さを自動調整できます。

- テキストボックス内の行数に応じてラベルの長さを調整する。



設定内容	場所	値
用紙の向き	用紙プロパティバー - 向き	縦
テープの長さ	用紙プロパティバー - テープサイズ - 長さ	自動長
テキストの向き	テキストプロパティバー - 向き	横書き
テキストの配置	「テキストのプロパティ」ダイアログボックス - テキストタブ - 配置 - 縦位置	上詰め
テキストレイアウト	「テキストのプロパティ」ダイアログボックス - テキストタブ - テキストレイアウト	長文

- 1 行のテキストの長さに応じてラベルの長さを調整する。



設定内容	場所	値
用紙の向きと テキストの向き	◆用紙の向き： 用紙プロパティバー - 向き  ◆テキストの向き： テキストプロパティバー - 向き	用紙の向きとテキストの 向き：横 または 用紙の向きとテキストの 向き：縦
テープの長さ	用紙プロパティバー - テープサイズ - 長さ	自動長
テキストレイアウト	「テキストのプロパティ」ダイアログボックス - テキストタブ - テキストレイアウト	自動長またはフリーサイ ズ

## P-touch Editor の画面表示と異なるバーコードが印刷されます。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

P-touch Editor の画面とプリンターの印刷での解像度の違いのため、P-touch Editor の画面上では正確なバーコードの画像を表示することはできません。ただし、「印刷プレビュー」画面には実際のバーコードのサイズで表示されます。

「P-touch Editor の画面表示」

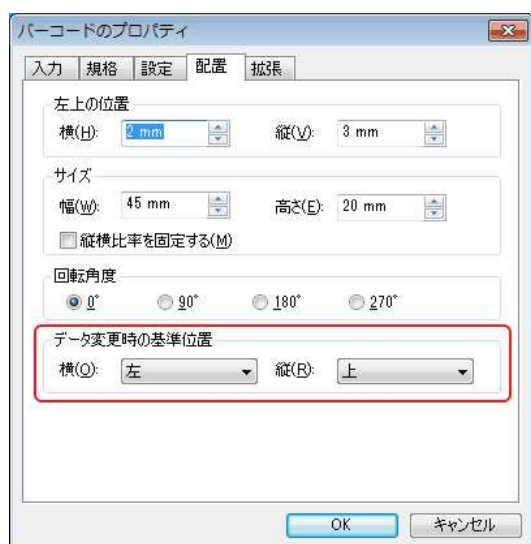


「印刷結果」



以下の手順に従ってバーコードの基準位置を調整し、印刷の前に印刷プレビュー画面でレイアウトを確認してください。

1. バーコードをダブルクリックし、「バーコードのプロパティ」ダイアログボックスを開きます。「配置」タブをクリックし、「配置」ページを開きます。「データ変更時の基準位置」フィールドで、「横」と「縦」の基準位置を変更します。[OK] ボタンを押します。
2. 「ファイル」 - 「印刷プレビュー」をクリックし、バーコードがどのように印刷されるかを確認します。（「印刷プレビュー」はバーコード画像を正確に表示します。）レイアウトに問題がある場合は、別の基準位置に変更して再度確認してください。プレビュー画像に問題がなければ、「印刷」ボタンを押してラベルを印刷します。



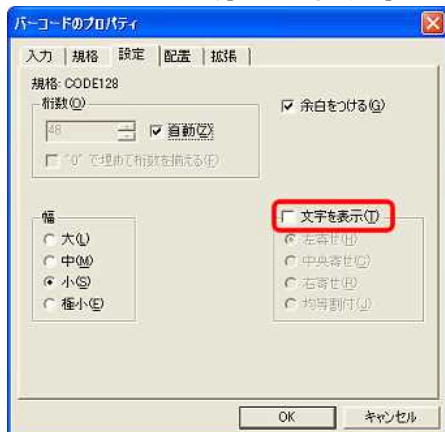
## バーコードの下を大きくできますか？（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

次のようにリンクオブジェクトを作成してください。



- この方法は、最後の桁がチェックデジットのバーコードの場合（UPC-A、UPC-E、JAN13（EAN13、書籍JANコード）、JAN8（EAN8）、ISBN-2（EAN13 AddOn2）、ISBN-5（EAN13 AddOn5））、最後の桁は表示できません。
- リンクオブジェクトは P-touch Template に対応していません。

1. 「バーコードのプロパティ」で「文字を表示」のチェックを外します。



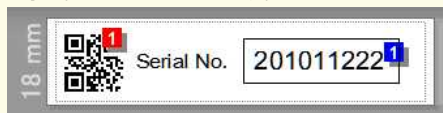
2. バーコードを右クリックし、「リンクオブジェクトの作成」 - 「テキスト」をクリックします。



3. テキストのオブジェクトを適当な位置とサイズに変更します。

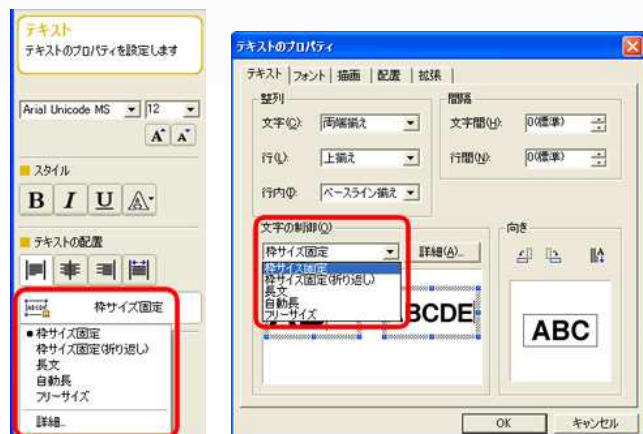


文字を付けることができない規格のバーコードに、データの内容を表示したいときにも便利です。

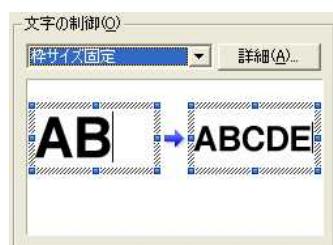


## 入力文字数が増えると文字が小さくなってしまいます。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

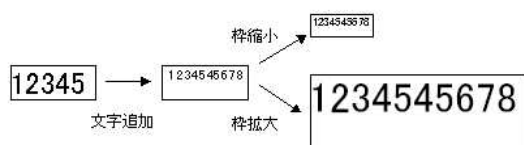
P-touch Editor のラベル編集画面で、「プロパティバー」または「テキストのプロパティ」で、「枠サイズ固定」を選択し、詳細を設定してください。



### 枠サイズ固定



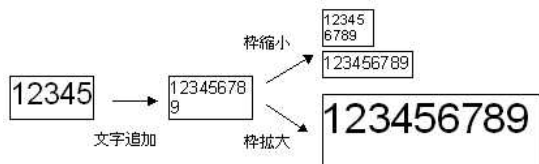
- 文字を追加／削除しても、枠サイズは変更されません。各文字の縦横の比率を保ったまま、入力した文字を全て表示するように拡大縮小します。
- ただし拡大については、最初に入力された大きさまでとし、それ以上はオブジェクト枠の右側に空白ができます。
- オブジェクトの縦幅も横幅も変更したくないが、入力した文字は縮小してでも表示させたい場合に有効です。



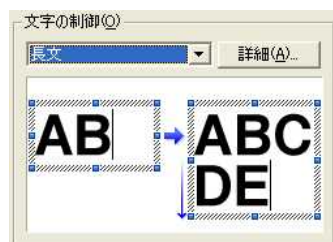
### 枠サイズ固定（折り返し）



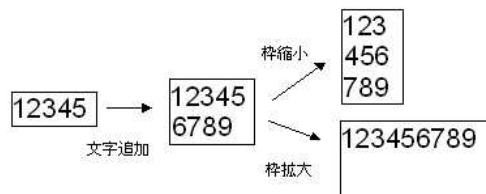
- 文字を追加／削除しても、枠サイズは変更されません。入力されたテキストは文字サイズを保ったまま自動的に折り返します。ただし、折り返すための余白が足りない場合は、全体の文字サイズを縮小します。
- オブジェクト幅を超えた場合は、自動的にテキストを折り返し、表示しきれなくなったら縦横比を保ったまま縮小して全体を表示します。ただし拡大については、最初に入力された大きさまでとし、それ以上はオブジェクト枠の右側に空白ができます。
- オブジェクトの縦幅も横幅も変更したくないが、入力した文字は改行、縮小してでも表示させたい場合に有効です。



### 長文



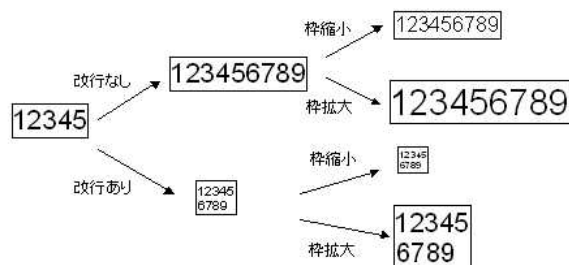
- 文字を追加／削除しても、オブジェクト枠の長さ（横幅）は変更されません。文字が追加された場合、枠からあふれた文字は自動的に折り返されて2行目に入力され、オブジェクト枠も縦に拡大されます。
- オブジェクトの長さ（横幅）は変更したくないが、入力した文字は折り返してでも表示させたい場合に有効です。



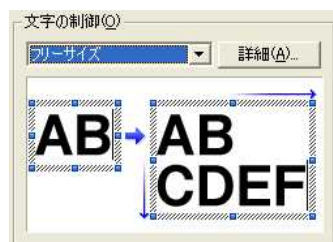
## 自動長



- 文字を追加すると、オブジェクトの長さ（横幅）が長くなります。オブジェクト枠の高さ（縦幅）は変更されません。改行が入力された場合、文字サイズは自動的に縮小されます。
- 無定長テープで文字の長さに合わせてオブジェクトの長さ（横幅）を変えたい場合に有効です。



## フリーサイズ



- オブジェクト枠の大きさにはこだわりません。文字の増減にあわせてオブジェクト枠が拡大／縮小され、オブジェクト枠いっぱい文字が表示されます。
- オブジェクトの高さ（縦幅）にも長さ（横幅）にもこだわらず、文字を指定された大きさと入力したい時、また、オブジェクト枠を拡大／縮小した場合、枠いっぱい文字を表示させたい時に有効です。



P-touch Editor の使い方を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

P-touch Editor を起動し、「ヘルプ」メニューの「操作ガイド」をご参照ください。

掲載例

タイトル (紹介している機能)	サンプル例												
Snap モードで画面をキャプチャしてみよう！ (Snap モードの起動方法 ・ 画面キャプチャ)													
名前ラベルを作ってみよう！ (ラベルの大きさを指定 ・ テキストラベルを中央に配置 ・ テキストのまわりに枠付け)	<div>山田 太郎</div>												
アドレスラベルを作ってみよう！ (ラベルの大きさを指定 ・ 印刷 ・ レイアウトの保存)	<div>〒460-0000 名古屋市中区〇×町 1-2 LBI 商事 山田太郎様</div>												
長尺テープでラベルを作ってみよう！ (テープ長設定 ・ クリップアートの挿入の方法)	<div>禁煙</div>												
CDケースラベルを作ってみよう (背景テーマの設定 ・ クリップアートの挿入 ・ シート機能で複数のラベルをまとめる)	<div></div>												
表を作ってみよう！ (表の挿入 ・ セルの結合 ・ 表内へのテキスト入力 ・ お気に入りに追加)	<table><tr><td colspan="2">設備管理部</td><td colspan="2">ABCDE事業企画部</td></tr><tr><td colspan="2">固定資産コード</td><td colspan="2">01234567890</td></tr><tr><td colspan="2">設備コード</td><td colspan="2">ABCDEFGHIJK</td></tr></table>	設備管理部		ABCDE事業企画部		固定資産コード		01234567890		設備コード		ABCDEFGHIJK	
設備管理部		ABCDE事業企画部											
固定資産コード		01234567890											
設備コード		ABCDEFGHIJK											
幅広ラベルを作ってみよう！ (幅広ラベルの設定 ・ 文字の反転)	<div>消火器</div>												
テンプレートを利用してケーブルマーキングラベルを作ってみよう！ (テンプレートの選択 ・ リンクオブジェクト)	<div><div>A.2033 201.202.203.4</div><div>A.2033 201.202.203.4</div></div>												
テンプレートを利用してデータベースを接続してみよう！ (テンプレートの選択 ・ リンクオブジェクト)	<div><div>USBケーブル CB-001 *111111-001*</div><div>ACアダプタ AC-123 *222222-001*</div></div>												
縦書きラベルを作ってみよう！ (縦書きラベルの作成 ・ 縦中横組み文字の設定)	<div>12 月 24 日</div>												
決まった長さのラベルを作ってみよう！ (テキストの拡大、均等割付 ・ 文字の制御方法)	<div>会議室</div> <div>会 議 室</div>												
ナンバリング (連番) 印刷してみよう！ (テキストのナンバリングの設定 ・ 印刷)	<div>IPアドレス: 192.168. 1. 1</div> <div>IPアドレス: 192.168. 1. 2</div>												
短縮ダイヤルラベルを作ってみよう！ (罫線なしの表 ・ セルの幅設定)	<table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>総務部</td><td>技術部</td><td>人事部</td><td>管理部</td></tr></table>					総務部	技術部	人事部	管理部				
総務部	技術部	人事部	管理部										
バーコードラベルを作ってみよう！ (規格の選択 ・ サイズの変更)	<div></div>												
	<div>〒461-0000 名古屋市中区〇×町 2-4-11 LBI</div>												

長尺テープを縦方向に使うラベルを作ってみよう！  
(ラベルの縦置き ・ カットラインの追加 ・ 印刷)

〒460-0000  
名古屋市中区〇×町 1-2  
LBI商事  
山田太郎様

データベースを利用してラベルを作ってみよう！  
(Excelファイルの接続方法 ・ レイアウトへのマージ)



アドインを利用してラベルを作ってみよう！  
(アドインの使い方)

〒460-0000  
名古屋市中区〇×町 1-2  
LBI商事  
山田 太郎 様

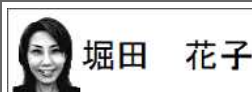
複数シートをまとめて印刷してみよう！  
(シートの追加 ・ シートの連続印刷)

販売計画資料  
販売実績資料

レイアウトスタイルを利用してラベルを作ってみよう！  
(レイアウトスタイルを編集して登録する)

〒460-0000  
名古屋市中区〇×町 1-2  
LBI商事  
山田 太郎  
〒152-0000  
東京都目黒区〇×町 2-11  
小島 賢治 様

写真スタンプを作ってみよう！  
(写真データの挿入 ・ 写真データのエフェクトの調整)



アレンジテキストを使ってスタンプを作ってみよう！  
(アレンジテキストの作成 ・ テンプレートに追加)



P-touch Library を利用してラベルを作ってみよう！  
(P-touch Library の使い方)

〒460-0000  
名古屋市中区〇×町 1-2  
LBI商事  
山田太郎様



## 印刷したデータを自動保存したり、管理する機能はありますか？（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

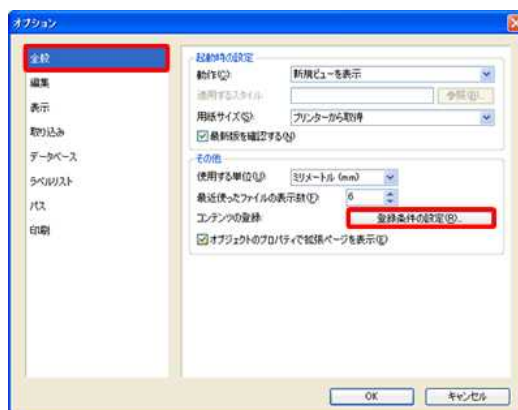
P-touch Library という機能があり、P-touch Editor で作成したレイアウトを自動登録します。  
必要に応じて、登録されたレイアウトを再度印刷、編集することができます。

ここでは、以下の内容について説明します。

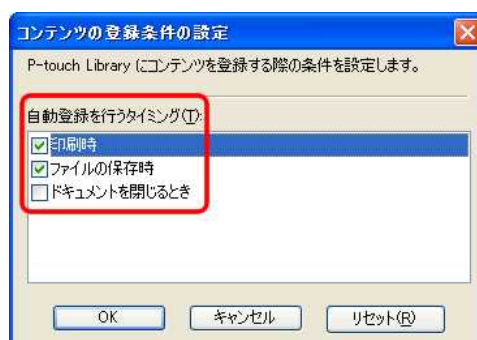
- ✓ P-touch Library への自動登録を設定する方法
- ✓ P-touch Library を開き、登録されているレイアウトを確認する方法
- ✓ P-touch Library に登録されているレイアウトを印刷する方法
- ✓ P-touch Library に登録されているレイアウトを編集する方法

### P-touch Library への自動登録を設定する方法

1. P-touch Editor の編集画面で、「ツール」 - 「オプション」をクリックします。
2. 「全般」タブの「登録条件の設定...」ボタンをクリックします。



3. 「コンテンツの登録条件の設定」ダイアログで、自動登録を行なうタイミングの設定をします。希望の条件にチェックを入れ、[OK] をクリックします。



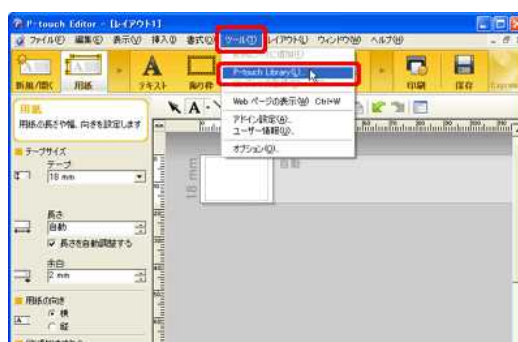
自動登録を行なうタイミングは、以下の 3 通りあります。

- 印刷時
- ファイルの保存時
- ドキュメントを開くとき

デフォルトでは、「印刷時」、「ファイルの保存時」がチェックされています。

### P-touch Library を開き、登録されているレイアウトを確認する方法

1. P-touch Editor の編集画面で、「ツール」 - [P-touch Library] をクリックします。





2. P-touch Library が表示されます。



### P-touch Library に登録されているレイアウトを印刷する方法

1. P-touch Library で、印刷したいレイアウトをクリックします。
2. 「ファイル」 - 「印刷」 をクリックし、「印刷」 ボタンをクリックします。



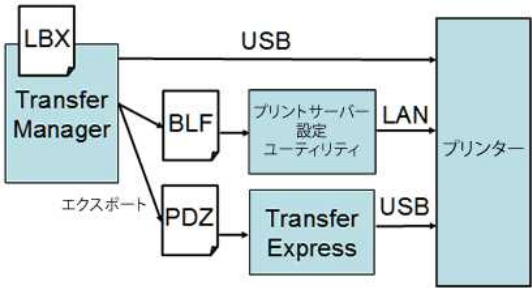
### P-touch Library に登録されているレイアウトを編集する方法

1. P-touch Library で、編集したいレイアウトをダブルクリックします。
2. P-touch Editor の編集画面にレイアウトが読み込まれます。

プリンターにラベルテンプレート／帳票テンプレートを転送する方法を教えてください。

次の方法で、テンプレートを本機に転送してください。

	送信方法			
	Transfer Manager (USB 経由)		BRAdmin Professional (ネットワーク経由)	P-touch Transfer Express (USB 経由)
	PCとプリンターを USB 接続して転送		ネットワーク上のプリンターに転送	管理者が転送ツールも同梱して利用者に配布
モデル	Windows	Mac	Windows のみ	Windows のみ
PT-9700PC	○	○	×	○
PT-9800PCN	○	○	○	○
PT-D600	○	×	×	×
QL-580N	○	○	○	○
QL-650TD	○	○	×	○
QL-720NW	○	×	○	○
QL-1050	○	○	×	○
QL-1115NWB	○	×	○	○
RJ-2030	○	×	×	○
RJ-2050	○	×	○	○
RJ-2140	○	×	○	○
RJ-2150	○	×	○	○
RJ-3050 / 3050Ai	○	×	○	○
RJ-3150 / 3150Ai	○	×	○	○
RJ-4030	○	×	×	○
RJ-4040	○	×	○	○
RJ-4230B	○	×	×	○
RJ-4250WB	○	×	○	○
TD-2130N / 2130NSA	○	×	○	○
TD-4000	○	×	×	○
TD-4100N	○	×	○	○
MW-145BT	○	×	×	○
MW-260	○	×	×	○
PJ-623	○	○	×	○
PJ-663	○	○	×	○




詳細は次の「関連情報」をご参照ください。（ご使用のモデルに関連するよくあるご質問 (Q&A) が表示されます。）

▶ [プリンターにラベルテンプレートを転送する方法（ネットワーク経由）](#)

## プリンターにラベルテンプレートを転送する方法（ネットワーク経由）

ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送するには、BRAdmin Professional が必要です。[「ソフトウェアダウンロード」](#) のページからダウンロードしてご使用ください。

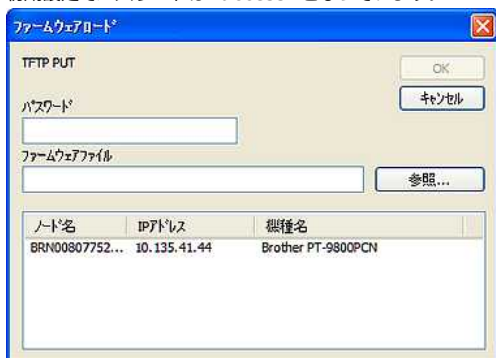
1. P-touch Editor で転送したいテンプレートを作成したら、[ファイル] - [テンプレートの転送] メニューを選択して登録してください。  
Transfer Manager が起動します。
2. Transfer Manager で  をクリック、または [ファイル] メニューの [転送ファイル保存...] を選択して、登録したテンプレートを .blf フォーマットで保存します。
3. BRAdmin Professional を起動します。  
プリンターと [コントロール] メニューの [ファームウェアロード] を選択します。



4. BRAdmin を選択します。  
[TFTP PUT] を選択して、[OK] ボタンをクリックします。



5. ステップ2 で保存した .blf フォーマットのファイルを選択して、プリンターにロードします。  
blf ファイルを選択して、[OK] ボタンをクリックします。  
初期設定でパスワードは "access" となっています。



### 関連情報

- ▶ プリンタにラベルテンプレートを転送する方法（P-touch Transfer Express）
- ▶ テンプレートやその他のデータをパソコンから本機に転送する方法を教えてください。
- ▶ プリンターにラベルテンプレート／帳票テンプレートを転送する方法を教えてください。

## P-touch Transfer Manager で転送ボタンが表示されません。（転送ファイル保存ボタンが表示されたままです。）

印刷できる状態にすることで、転送ボタンが表示されます。（印刷できる状態でない場合は、転送ファイル保存ボタンが表示されたままになります。）



よくあるご質問（Q&A）「[USB接続していますが、印刷できません。](#)」を参照して、印刷できる状態にしてください。

正常に印刷できる場合は、プリンターのプロパティの「ポート」タブ画面で、「[双方向サポートを有効にする](#)」のチェックボックスを確認してください。チェックが入っていない場合は、チェックを入れてください。



## 64 ビット版 Microsoft Office 2010/ 2013/ 2016 にアドインできません。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

64 ビット版 Microsoft Office 2010/ 2013/ 2016（Word、Excel、Outlook）にはアドインできません。


アドイン設定画面で、 アドイン登録のチェックボックスが灰色になりチェックが入りません。

32 ビット版 Microsoft Office 2010/ 2013/ 2016 をお使いいただくことで、アドインが可能になります。



通常、64 ビット版 Windows に Microsoft Office 2010/ 2013/ 2016 をインストールすると 32 ビット版 Microsoft Office 2010/ 2013/ 2016 がインストールされます。

【参考】

 [64 ビット版または 32 ビット版の Office を選択する](#) （別ウィンドウでマイクロソフト社のページを表示します。）

**電源ランプが頻繁に「クーリング中」を示すオレンジ点滅します。もしくは連続して印刷する際にパソコンに転送エラーが表示されます。対処法を教えてください。**

プリントヘッドまたはモーターが高温になりました。

プリントヘッド：

プリントヘッドが高温になると、意図しない印刷が実行される場合があります。印字濃度が濃い文書を多量に印刷すると、この現象が起こる場合があります。この場合、本機は印刷を一旦停止します。プリントヘッドがクールダウンすると、印刷を再開します。

モーター：

本機を連続して使用しないでください。連続使用すると、モーターが過熱します。この場合、本機は印刷を一旦停止します。モーターがクールダウンされると、印刷を再開します。

この現象の発生頻度の軽減や回避するためには、印字濃度を薄く設定し、黒く印字する部分を減らしてください（例えば、文書から背景の陰影やグラフの色などを省きます）。また、本機は、密閉された場所ではなく十分に換気された場所でご使用ください。

© 1995-2017 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.



## マスのストレージ機能でサポートされているファイルの種類は何ですか？

マスのストレージ機能で利用できるファイル形式は、[.bin]、[.blf]、[.jpg] です。

この機能は、次のような場合に便利です。

- プリンタードライバをインストールせずに、 コマンドまたは JPEG 印刷を実行する場合
- コマンドファイル （[.bin] 形式） に保存された設定や管理者から配布された [.blf] 形式のファイルに保存されたテンプレートを、 専用のツールを使用せずに適用する場合
- データを印刷し送信するための USB ホスト機能を持つ OS （Windows® 以外の OS を含む） を搭載した機器を使用する場合

ドライバーをインストールしようとする時、「設定の起動エラーコード 2」（または「コード 193」、「コード 216」、「コード 267」）が表示されます。

このエラーは、お使いのオペレーティングシステム（OS）に不適切なドライバーをインストールした場合に表示されます。  
よくあるご質問（Q&A）「[Windows や Mac のバージョンを確認する方法](#)」を参照して OS を再度確認し、正しいドライバーをインストールし直してください。

関連情報

▶ [Windows や Mac のバージョンを確認する方法](#)

本機 2 台を PC に接続して、1 台は印刷できますが、もう 1 台は印刷できません。  
(Brother XX-XXXX (コピー 1) というドライバーがインストールされています。)

本機は個々のプリンターにシリアル番号が割り当てられているため、PC に接続した時、同じ機種でも別々のプリンターとして認識され、次のように別のプリンタードライバーが作成されます。

- 1 台目のプリンターをインストールすると、プリンターフォルダーに、「Brother XX-XXXX」 という名称のプリンタードライバーが作成されます。
- 2 台目以降のプリンターを接続すると、Brother XX-XXXX (コピー 1)、Brother XX-XXXX (コピー 2) と、プリンタードライバーが追加されていきます。

従って、正しく印刷するためには、今接続されている XX-XXXX に応じて、印刷アプリケーションから、出力先のプリンタードライバーを正しく選択する必要があります。

どのプリンタードライバーを使えば良いか、確認する方法:

1. 本機の電源を入れます (1 台のみ)。
2. プリンターフォルダーを開きます。(「デバイスとプリンター ウィンドウの開き方」をご覧ください。)
3. 表示を「並べて表示」に変更します。



今、接続されているプリンターに対応するプリンタードライバーは、「準備完了」と表示されます。  
接続されていないプリンタードライバーは、「オフライン」と表示されます。



プリンタードライバー名は変更することが可能です。  
プリンター本体とプリンタードライバーの対応付けが分かるような名称に変更することをお勧めします。

例:

Brother XX-XXXX → Brother XX-XXXX A

Brother XX-XXXX (コピー1) → Brother XX-XXXX B

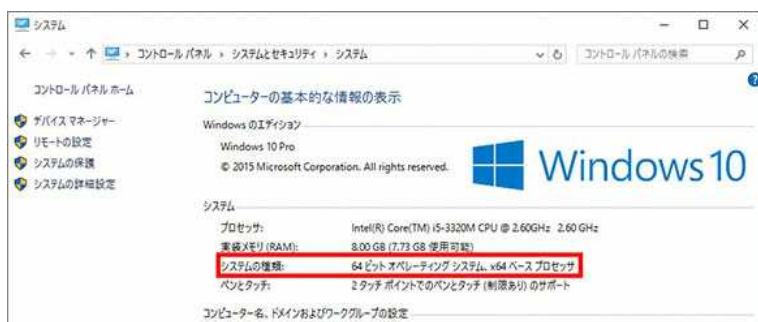
## 「32 ビット版」と「64 ビット版」の見分け方を教えてください。

お使いのパソコンが「32 ビット版」か「64 ビット版」かを確認する方法については、以下をご覧ください。

- ▼ Windows 10 の場合：
- ▼ Windows 8 の場合：
- ▼ Windows 7 の場合：
- ▼ Windows Vista の場合：
- ▼ Windows Server 2008 の場合：

### Windows 10

1. 「スタートメニュー」 - 「すべてのアプリ」 - 「Windows システムツール」 - 「コントロールパネル」 - 「システムとセキュリティ」 - 「システム」の順にクリックします。
2. 「システム」画面内で、「システムの種類」を確認します。  
64 ビット版の場合、下記のように表示されます。



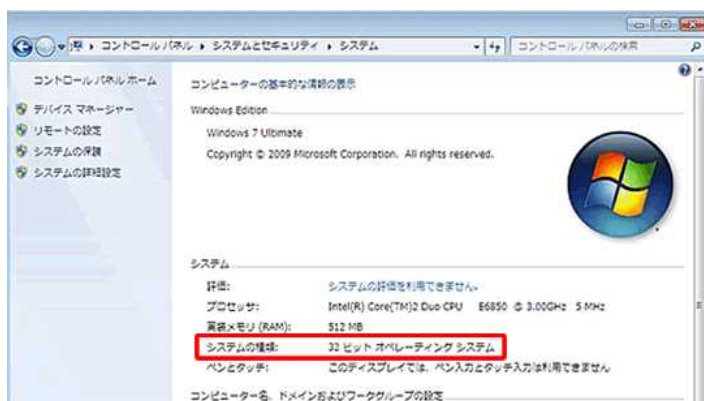
### Windows 8

1. 「アプリ」画面で「コントロール パネル」 - 「システムとセキュリティ」 - 「システム」の順にクリックします。
2. 「システム」画面内で、「システムの種類」を確認します。  
64 ビット版の場合、下記のように表示されます。



### Windows 7

1. 「スタート」ボタン - 「コントロール パネル」 - 「システムとセキュリティ」 - 「システム」の順にクリックします。
2. 「システム」画面内で、「システムの種類」を確認します。  
32 ビット版の場合、下記のように表示されます。



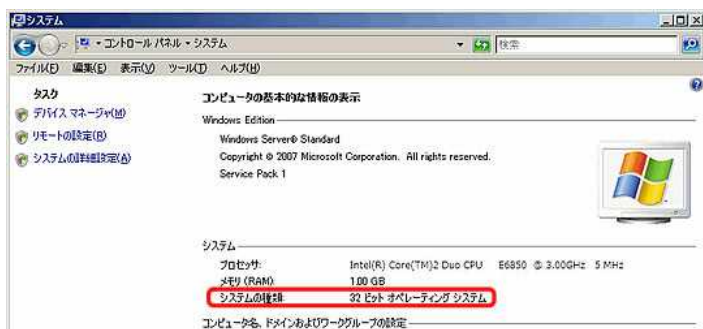
## Windows Vista

1. 「スタート」ボタン - 「コントロール パネル」 - 「システムとメンテナンス」 - 「システム」の順にクリックします。
2. 「システム」画面内で、「システムの種類」を確認します。  
32 ビット版の場合、下記のように表示されます。



## Windows Server 2008

1. 「スタート」ボタン - 「コントロール パネル」 - 「システム」の順にクリックします。
2. 「システム」画面内で、「システムの種類」を確認します。  
32 ビット版の場合、下記のように表示されます。



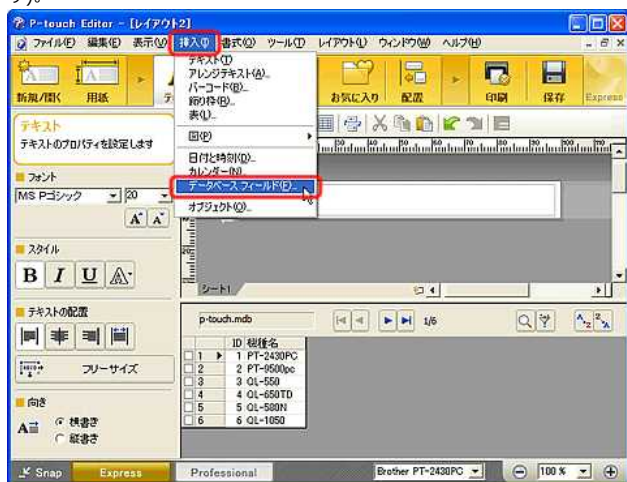
## 画像イメージを含んだ Access のデータを、画像も含めて印刷したい。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

以下の手順に従って、P-touch Editor に Access のファイルを読み込んで印刷します。

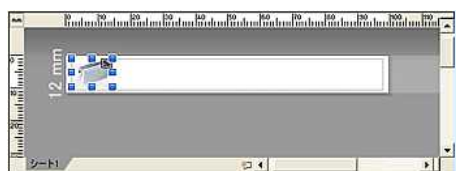
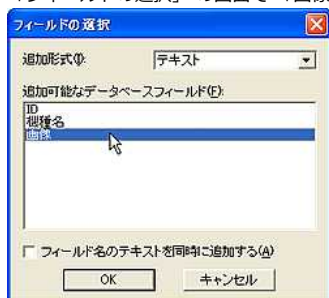
- ここでは Access で次のように定義されたデータベースを使って説明します。  
「画像」フィールドは「OLE オブジェクト型」のデータ型で、ビットマップファイル (.bmp) が挿入されているものとします。

P-touch テーブル		
ID	機種名	画像
1	PT-2430PC	ビットマップ イメージ
2	PT-9500pc	ビットマップ イメージ
3	QL-550	ビットマップ イメージ
4	QL-650TD	ビットマップ イメージ
5	QL-580N	ビットマップ イメージ
6	QL-1050	ビットマップ イメージ

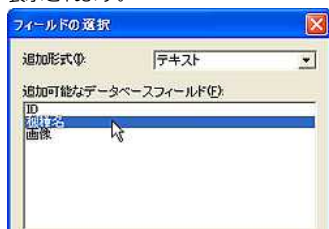
- P-touch Editor を起動し、プリンターとメディアサイズを設定後、「ファイル」 - 「データベース」 - 「接続」をクリックします。
- 「データベースを開く」の画面で、「データベースファイルに接続する」を選択し、「参照」ボタンをクリック後、上記 Access ファイルが保存されているフォルダーに移動します。
- Access ファイルを選択し「次へ」ボタンをクリックすると、Access のデータが表示されます。
  - 「画像」（OLE オブジェクト型）フィールドは、P-touch Editor 内では表示されませんが、正しく接続されています。
- 「挿入」 - 「データベース フィールド」をクリックします (メニューバーに「挿入」が表示されてない場合は、テープが表示されている部分をクリックすると表示されます)。

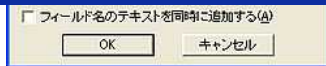


- 「フィールドの選択」の画面で「画像」を選択して [OK] をクリックすると「画像」フィールドのイメージが表示されます。

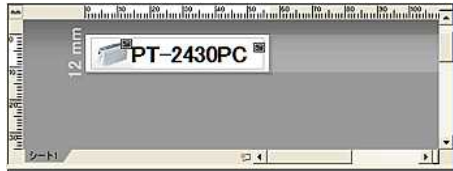


- 同様に、「挿入」 - 「データベース フィールド」をクリックし、「フィールドの選択」の画面で「機種名」を選択して [OK] をクリックすると「機種名」フィールドが表示されます。





8. 適当にレイアウトした後、「ファイル」 - 「印刷」で印刷します。



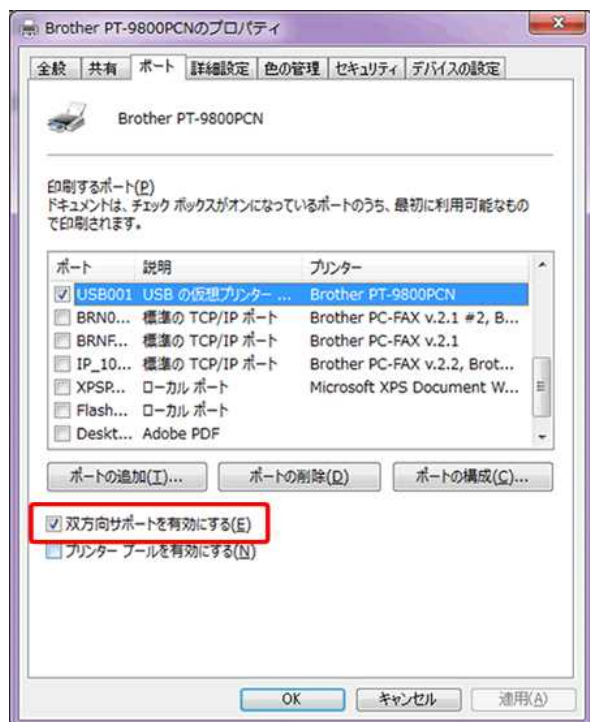
## プリンターを USB 接続で使用時に、エラー等が表示されません。

プリンタードライバーをインストールした状態で Windows 8 から Windows 8.1 へバージョンアップを行なうと、「双方向サポートを有効にする」のチェックが外れた状態となり、印刷ジョブの表示（印刷キュー）が起動できません。その為、プリンターにエラー等が起きても、印刷ジョブの表示（印刷キュー）が表示されないという現象が発生します。

問題を解決するには、最新バージョンのプリンタードライバーを再インストールするか、以下の手順に従って、「双方向サポートを有効にする」のチェックを入れてください。

### 双方向サポートの設定方法

1. [アプリ] 画面で [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] の順番に選択します。プリンターアイコン上で右クリックして、[プリンタープロパティ] をクリックします。
2. 「ポート」タブ内の「双方向サポートを有効にする」にチェックを付けます。
3. [OK] をクリックします。





BRAdmin Professional とは何ですか？（Windows の場合のみ）

BRAdmin Professional を使用すると、お使いのネットワーク対応のプリンターの設定や状態を簡単に確認できるほか、テンプレートをネットワーク経由でプリンターに送信できます。

BRAdmin Professional の特徴

1. プロトコルのサポート
- BRAdmin Professional は、IPX/SPX プロトコルまたは TCP/IP プロトコルがインストールされたパソコンで動作します。IPX/SPX プロトコルを使用する場合、Netware ファイルサーバーは不要です。（ただし、Novell ネットワークに対してブラザープリントサーバーを設定するには、Netware ファイルサーバーが必要です。）
2. SNMP の管理
- BRAdmin Professional を使用すると、SNMP に準拠した他のプリンターの状態を監視することができます。
3. プリンターグループの作成
- モデル名、ネットワークアドレスなどでプリンターのグループを作成します。
4. Web ページの起動
- ほとんどのプリンターは、内部にウェブサーバーを搭載しています。このサーバーにより、管理者は、ウェブブラウザを使用してプリンターやプリントサーバーの設定を確認することができます。この機能が搭載されたプリンターの場合、BRAdmin Professional を使用してウェブブラウザを起動し、デバイスの情報を自動的に表示できます。
5. 自動更新
- BRAdmin Professional は、デバイスの状態を自動的に更新します。任意の更新間隔を設定できます。
6. 本体設定の保存
- 本機の詳細設定をファイルに保存することができます。詳細設定は、同じモデルの他のデバイスに送信できます。
7. プrintサーバーの簡単アップデート
- ブラザープリントサーバーは、使用しているプロトコル（IPX/SPX、TCP/IP）とは関係なく、任意のアプリケーションからアップグレードできます。
8. ログ機能を使用して、プリンターの情報を特定のファイルに保存します。このファイルを解析すると、ネットワークに接続されたブラザーの各プリンターの使用状況を確認することができます。

BRAdmin Professional は、この Web サイトの [\[ソフトウェアダウンロード\]](#) ページからダウンロードできます。

関連情報

▶ [BRAdmin Light とは何ですか？（Windows 版のみ）](#)

**BRAdmin Light とは何ですか？（Windows 版のみ）**

BRAdmin Light は、 ネットワーク接続されたデバイスの初期設定に使用します。 BRAdmin Light を使用すると、 ネットワーク上のデバイスを検索したり、 IP アドレスなどのネットワークの基本設定を行うことができます。 また、 パソコンから本デバイスの状態を表示できます。

**BRAdmin Professional（Windows 版のみ）について**

BRAdmin Professional には、 ネットワークプリンターをより高度に管理する機能があります。

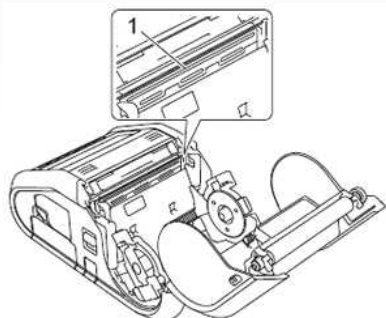
**関連情報**

▶ [BRAdmin Professional とは何ですか？（Windows の場合のみ）](#)

本機を清掃する方法を教えてください。

#### <プリントヘッドのお手入れ>

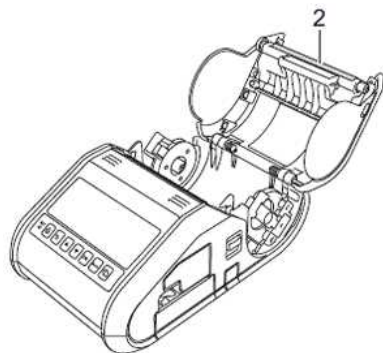
プリントヘッドを乾いた綿棒で拭いてください。



1 プリントヘッド

#### <ローラーのお手入れ>

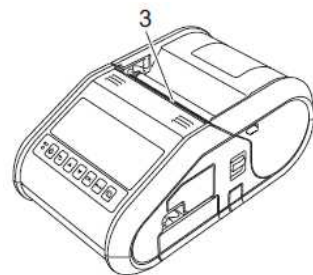
セロハンテープまたは糸くずの出ない布でローラーのほこりを取ってください。清掃したあとは、ローラーに糸くずなどが残っていないことを確認してください。



2 ローラー

#### <用紙排出口のお手入れ>

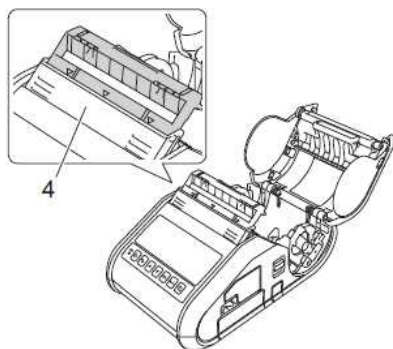
用紙排出口に付着した糊で紙詰まりする場合 (RJ-3150/3150Ai)、または用紙排出口が汚れた場合は、用紙排出口をイソプロピルアルコールで湿らせた布で拭き取ってください。



3 用紙排出口

#### <ハクリユニットのお手入れ (RJ-3150/3150Ai のみ) >

ハクリユニットに糊が付着して紙が詰まる場合は、Li-ion (リチウムイオン) 充電電池を取り外す、またはコンセントから電源プラグを取り外し、各部をイソプロピルアルコールで湿らせた布で拭き取ってください。









4 ハクリユニット



## ネットワーク設定のリセット方法を教えてください。

以下の手順に従ってください。

### RJ-3050/3050Ai の場合

1. （電源） ボタンを長押しして、 本機の電源を切ります。
2. （フィード） ボタンを長押しし、 （電源） ボタンを約 3 秒間押します。 電源表示ランプ、 Wi-Fi 表示ランプ、 Bluetooth 表示ランプが点滅します （電源：オレンジ色、 Wi-Fi と Bluetooth ：青色）。
3. （電源） ボタンを押しながら、 （フィード） ボタンを1 回押します。
4. （電源） ボタンを離します。

### RJ-3150/3050Ai の場合

1. [Menu] を押し、 [上] または [下] ボタンで [管理者設定] メニューを選択し、 [OK] ボタンを押します。
2. [ 上] または [下] ボタンを使用して、 [初期化] - [ネットワーク初期化] - [初期化] を選択し、 [OK] ボタンを押します。

**本機ではどのような用紙を使用できますか？**

Brother 純正の用紙やダイカットラベル（RJ-3150/3150Ai のみ）をお使いください。

© 1995-2017 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

使用できるインターフェイスは何がありますか？

以下のインターフェイスが使用できます。

インターフェイス	RJ-3050	RJ-3050Ai	RJ-3150	RJ-3150Ai
USB	USB Ver. 2.0（フルスピード）（ミニB タイプ、周辺装置）			
USB ホスト	-		タイプ A	
Bluetooth	Ver.2.1 +EDR（クラス1）	Ver.2.1 +EDR（クラス1）	Ver.2.1 +EDR（クラス1）	Ver.2.1 +EDR（クラス1）
	サポートされているプロファイル：OPP/SPP	サポートされているプロファイル：OPP/SPP  サポートされているプロトコル：iAP	サポートされているプロファイル：OPP/SPP	サポートされているプロファイル：OPP/SPP  サポートされているプロトコル：iAP
無線 LAN	IEEE802.11b/g/n （インフラストラクチャモード） IEEE802.11g/n （Wireless Direct） IEEE802.11b （アドホックモード）			

## RJ プリンターをパソコンに接続する方法を教えてください。

本機は、USBケーブル、Bluetooth または Wi-Fi 接続を使用してパソコンに接続できます。

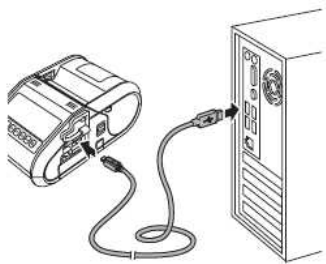


本機をパソコンに接続する前に、プリンタードライバーをインストールしてください。  
Bluetooth で接続した場合は、本機の電源を切った後も接続設定が保存されます。

- > [USB 接続](#)
- > [Bluetooth 接続](#)
- > [Wi-Fi 接続](#)

### 「USB 接続」

1. USBケーブルを接続する前に本機の電源が入っていないことを確認します。
2. USBケーブルを本機の側面の USBポートに接続します。
3. USBケーブルの反対側をパソコンの USBポートに接続します。



### 「Bluetooth 接続」



- Bluetooth を搭載した機器（パソコン、モバイル機器）や Bluetooth アダプターのメーカーの推奨に従って、必要なハードウェアとソフトウェアをインストールしてください。
- 本機のネットワーク設定は、通信設定を使用して変更することもできます。

Bluetooth 管理ソフトウェアを使用して、次の手順に従って、本機とパソコンのペアリングを行います。

#### 1. RJ-3050/3050Ai の場合

- （電源） ボタンを押したまま本機の電源を入れ、Bluetooth ボタンを押します。

#### RJ-3150/3150Ai の場合

1. [Menu] を押し、[上] または [下] ボタンで [Bluetooth] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
2. [Bluetooth (On/Off)] を [オン] に設定します。

2. お使いの Bluetooth 機器の管理ソフトウェアを使用して本機を検索します。  
Bluetooth 通信が開始されます。

### 「Wi-Fi 接続」



- 本機とお使いのアクセスポイントまたはルーターとで通信するには、まず**プリンタードライバー**と**プリンター設定ツール**をインストールする必要があります。
- 本機のネットワーク設定は、通信設定を使用して変更することもできます。
- 通信設定を使用すると、簡単に複数台のプリンターに同様の設定内容を適用することもできます。

#### 1. RJ-3050/3050Ai の場合

- （電源） ボタンを押したまま本機の電源を入れ、Wi-Fi ボタンを押します。  
これで、Wi-Fi 通信が使用できます。

#### RJ-3150/3150Ai の場合

- i. [Menu] を押し、[上] または [下] ボタンで [無線 LAN] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
- ii. [無線 LAN (On/Off)] を [オン] に設定します。

これで、Wi-Fi 通信が使用できます。





















## 各ランプの点灯 / 点滅表示は何を表しますか？

表示ランプは点灯・点滅により、本機の状態を表します。ここでは、表示ランプの色と点灯パターンを次の記号で表しています。








## RJ-3050/3050Ai のみ

POWER	STATUS	Wi-Fi	Bluetooth	内容
				電源オン
				ロール紙カバーオープン
				データ受信 データ転送中
				エラー 印刷エラー フィードエラー カバーオープンエラー 通信エラー イメージ展開エラー データベース検索エラー テンプレートなしエラー アクセスポイント検索エラー アクセスポイント接続エラー セキュリティエラー >> 詳しくは下記をご覧ください。
				エラー 電池エラー マスのストレージエラー
				システムエラー
		 (3 秒に 1 回)		無線 LAN オン、未接続
				無線 LAN オン、接続確立
		 (1 秒ごと)		WPS 設定中
				Bluetooth オン
			 (1 秒ごと)	Bluetooth とペアリング中
				リセット中
				初期化完了（「印刷後の印字データ」が「消去する」に設定されている場合）
				クーリング中 >> 詳しくは下記をご覧ください。
				マスのストレージモード起動中
				マスのストレージモードでファイル処理中

				初期化中
--	--	--	--	------

RJ-3050/3050Ai/3150/3150Ai 共通

POWER	内容
 (1 秒ごと)	電池の充電が必要
 (4 秒ごとに 2 回)	電池の残量：残りわずか
 (4 秒に 1 回)	充電電池の残量：半分
	充電中
	充電電池の残量：フル充電 充電完了

表示ランプの警告

**電源表示ランプ (POWER) が点灯しない**  
電源が供給されていません。

AC または DC 電源をお使いの場合は、ACアダプターまたはカーアダプターが正しく接続されていること、AC または DC 電源のコンセントがオンになっていることを確認してください。

DC 電源をお使いの場合は、ヒューズを確認してください。

**プリントヘッドまたはモーターがクールダウン中**  
プリントヘッドまたはモーターが高温になりました。

プリントヘッド：  
プリントヘッドが高温になると、意図しない印刷が実行される場合があります。印字濃度が濃い文書を多量に印刷すると、この現象が起こる場合があります。

本機は印刷を一旦停止します。プリントヘッドがクールダウンすると、印刷を再開します。

この現象の発生頻度の軽減や回避するためには、印字濃度を薄く設定し、黒く印字する部分を減らしてください  
(例えば、文書から背景の陰影やグラフの色などを省きます)。また、本機は、密閉された場所ではなく十分に換気された場所でご使用ください。

モーター：  
本機を連続して使用しないでください。連続使用すると、モーターが過熱します。この場合、本機は印刷を停止します。モーターがクールダウンされると、印刷を再開します。



高所（3,000m 以上）など気圧の低い環境では、本機のクールダウンに使用する空気が薄いため、このような現象が発生しやすくなります。

**データ受信エラー**

通信が不安定な場合、データが正しく受信されないことがあります。通信状態を改善し、再度通信を試行してください。

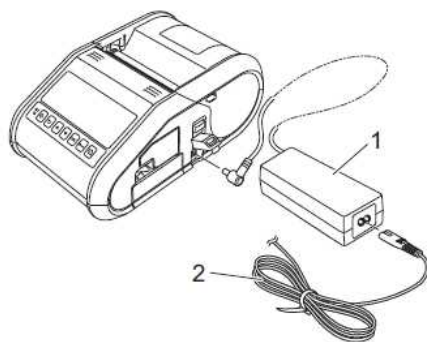
**表示ランプがブートモード中を示す**

ファームプログラムを更新している最中に ACアダプターを引き抜くと、次回電源を入れたとき、本機はブートモードで起動します。  
販売店またはブラザーコールセンターにお問い合わせください。

## AC アダプター（別売品）の接続方法

本機を電源コンセントに接続して、充電電池を充電します。

1. 本機の DCコネクタに ACアダプター（PA-AD-600）を接続します。
2. 電源コードを ACアダプター に接続します。
3. 電源コードを近くの電源コンセントに接続します（AC100V ～ 240V、50 ～ 60Hz）。



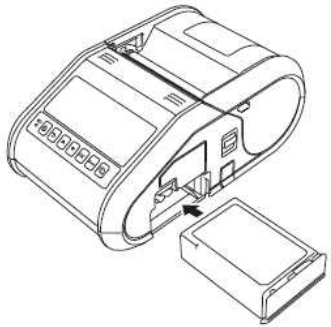
1. ACアダプター
2. 電源コード



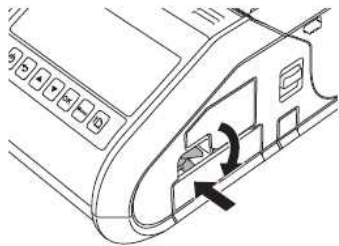
電源コードと ACアダプターは、別売品です。ご購入の際は、本機を使用する地域に適したアダプターと電源コードをお求めください。  
日本向けには、PA-AD-600 をご案内しています。

## Li-ion（リチウムイオン）充電電池を装着する方法を教えてください。

1. 充電電池ロックが上がっていることを確認します。次に充電電池カバーの付いている充電電池を充電電池収納スペースにはめ込みます。充電電池のターミナル端子は内側に向けてください。



2. 充電電池を挿入し、充電電池カバーを軽く押しながら、カチッと音がして充電電池が固定するまで充電電池ロックを下げます。



### Li-ion（リチウムイオン）充電電池を取り外す

充電電池を軽く押しながら、充電電池ロックを上げてロックを解除し、充電電池を取り外します。

#### 関連情報

- ▶ [Li-ion（リチウムイオン）充電電池を充電する方法を教えてください。](#)

## Li-ion（リチウムイオン）充電電池を充電する方法を教えてください。

Li-ion（リチウムイオン）充電電池は、本機に装着している間に充電できます。  
次の手順に従って、Li-ion（リチウムイオン）充電電池を充電してください。



- Li-ion（リチウムイオン）充電電池を使用する前に、次の手順に従って充電してください。
- 新しい充電電池はフル充電してください。最初の充電には約 3 時間かかります。
- 印刷速度は、電池の電圧によって異なります。

1. Li-ion（リチウムイオン）充電電池が本機に装着されていることを確認します。
2. ACアダプターと電源コードを使用して、本機を電源コンセントに接続します。またはカーアダプターを使用して、本機を電源コンセントに接続します。



充電中は、充電表示ランプがオレンジ色に点灯します。充電が完了すると、充電表示ランプが消灯します。DCコネクタから、ACアダプターまたはカーアダプターを取り外してください。

### 関連情報

▶ [Li-ion（リチウムイオン）充電電池を装着する方法を教えてください。](#)

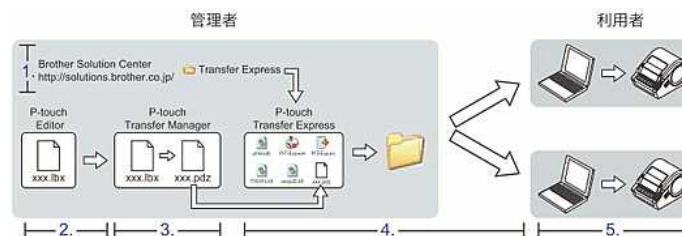
## プリンタにラベルテンプレートを転送する方法（P-touch Transfer Express）

P-touch Transfer Express を使って、ラベルテンプレートを本機に簡単に転送することができます。管理者がラベルテンプレートを作成し、ラベルテンプレートと P-touch Transfer Express を利用者に配布します。利用者は P-touch Transfer Express を使って、ラベルテンプレートを本機に転送します。1 人の管理者がラベルを作成するので、それぞれの利用者がラベルを作成する手間を省くことができます。



テンプレートを追加で転送する場合は、P-touch Transfer Manager で **【キー割り当て】** に新しい番号を割り当ててください。**【キー割り当て】** の番号が同じテンプレートは、新しいテンプレートに上書きされます。

**【キー割り当て】** の詳細については、よくあるご質問 (Q&A) [「テンプレートやその他のデータをパソコンから本機に転送する方法を教えてください。」](#) を参照してください。



### 1. P-touch Transfer Express を準備する

ラベルテンプレートを本機に転送する P-touch Transfer Express を準備します。

- 最新の P-touch Transfer Express は、[「ソフトウェアダウンロード」](#) のページからダウンロードできます。
- P-touch Transfer Express をパソコンの任意の場所に保存します。  
[Transfer Express] フォルダが作成されます。

### 2. ラベルテンプレートを P-touch Transfer Manager に転送する

- 配布するラベルテンプレートを P-touch Editor で開きます。
- 【ファイル】** - **【テンプレートの転送】** - **【転送】** の順にクリックします。
- 【注意】** メニューが灰色の時は、対応していないバージョンの可能性があります。最新の P-touch Editor をお使いください。



ラベルテンプレートが P-touch Transfer Manager に転送されます。

P-touch Transfer Manager が自動的に起動します。



#### <Windows® 10>

**【スタートメニュー】** - ( **【すべてのアプリ】** ) - **【Brother P-touch】** - **【P-touch Transfer Manager 2.x】** の順にクリックして P-touch Transfer Manager を起動します。.lbx ファイルを P-touch Transfer Manager にドラッグしても、テンプレートを P-touch Transfer Manager に転送できます。

#### <Windows® 8 / Windows® 8.1 / Windows Server® 2012 / Windows Server® 2012 R2>

**【スタート】** - **【アプリ】** - **【P-touch Transfer Manager 2.x】** の順にクリックして P-touch Transfer Manager を起動します。.lbx ファイルを P-touch Transfer Manager にドラッグしても、テンプレートを P-touch Transfer Manager に転送できます。

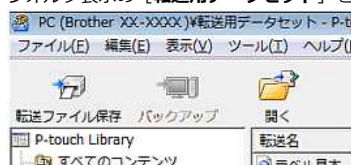
#### <Windows® 7 / Windows Vista® / Windows® XP / Windows Server® 2008 / Windows Server® 2008 R2>

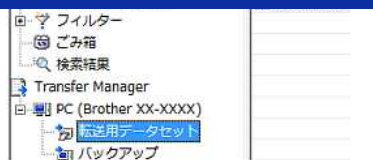
スタートボタンから、**【Brother P-touch】** - **【P-touch ツール】** - **【P-touch Transfer Manager 2.x】** の順にクリックして P-touch Transfer Manager を起動します。.lbx ファイルを P-touch Transfer Manager にドラッグしても、テンプレートを P-touch Transfer Manager に転送できます。

### 3. ラベルテンプレートを Transfer Package ファイル (.pdz) として保存する

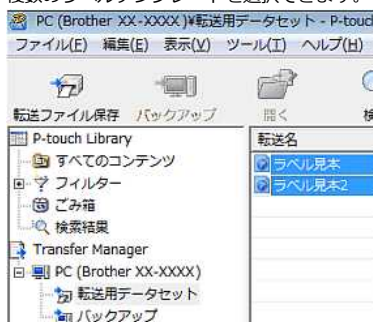
P-touch Transfer Express で使用できるファイル形式にするために、ラベルテンプレートを Transfer Package ファイル (.pdz) として保存します。

- フォルダ表示の **【転送用データセット】** を選択します。





2. 配布するラベルテンプレートを選択します。  
複数のラベルテンプレートを選択できます。



3. [ファイル] - [転送ファイル保存] をクリックします。



- [転送用データセット] または作成したフォルダを選択したまま [転送ファイル保存] をクリックすると、フォルダ内のすべてのラベルテンプレートが Transfer Package ファイル (.pdz) として保存されます。
- 複数のラベルテンプレートを、1つの Transfer Package ファイル (.pdz) にまとめることができます。

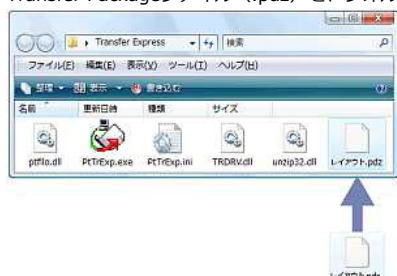
4. 名前を入力し、[保存] をクリックします。  
ラベルテンプレートが、Transfer Package ファイル (.pdz) として保存されます。



#### 4. Transfer Package ファイル (.pdz) と P-touch Transfer Express を利用者に配布する

利用者がすでに P-touch Transfer Express をダウンロードしている場合は、管理者は P-touch Transfer Express を利用者に配布する必要はありません。利用者は、受け取った Transfer Package ファイルを [Transfer Express] フォルダの中に入れてから、[PtTrExp.exe] を実行してください。

1. Transfer Package ファイル (.pdz) を、フォルダ [Transfer Express] に移動させます。



2. フォルダ [Transfer Express] 内のすべてのファイルを、利用者に配布します。

#### 5. Transfer Package ファイル (.pdz) を本機に転送する

利用者は、管理者から受け取った P-touch Transfer Express を使って、Transfer Package ファイル (.pdz) を本機に転送します。  
Transfer Package ファイル (.pdz) の転送中は電源を切らないでください。

1. 本機の電源を入れます。
2. 本機とパソコンをUSBケーブルで接続します。
3. 管理者から受け取った [PtTrExp.exe] をダブルクリックします。
4. Transfer Package ファイル (.pdz) を転送します。

i. 1つのTransfer Package ファイル (.pdz) を転送する場合

【PtTrExp.exe】を含むフォルダー内に、Transfer Package ファイル (.pdz) が1つある場合は、【開始】をクリックします。



Transfer Package ファイルの転送が開始されます。

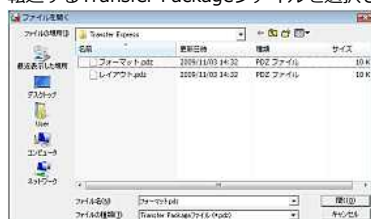


ii. 複数の Transfer Package ファイル (.pdz) を転送する場合

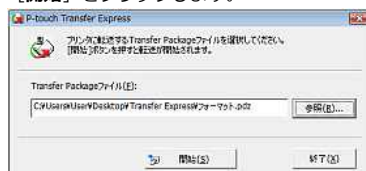
【PtTrExp.exe】を含むフォルダー内に、Transfer Package ファイル (.pdz) が複数ある場合は【参照】をクリックします。



転送するTransfer Packageファイルを選択し、【開く】をクリックします。



【開始】をクリックします。



【はい】をクリックします。



Transfer Package ファイルの転送が始まります。



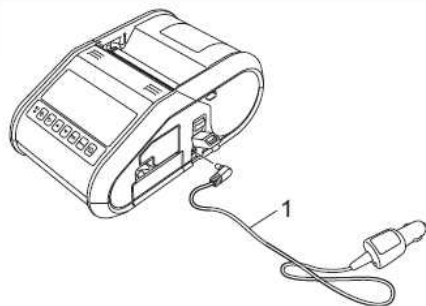


- ▶ テンプレートやその他のデータをパソコンから本機に転送する方法を教えてください。
- ▶ プリンターにラベルテンプレート／帳票テンプレートを転送する方法を教えてください。
- ▶ プリンターにラベルテンプレートを転送する方法（ネットワーク経由）

## カーアダプター（別売品）の接続方法

本機を車の 12V 電源コンセント（シガーソケットライター部など）に接続して、充電電池を充電します。

1. カーアダプターを車の 12V 電源コンセントに接続します。
2. 本機の DCコネクタにカーアダプターを接続します。



1. カーアダプター



日本向けのカーアダプターには、PA-CD-600CG をご案内しています。

Wi-Fi ランプや Bluetooth が青色に点灯しているのに、本機が無線 LAN で他のデバイスと通信できません。

無線 LAN で他のデバイスと通信するためには、はじめに本機の無線 LAN 接続設定を行なってください。  
設定すると、お使いのネットワーク上のパソコンが本機にアクセスできるようになります。

これらのパソコンから本機を使用するには、ドライバーとソフトウェアのインストールが必要です。  
プリンター設定ツールの通信設定を使用すると、簡単にネットワーク設定を構成したり、複数のプリンターの状態を確認できます。

- 通信設定について詳しくは、よくあるご質問 (Q&A)「通信設定の使い方 (Windows向け)」をご覧ください。

関連情報

▶ [各ランプの点灯 / 点滅表示は何を表しますか？](#)

## 通信設定の使い方（Windows向け）

通信設定を使用するには、次の手順に従ってください。

1. プリンター設定ツールを開きます。



**Windows 10 の場合：**

スタートメニューから、（[すべてのアプリ] -）[Brother] - [Label & Mobile Printer] - [Printer Setting Tool] の順にクリックします。

**Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合：**

アプリ画面の [Printer Setting Tool] アイコンをクリックします。

**Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合：**

スタートメニューから、[すべてのプログラム] - [Brother] - [Label & Mobile Printer] - [Printer Setting Tool] の順にクリックします。

2. 「通信設定」を選択します。  
「通信設定」画面が表示されます。
3. 設定または変更を行いません。

通信設定画面の項目に関する情報については、次のリンクをご覧ください。（Windows の画面を使用しています。）


- [設定ダイアログボックス](#)
- [メニューバー](#)
- [全般タブ](#)
- [無線LAN タブ](#)
- [Wireless Direct タブ](#)
- [Bluetooth タブ](#)
- [複数台のプリンターに同様の設定内容を適用する](#)

### 設定ダイアログボックス



1. このページの内容を設定しない

このチェックボックスを選択すると、タブに  が表示され、設定や変更ができなくなります。

 が表示されているタブの内容は「設定」をクリックしても、本機には反映されません。また、「コマンドファイルに保存」または「エクスポート」コマンドを実行した場合でも、そのタブの内容は書き出されません。

プリンターに内容を反映させたり、書き出しを行なう場合は、チェックが外れていることを確認してください。

2. 設定項目

「現在の状態」を選択すると、現在の設定内容が設定表示・変更エリアに表示されます。

設定を変更したい場合は、項目を選択します。

3. メニューバー

各メニューの中に含まれているコマンドをリストから選択します。

メニューバーについての詳しい情報は、[メニューバー](#)をご覧ください。

4. プリンター

設定を変更するプリンターを選択します。


接続されたプリンターが 1 台の場合は、そのプリンターのみが表示されるため、選択する必要はありません。

5. ノード名

ノード名が表示されます。ノード名も変更できます。（[ツールメニュー](#)をご覧ください。）

6. 各設定タブ

設定する、または設定を変更するタブをクリックします。

タブに  が表示されている場合は、そのタブの設定内容は本機に反映されません。

7. 設定表示・変更エリア

選択した項目の現在の設定が表示されます。必要に応じて、プルダウンリスト、直接入力などで設定を変更します。

8. 表示の更新

クリックすると表示内容を更新し、 最新の状態で表示します。

#### 9. 終了

「通信設定」を終了し、「プリンター設定ツール」のメイン画面に戻ります。



設定変更後、「設定」ボタンを押さずに、「終了」ボタンを押すと、設定内容はプリンターに反映されません。

#### 10. 設定

「設定」をクリックすると、設定内容を本機に反映します。

プルダウンリストから「コマンドファイルに保存」を選択すると、設定した内容をコマンドファイルに書き出して保存します。



「設定」をクリックすると、すべてのタブの設定内容がすべて本機に反映されます。「このページの内容を設定しない」にチェックが入っている場合は、そのタブの内容は反映されません。

### メニューバー

#### ファイルメニュー

##### ● プリンターへ設定する

設定内容をプリンターに反映します。



「このページの内容を設定しない」にチェックが入っている場合は、そのタブの内容は保存されません。

##### ● 設定内容をコマンドファイルに保存する

設定をコマンドファイルに保存します。

拡張子は、[.bin] です。



- 「このページの内容を設定しない」にチェックが入っている場合は、そのタブの内容は保存されません。
- 次の情報は、設定コマンドには保存されません。
  - ノード名
  - IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ（IPアドレスが[**STATIC**]になっている場合）
- 書き出した通信設定コマンドは、プリンターに設定を適用するためのものです。このコマンドファイルをインポートして適用させることはできません。
- コマンドファイルには認証キーやパスワードが含まれています。  
必要であれば、他のユーザーが参照できない場所に保存するなど、コマンドファイルを保護してください。
- 書き出した際に指定していない機種種のプリンターにコマンドファイルを送信しないでください。

##### ● インポート

###### ● 現在の PC 無線設定からインポートする

パソコンから設定をインポートします。



- インポートできるのは、パーソナルセキュリティ認証設定（オープンシステム、共有キー認証、WPA/WPA2-PSK）のみです。エンタープライズセキュリティ認証（LEAP、EAP-FAST など）や WPA2-PSK（TKIP+AES）設定はインポートできません。
- お使いのパソコンで複数の無線LAN が有効になっている場合は、最初に検出された無線設定（パーソナルのみ）をインポートデータと認識します。
- インポートできるのは、「無線LAN」タブ - 「無線設定」画面の設定値（接続モード、SSID、認証方式、暗号化方式、認証キー）のみです。

###### ● プロファイルを選択してインポートする

エクスポートしたファイルを読み込み、その設定を本機に適用します。

「参照」をクリックすると、ファイルを参照するダイアログが開きます。インポートするファイルを選択してください。選択したファイルの設定内容が、設定表示・変更エリアに表示されます。



- 無線設定、TCP/IP 設定など、すべての設定をインポートできます。ただし、ノード名はインポートできません。
- 選択しているプリンターに対応していないプロファイルは、インポートできません。
- 読み込んだプロファイルの IPアドレスが [**STATIC**] に設定されている場合は、すでにネットワーク上に存在する設定済みのプリンターの IPアドレスと重複しないよう、必要に応じて IPアドレスを修正してください。

##### ● エクスポート

現在の設定をファイルに書き出して保存します。



- 「このページの内容を設定しない」にチェックが入っている場合は、そのタブの内容は保存されません。
- エクスポートしたファイルの暗号化は行ないません。

## ツールメニュー

## • オプション設定

## • 適用後、プリンターを自動的に再起動する

このチェックボックスにチェックを入れると、通信設定を適用したあとに本機が自動的に再起動します。  
チェックを入れない場合は、手動で再起動してください。



複数台のプリンターを設定する場合、このチェックボックスからチェックを外しておくと、作業時間が短縮できます。ただし、最初のプリンターを設定するときのみ、設定した内容を確認するために、チェックを入れておくことをお勧めします。

## • プリンター接続時に、自動的に設定対象プリンターを変更する

このチェックボックスにチェックを入れた状態で本機を接続すると、本機に設定されている現在値を自動で検出し、「現在の状態」ページに表示されます。



接続した本機の機種が「プリンター」プルダウンリストに表示されている機種と異なる場合は、各タブの設定内容が接続した本機に合わせて変更されます。

## • ノード名 /Bluetooth デバイス名の変更

各ノード名を変更できます。

## • 通信設定を工場出荷時に戻す

通信設定を工場出荷状態に戻します。

## ヘルプメニュー

## • ヘルプの表示

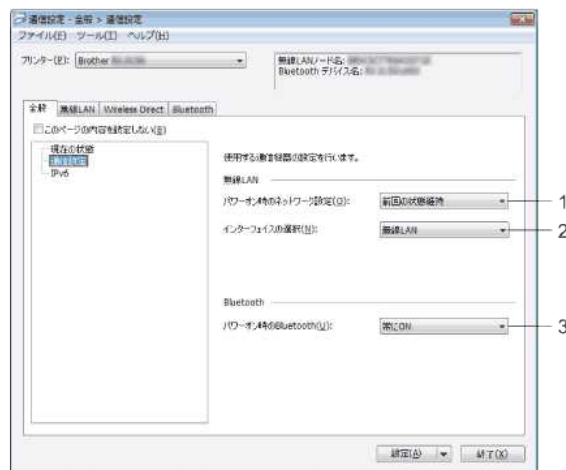
ヘルプを表示します。

## • バージョン情報

バージョン情報を表示します。

## 全般タブ

## 通信設定



## 1. パワーオン時のネットワーク設定

本機の電源を入れた時の Wi-Fi 接続状態を設定します。「常に ON」、「常に OFF」、「前回の状態維持」のいずれかを選択します。

## 2. インターフェイスの選択

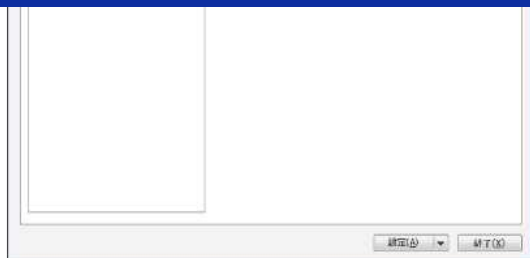
「無線LAN」または [Wireless Direct] を選択します。

## 3. パワーオン時の Bluetooth

本機の電源を入れた時の Bluetooth 接続状態を設定します。「常に ON」、「常に OFF」、「前回の状態維持」のいずれかを選択します。

## IPv6





1. **IPv6の使用**  
「有効」 または 「無効」 を選択します。
2. **IPv6アドレスを優先する**  
IPv6アドレスを優先する場合に選択します。

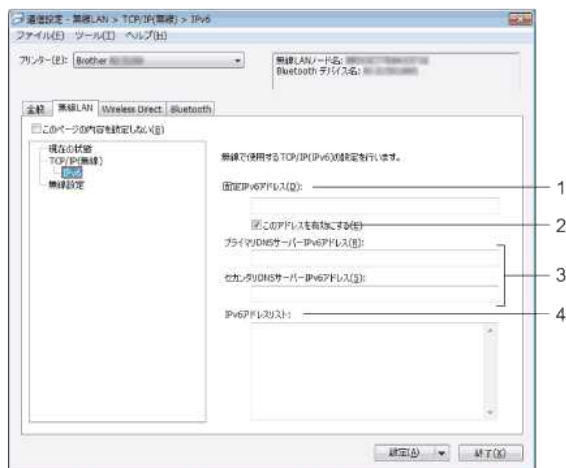
## 無線LAN タブ

### TCP/IP（無線）



1. **IPアドレスの設定**  
[AUTO]、[BOOTP]、[DHCP]、[RARP] または [STATIC] を選択します。
2. **IPアドレス / サブネットマスク / ゲートウェイアドレス**  
それぞれの値を設定します。  
IPアドレスが [STATIC] に設定されている場合にのみ、設定できます。
3. **DNS サーバーの設定**  
[AUTO] または [STATIC] を選択します。
4. **プライマリDNSサーバーアドレス / セカンダリDNSサーバーアドレス**  
DNSサーバーが [STATIC] に設定されている場合にのみ、設定できます。

### IPv6



1. **固定IPv6アドレス**  
値を設定します。
2. **このアドレスを有効にする**  
指定された固定 IPv6アドレスを有効にする場合に選択します。

- 3. **プライマリDNS サーバーIPv6アドレス / セカンダリDNSサーバーIPv6アドレス**  
値を指定します。
- 4. **IPv6アドレスリスト**  
IPv6アドレスのリストを表示します。

無線設定



- 1. **接続モード**  
「アドホック」または「インフラストラクチャ」を選択します。
- 2. **SSID（ネットワーク名）**  
「検索」 ボタンを押すと、 SSID の選択肢が別画面で表示されます。
- 3. **チャンネル**  
表示された選択肢から選択します。



この設定は、 アドホックモードの場合のみ有効です。

- 4. **認証方式 / 暗号化方式**  
各認証方式でサポートされている暗号化方式は、「[接続モードと認証方式・暗号化方式](#)」 をご覧ください。
- 5. **WEP キー**  
暗号化方式として WEP を選択した場合にのみ設定できます。
- 6. **PSK（事前共有キー）**  
認証方式として WPA/WPA2-PSK を選択した場合にのみ設定できます。
- 7. **ユーザー ID/ パスワード**  
認証方式として、LEAP、EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、EAP-TLS を選択した場合にのみ設定できます。なお、EAP-TLS の場合は、パスワードの登録は必要ありませんが、クライアント証明書の登録が必要です。証明書の登録はウェブブラウザから本機へ接続して設定してください。
- 8. **キーとパスワードを画面に表示する**  
このチェックボックスを選択すると、キーとパスワードがテキスト（暗号化されていない文字列） で表示されます。

接続モードと認証方式・暗号化方式

- 「**接続モード**」 が「**アドホック**」 の場合

認証方式	暗号化方式
オープンシステム	なし / WEP

- 「**接続モード**」 が「**インフラストラクチャ**」 の場合

認証方式	暗号化方式
オープンシステム	なし / WEP
共有キー	WEP
WPA/WPA2-PSK	TKIP+AES / AES
LEAP	CKIP
EAP-FAST/なし	TKIP+AES / AES
EAP-FAST/MS-CHAPv2	TKIP+AES / AES
EAP-FAST/GTC	TKIP+AES / AES
PEAP/MS-CHAPv2	TKIP+AES / AES



PEAP/GTC	TKIP+AES / AES
EAP-TTLS/CHAP	TKIP+AES / AES
EAP-TTLS/MS-CHAP	TKIP+AES / AES
EAP-TTLS/MS-CHAPv2	TKIP+AES / AES
EAP-TTLS/PAP	TKIP+AES / AES
EAP-TLS	TKIP+AES / AES

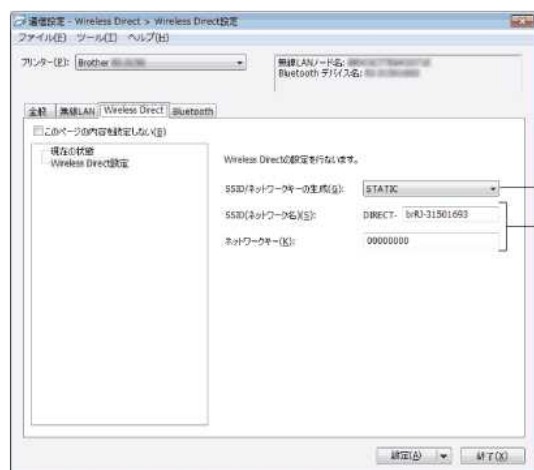


より高度なセキュリティ設定を行なう場合：

EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、EAP-TLS 認証時に証明書の検証を行なう場合は、「**プリンター設定ツール**」から証明書の設定はできません。本機をネットワークに接続できる状態に設定したあと、ウェブブラウザから本機に接続して設定してください。

## Wireless Direct タブ

### ワイヤレスダイレクト設定



#### 1. SSID/ ネットワークキーの生成

[AUTO] または [STATIC] を選択します。

#### 2. SSID（ネットワーク名） / ネットワークキー

ワイヤレスダイレクトモードで使用する SSID（25 文字以内の ASCII 文字）とネットワークキー（63 文字以内）を入力します。

「SSID/ ネットワークキーの生成」で [STATIC] を選択している場合のみ設定できます。



本機のデフォルト SSID とパスワードは、次のとおりです。

SSID：

[DIRECT-brRJ-3050\*\*\*\*]（RJ-3050）

[DIRECT-xxxxx\_RJ-3050Ai]（RJ-3050Ai）

[DIRECT-brRJ-3150\*\*\*\*]（RJ-3150）

[DIRECT-xxxxx\_RJ-3150Ai]（RJ-3150Ai）

[\*\*\*\*] は、製品シリアル番号の下 4 桁。

（シリアル番号ラベルは、本機底部にあります。）

パスワード（ネットワークキー）：

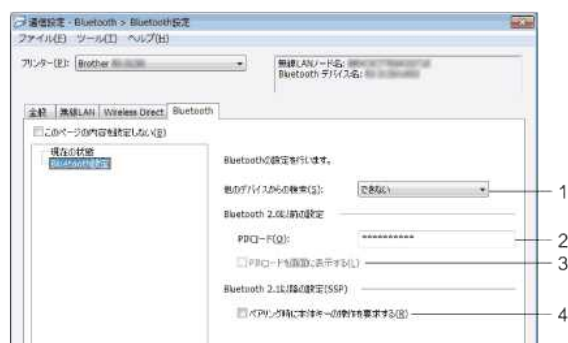
RJ-3050/RJ-3150：00000000

RJ-3050Ai：305xxxxx

RJ-3150Ai：315xxxxx

## Bluetooth タブ

### Bluetooth 設定





#### 1. 他のデバイスからの検索

他の Bluetooth 機器でプリンターを検索できるかどうかを設定します。

設定項目：「**できる**」、「**できない**」

#### 2. PINコード接続

Bluetooth 2.0 以前に準拠する装置とのペアリングに使用する PINコードを指定します。

#### 3. PINコードを画面に表示する

このチェックボックスを選択すると、PINコードがパソコンの画面に表示されます。

#### 4. ペアリング時に本体キーの操作を要求する

このチェックボックスを選択した場合、Bluetooth バージョン 2.1 以降に準拠する装置とペアリングする際、プリンターのキー操作（認証作業）が必要です。

### 複数台のプリンターに同様の設定内容を適用する

- 1 台目のプリンターに設定を適用したあと、本機をパソコンから取り外し、次のプリンターを接続します。
- 「**プリンター**」ドロップダウンリストで、新しく接続したプリンターを選択します。



「**オプション設定**」ダイアログボックスの「**プリンター接続時に、自動的に設定対象プリンターを変更する**」にチェックを入れると、USBケーブルで接続されたプリンターが自動的に選択されます。  
詳しくは、「[ファイルメニュー](#)」をご覧ください。

3. 「**設定**」ボタンをクリックします。

最初のプリンターと同じ設定が、2 台目のプリンターに適用されます。



「**適用後、プリンターを自動的に再起動する**」のチェックを外すと、設定後にプリンターを再起動しないようにすることができ、作業時間が短縮できます。ただし、1 台目を設定する場合は、設定した内容で正しくアクセスポイントと接続できるかを確認するために、「**適用後、プリンターを自動的に再起動する**」にチェックを入れておくことをお勧めします。詳しくは、「[ファイルメニュー](#)」をご覧ください。

4. 設定を変更するすべてのプリンターについて、手順 1 ～ 3 を繰り返します。



- IPアドレスが **[STATIC]** に設定されている場合は、IPアドレスも、最初のプリンターと同じアドレスに変更されます。必要に応じて IPアドレスを変更してください。
- 「**ファイル**」 - 「**エクスポート**」をクリックすると、現在の設定内容をファイルに書き出して保存します。「**ファイル**」 - 「**インポート**」の順にクリックし、エクスポートした設定ファイルを選択すると、同じ設定内容を他のプリンターに適用できます。（[ファイルメニュー](#)をご覧ください。）

## マストレージモードに切り替えて使用方法を教えてください。

マストレージ機能を使用すると、USB を介してパソコンからデータを本機に送信することで、 コマンドおよび JPEG 印刷を実行できます。RJ-3050/3050Ai では、 **Bluetooth** ボタン、 RJ-3150/3150Ai では **OK** ボタンを押すと、 パソコンのマストレージ領域にコピーされたファイルが処理されます。

この機能は、 次のような場合に便利です。

- コマンドファイル（[.bin] 形式）に保存された設定や管理者から配布された [.blf] 形式のファイルに保存されたテンプレートを、 専用のツールを使用せずに適用する場合
- プリンタードライバーをインストールせずに、 コマンドまたは JPEG 印刷を実行する場合
- データを印刷し送信するための USB ホスト機能を持つオペレーティングシステム（Windows 以外のオペレーティングシステムを含む）を搭載した機器を使用する場合

1. 本機の電源が入っていないことを確認します。
2. RJ-3050/3050Ai は **Bluetooth** ボタン、 RJ-3150/3150Ai は **OK** ボタンを押しながら、 **電源** ボタンを長押しします。  
本機がマストレージモードで起動します。RJ-3050/3050Ai の場合は、 電源表示ランプと状態表示ランプが緑色に点灯します。RJ-3150/3150Ai の場合は、 LCD に「**マストレージ**」とメッセージが表示されます。
3. パソコンと本機を USB で接続します。  
本機のマストレージ領域がパソコンの画面に表示されます。

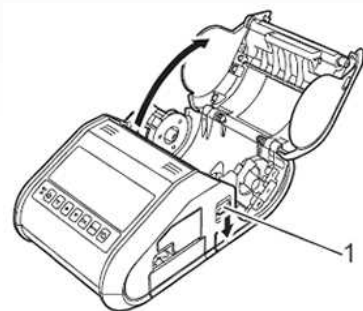


マストレージ領域が自動的に表示されない場合は、 表示方法について、 お使いのパソコンのオペレーティングシステムの取扱説明書をご覧ください。

4. 対象のファイルをドラッグ & ドロップで、 マストレージ領域にコピーします。
5. RJ-3050/3050Ai は **Bluetooth** ボタン、 RJ-3150/3150Ai は **OK** ボタンを押します。  
コマンドファイルが実行されます。  
RJ-3050/3050Ai の場合は、 Bluetooth ランプが青色に点灯します。RJ-3150/3150Ai の場合は、 LCD に「**転送中**」とメッセージが表示されます。
6. ファイルの実行後、RJ-3050/3050Ai の場合は Bluetooth ランプが消灯し、 RJ-3150/3150Ai の場合は、 LCD に「**マストレージ**」とメッセージが再度表示されます。
7. マストレージモードを解除するには、 本機の電源を切ります。  
次回は、 本機は通常モードで起動します。

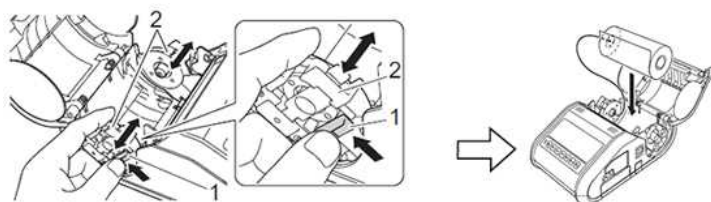
## RDロールの装着方法・交換方法を教えてください。

1. カバーオープンレバーを押して、ロール紙カバーを開けます。



1 カバーオープンレバー

2. 用紙幅ガイド調整レバー (1) を持ち上げて用紙幅ガイドを開き、用紙幅ガイドを外側に引き出します。  
図のように、用紙が下から供給されるように RDロールを RDロール収納スペースにセットします。

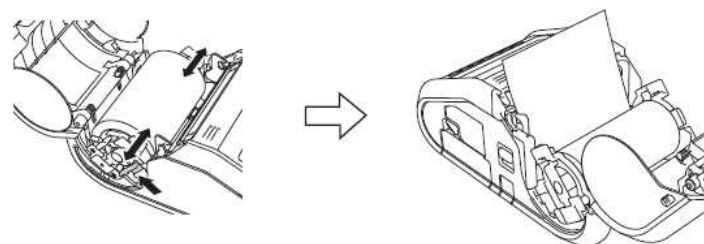


1 用紙幅ガイド調整レバー  
2 用紙幅ガイド



- RDロールが横にずれないように、用紙幅ガイドが正しい位置にあることを確認してください。
- 正しく印刷するには、図のように感熱紙面がロールの外側になるようにセットしてください。

3. 用紙幅ガイド調整レバー (1) を引き上げながら、ロールの幅に合わせて用紙幅ガイド (2) を両側から押します。  
RDロールが RDロール収納スペース内にまっすぐに収まっていることを確認します。



4. ロール紙カバーの中央をカチッと音がするまで押して、ロール紙収納スペースを閉じます。



- ダイカットラベル (RJ-3150 のみ) を使用する場合は、RDロールをセットした後、フィードボタンを押します。  
ラベルが、正しい開始位置に配置されます。

- 用紙は、 弊社の純正品をご使用ください。

**動画：RDロールのセット方法**

\* この動画は YouTube から掲載しています。（新しいウィンドウが開きます）

テンプレートやその他のデータをパソコンから本機に転送する方法を教えてください。

#### P-touch Transfer Manager を起動する

1. P-touch Editor で、転送するラベルテンプレートを開きます。
2. 「ファイル」 - 「テンプレートの転送」 - 「転送」をクリックします。

P-touch Transfer Manager が起動すると、メイン画面が表示されます。



次の方法でも、P-touch Transfer Manager を起動できます。

#### Windows® 10 の場合：

[スタートメニュー] - ([すべてのアプリ]) - [Brother P-touch] - [P-touch Transfer Manager 2.x] をクリックします。

#### Windows® 8 / Windows® 8.1 / Windows Server® 2012 / Windows Server® 2012 R2 の場合：

[アプリ] 画面で [P-touch Transfer Manager 2.x] をクリックします。

#### Windows Vista® / Windows® 7 / Windows Server® 2008 / Windows Server® 2008 R2 の場合：

スタートボタンから、[すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Transfer Manager 2.x] をクリックします。

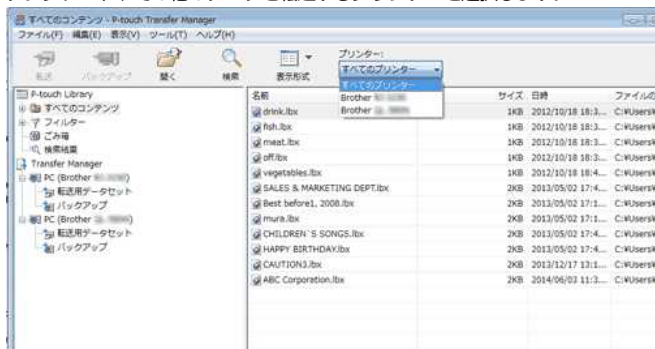
#### テンプレートやその他のデータをパソコンから本機に転送する

次の手順で、テンプレートをパソコンから本機へ転送します。



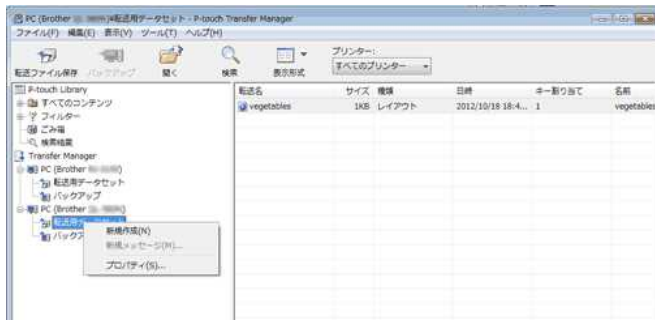
本機とパソコンを USB 接続するときは、ここに記載する指示に従ってください。

1. 本機とパソコンを USB で接続し、本機の電源を入れます。  
本機の機種名が、フォルダーリスト内に表示されます。  
フォルダーリスト内のプリンターを選択すると、そのプリンターに保存されているテンプレートやその他のデータが表示されます。
2. テンプレートやその他のデータを転送するプリンターを選択します。



データを転送する前に、本機とパソコンが USB ケーブルを使用して正しく接続されていること、および本機の電源が入っていることを確認してください。

3. 「転送用データセット」を右クリックして、「新規作成」を選択し、新しいフォルダーを作成します。



上記の例では、[Transfer] のフォルダーが作成されます。

4. 転送するテンプレートやその他のデータをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。



プリンター設定情報を印刷することで、転送ファイルメモリの空き容量を確認できます。  
本機のフィードボタンを長押しして、プリンター設定情報を印刷します。  
空き領域については [RomFree] をご覧ください \*。

RJ-3150 を使用する場合は、本機の LCD 画面で転送ファイルメモリの空き領域を確認できます。

1. Menu を押し、上または下ボタンで本体情報メニューを選択し、OK ボタンを押します。
2. 上または下ボタンで本体情報表示を選択し、OK ボタンを押します。

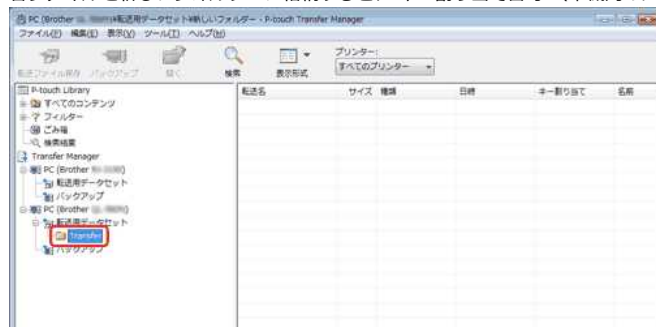
空き領域については [RomFree] をご覧ください \*。

\* [RomFree = \*\*\*\*\*byte] に表示される空き領域は、実際の空き領域とは異なることがあります。

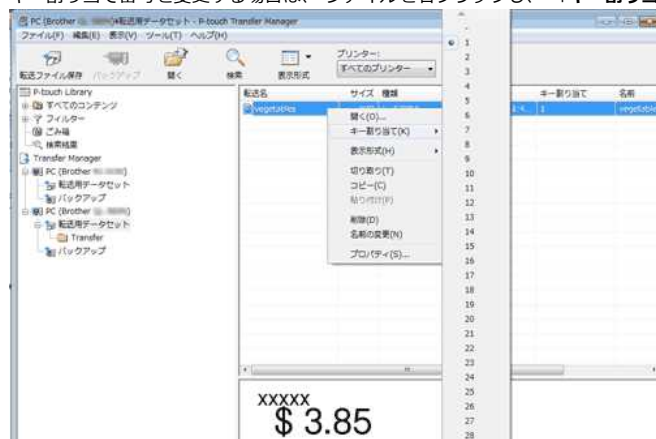
「転送用データセット」フォルダー内のフォルダーを選択する、「すべてのコンテンツ」を選択する、または、「フィルター」にあるカテゴリの 1 つ、例えば「レイアウト」などを選択することで、テンプレートやその他のデータを表示できます。

複数のテンプレートやその他のデータを転送する場合は、転送するすべてのファイルをドラッグし、新しいフォルダーに格納します。

各ファイルを新しいフォルダーに格納すると、キー割り当て番号（本機内のメモリ場所）が割り当てられます。



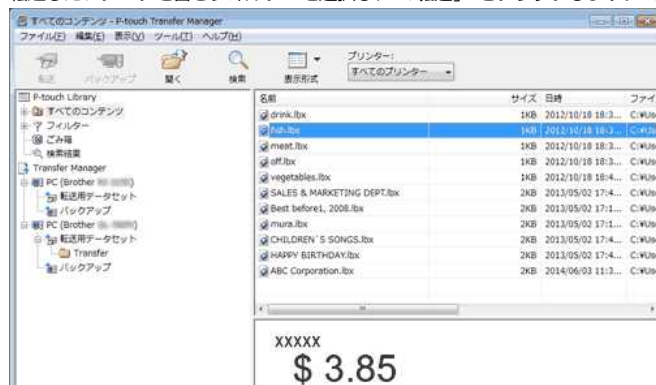
5. キー割り当て番号を変更する場合は、ファイルを右クリックし、「キー割り当て」を選択して、キー割り当て番号を選択します。



- 本機に転送するすべてのデータに、キー割り当て番号が割り当てられます。
- テンプレートアイコンに表示された画像は変更できます。P-touch Transfer Manager を使用して、本機に表示する画像の .bmp ファイルを転送します。「キー割り当て」番号には、テンプレートのキー番号と同じ番号を指定します。
- 本機に転送されたテンプレートやその他のデータが、すでに本機に保存されている他のテンプレートと同じキー番号の場合は、新しいテンプレートが上書きされます。本機に保存されたテンプレートキー番号の割り当ては、テンプレートやその他のデータをバックアップすることで確認できます。
- メモリがいっぱいの場合は、本機に保存されているテンプレートを 1 ～ 2 ファイル削除してください。

6. 転送するテンプレートなどのデータ名を変更するには、該当のデータをクリックして新しい名前を入力します。プリンターの機種によっては、データ名として使用可能な文字数に制限がある場合があります。

7. 転送したいデータを含むフォルダーを選択し、「転送」をクリックします。確認メッセージが表示されます。

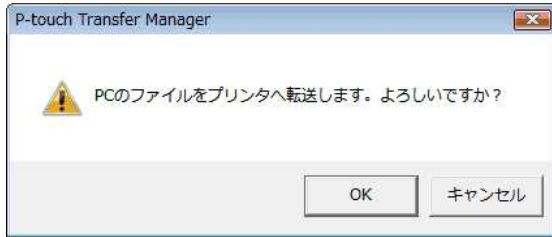


- 個別のファイルを、フォルダーにまとめず本機に転送することもできます。転送したいファイルを選択し、「転送」をクリックします。



- 複数の項目とフォルダーを選択し、 1 回の操作で転送できます。

8. [OK] をクリックします。



選択したテンプレート、 フォルダー、 その他のデータが本機に転送されます。

#### 関連情報

- ▶ [プリンタにラベルテンプレートを転送する方法（P-touch Transfer Express）](#)
- ▶ [プリンターにラベルテンプレート／帳票テンプレートを転送する方法を教えてください。](#)
- ▶ [プリンターにラベルテンプレートを転送する方法（ネットワーク経由）](#)



## 本機の電源を自動的に切ることができますか？

はい。本体設定で「オートパワーオフ」機能が有効になっている場合は、選択された時間が経過すると自動的に電源が切れます。

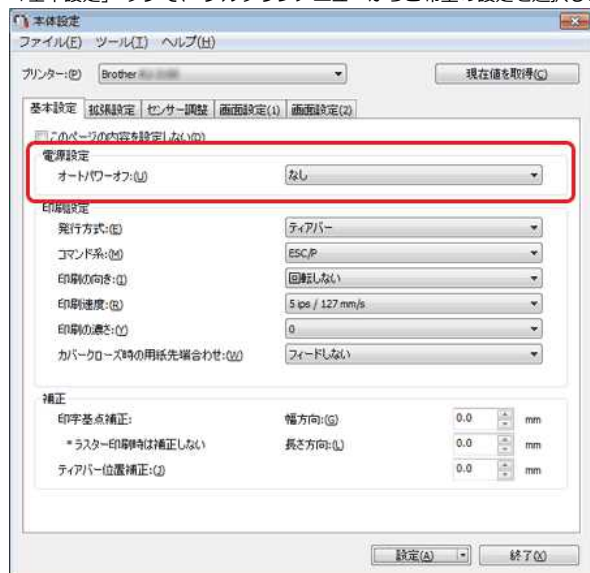
設定可能な項目：「なし」、1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/20/30/40/50/60 分

### <オートパワーオフの設定>

1. 本機をパソコンと接続します。
2. 「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - [Brother] - [Label & Mobile Printer] - [Printer Setting Tool] の順にクリックします。
3. 「プリンター設定ツール」画面が表示されます。  
プリンターを選択し、「本体設定...」ボタンをクリックします。



4. メイン画面が表示されます。  
「基本設定」タブで、プルダウンメニューからご希望の設定を選択します。



5. 「設定」をクリックして、本機に設定を保存します。

## 印字品質が低く、画像が明るすぎたり暗すぎたりします。

印刷濃度は、プリンタードライバーのダイアログボックスまたは本体設定で設定できます。充電電池を使用する場合は、印刷濃度の設定を変更すると、印刷速度や 1 回の充電で印刷できるページ数に影響する可能性があります。

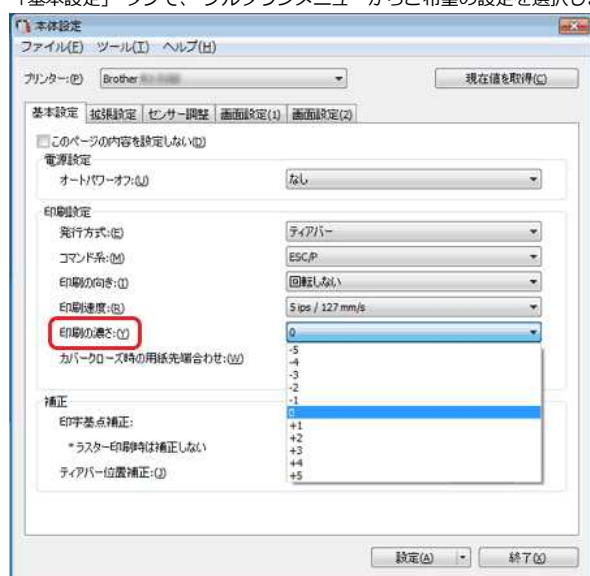
設定項目：-5（最も薄い） から +5（最も濃い）

### <印刷濃度の設定>

1. 本機をパソコンと接続します。
2. 「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - [Brother] - [Label & Mobile Printer] - [Printer Setting Tool] の順にクリックします。
3. [Printer Setting Tool] 画面が表示されます。  
プリンターを選択し、「本体設定...」ボタンをクリックします。



4. メイン画面が表示されます。  
「基本設定」タブで、プルダウンメニューからご希望の設定を選択します。



5. 「設定」をクリックして、本機に設定を保存します。

プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまって完了しません。（プリンタードライバーの情報削除ツール）

プリンタードライバーのインストールが完了しない、 インストール中にエラーが発生する等の不具合が、 最新のプリンタードライバーを使っても解消しない場合、 次のプリンタードライバー削除ツールを使ってプリンタードライバーを削除してください（このツールは該当機種のプリンタードライバー関連ファイル及びレジストリ情報を削除するものです）。



このツールを使用しますと、 Brother P-Touch / StampCreator / Mprint / SpotSnap シリーズのドライバーに影響を与えることがあります。 ツール使用後には、 ご利用されている上記機種のドライバーも（上書きで）再インストールしてください。

使用方法

- 1. こちらからツールをダウンロードしてください。

32 ビット版	64 ビット版
<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>


Windows Vista® / Windows® 7 / 8 / 10 には 32 ビット版と 64 ビット版があります。 バージョンの確認方法については下記をご参照ください。  
[Windows Vista® / Windows® 7 / 8 / 10 のバージョン確認方法](#)

- 2. すべてのアプリケーションを終了します。
- 3. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、 解凍します。
- 4. 解凍したフォルダにある "ptsweep.exe" を、 ダブルクリックして起動します。
- 5. 削除する機種情報がリストされます。 機種を確認して、「実行」 をクリックします。
- 6. しばらくして、 削除が完了した旨のメッセージボックスが表示されます。  
[OK] をクリックします。 PC の再起動が始まります。
- 7. PC の再起動が終了したら、 プリンタードライバーの再インストールを行なってください。

## テキストを中央揃えにする方法を教えてください。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

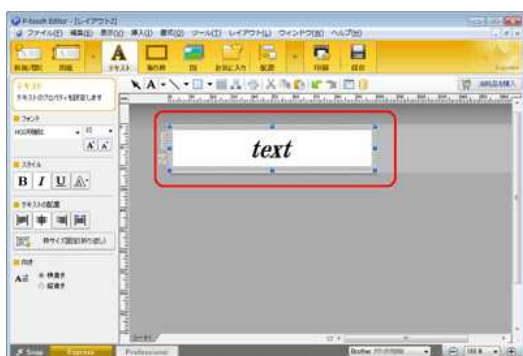
次の手順に従ってください。

### • Expressモード：


1. 位置を揃えたいテキストオブジェクトを選択します。
2. テキストプロパティの [テキストを中央揃えで配置] ボタン  をクリックします。



3. テキストが中央揃えになります。

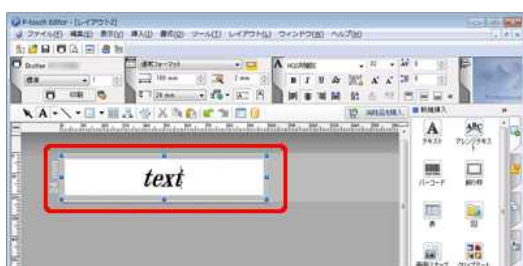


### • Professionalモード：

1. 位置を揃えたいテキストオブジェクトを選択します。
2. テキストプロパティの [テキストを中央揃えで配置] ボタン  をクリックします。



3. テキストが中央揃えになります。



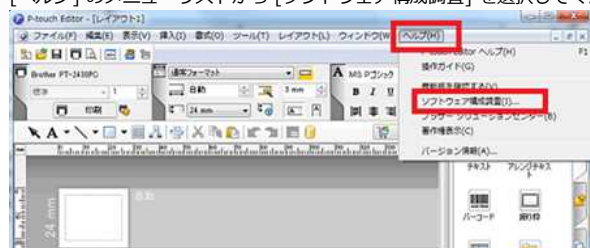


© 1995-2019 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

## 本体情報を電子ファイルで保存する方法を教えてください。（Windows向け）

1. P-touch Editor を起動し、お使いのプリンターとパソコンを USB で接続してください。

2. [ヘルプ] のメニューリストから [ソフトウェア構成調査] を選択してください。



3. 「P-touch ソフトウェア構成調査」の画面が表示されますので、[情報取得] ボタンをクリックしてください。



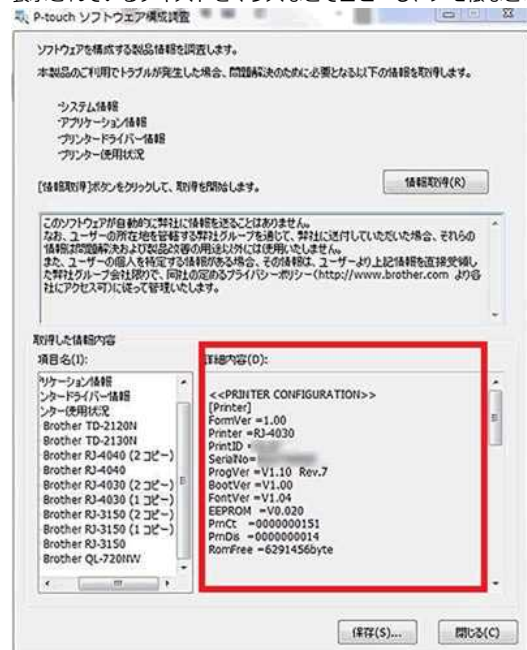
4. 「P-touch ソフトウェア構成調査」の左下のエリア [項目名] の中表示される [+プリンター使用状況] の階層の中からお使いのプリンターを選択してください。



もし、複数のプリンターのご利用実績がある場合は、「Brother XX-XXXX(1 コピー)」(XX-XXXXはモデル名) などと表示されることがありますので、複数のプリンター名が表示される場合には、現在お使いのプリンターを選択してください。

5. 「P-touch ソフトウェア構成調査」の右下のエリアの [詳細内容] の中に、プリンターから取得した情報が表示されます。

表示されているテキストをマウスなどでコピーし、メモ帳などのテキストファイルに張り付けて保存してください。



**P-touch Editor が正しく動作しません。（Office 2013 または 2016 ユーザーの場合）**

アドイン設定がオンの状態で Office を 2013 または 2016 バージョンにアップデートすると、P-touch Editor の動作に不具合が起こることがあります。  
最新バージョンの P-touch Editor にアップデートしてください。

© 1995-2019 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.



## iOS 8.x でアドホックモードで接続すると、接続が 30秒程度で切れてしまいます。

お使いの端末の iOS のバージョンを最新版 ( iOS 8.2 以上 ※1 ) に更新して差支えない場合は、最新版に更新してください。  
最新版に更新できない、または更新しても解決しない場合は、以下の 2つの設定をすると、接続が切れにくくなります。

※1: iOS 8.2 にて接続改善検証済

### AirDrop の設定をオフ にする


AirDrop の機能が オン になっていると、誤って画面の下からスワイプして「コントロールセンター」を開いた際に、OS 側がネットワーク接続を優先的に占有するような場合がございます。印刷のための通信を遮断してしまう恐れがあるため、AirDrop の機能を オフ にしてご利用頂くことをお勧めしています。設定一覧から選択できないように設定を変更するため以下のステップに従ってください。

1. 「設定」 から「一般」 を選択します。
2. 「機能制限」 を選択し、パスコードを入力します。
3. 一覧から「AirDrop」をタップし、「オフ」を選択します。


また、AirDrop を他の用途でご利用の場合には、下記の操作で一時的にオフにできます。

1. 下から画面をスワイプして、「コントロールセンター」を表示します。
2. AirDrop をタップし、「オフ」にします。

### • ネットワークの設定を静的／自動接続にする

1. iPhone、iPad、iPod touch (以下、「iPhoneほか」と略記) の「設定」アプリ  を起動します。

2. 「Wi-Fi」を選択します。  
「Wi-Fi」が「オフ」になっている場合には、「オン」に変更します。

3. 接続可能な Wi-Fi のネットワーク (SSID) の一覧が表示されますので、プリンターの SSID (XX-XXX\_××××) の所の「i」ボタン  をタップします。(XX-XXX は、モデル名になります)



この時にパスワードの入力画面が表示される場合には、パスワードを入力します。  
パスワードは、初期設定値のままご使用の場合はプリンターの裏に記載されている下 5 桁の数字となります。

4. 「自動接続」を「オン」にします。
5. 「静的」を選択し、「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力します。



#### 【IPアドレス】

ここでは、iPhoneほか自身のIPアドレスを設定するため、お使いのプリンターのIPアドレスとは異なるIPアドレスを設定する必要があります。  
プリンターのIPアドレスの初期値は"169.254.100.1"になります。そのままお使いの場合は、IPアドレスは、"169.254.100.2～254"の範囲で設定をしてください。  
(例：169.254.100.2)  
初期値から変更されている場合は、プリンターの管理者にお問い合わせください。

#### 【サブネットマスク】

サブネットマスクは、プリンターと同じ値を設定してください。サブネットマスクの初期値は "255.255.0.0" になります。  
変更されている場合は、プリンターの管理者にお問い合わせください。

転送機能仕様について教えてください。

転送機能仕様

データタイプ	最大転送可能項目数	制限詳細
テンプレート	99	<ul style="list-style-type: none"><li>各テンプレートには最大1,000オブジェクトを収納できます。</li></ul>
データベース	99	<ul style="list-style-type: none"><li>*.csv ファイルのみ転送できます。</li><li>各*.csv ファイルには、最大100 ファイル、 65,000 レコードを収納できます。</li></ul>
画像 (ユーザー定義文字)	99	<ul style="list-style-type: none"><li>*.bmp ファイルのみ転送できます。</li><li>モノクロ*.bmp ファイルを推奨します。</li><li>サイズ制限は576X7992 ピクセルです。</li><li>ワイド画像を切り取りできます。</li></ul>

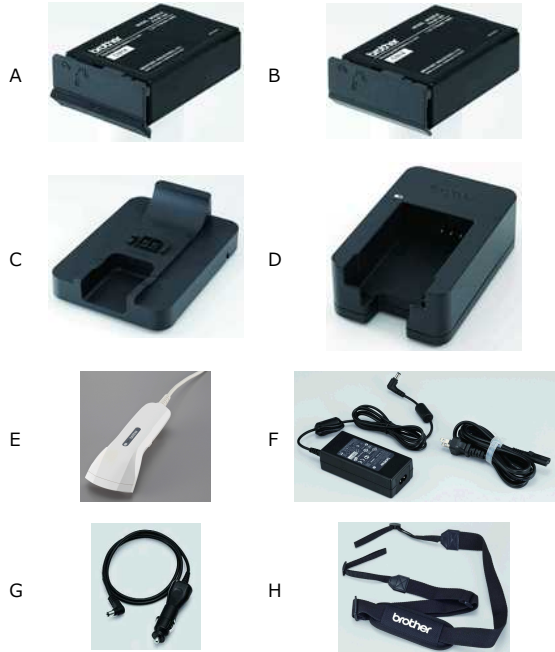
関連情報

▶ [テンプレートやその他のデータをパソコンから本機に転送する方法を教えてください。](#)

どのようなオプションが使用できますか？

本機では以下のオプションが使用可能です。  
これらのオプションを使用することによって、さらに機能が充実します。

	カテゴリ	型番	RJ-3050/ 3050Ai	RJ-3150/ 3150Ai
A	Li-ion（リチウムイオン） 充電池（ RJ-3150/3150Ai 専用 ）	PA-BT-001-A	—	○
B	Li-ion（リチウムイオン） 充電池（ RJ-3050/3050Ai 専用 ）	PA-BT-001-B	○	—
C	本体充電台	PA-CR-001	○	○
D	Li-ion（リチウムイオン） 充電専用充電器	PA-BC-001	○	○
E	バーコードリーダー	PA-BR-001	—	○
F	AC アダプターとコード	PA-AD-600	○	○
G	カーアダプター （シガーソケットタイプ）	PA-CD-600CG	○	○
H	ショルダーストラップ	PA-SS-4000	○	○



## ナンバリング（連番） ラベルの作り方（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

ナンバリング（連番） ラベルの作り方を説明します。

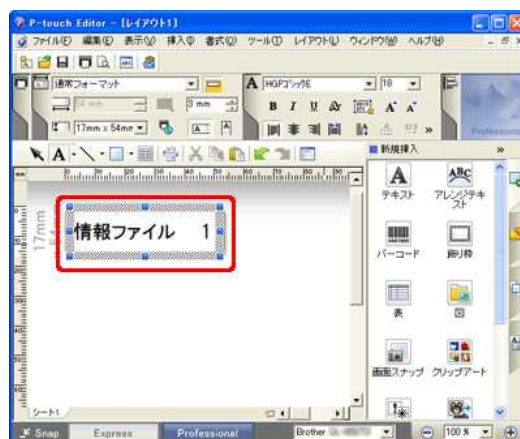
情報ファイル 1




情報ファイル 2

1. 「テキスト」 アイコンをクリックします。




2. 「情報ファイル\_1」と入力します。「\_」の箇所にはスペースを入力します。




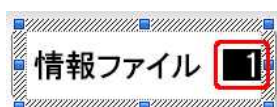
3.  をクリックして、テキストプロパティを表示させます。
4. 「中央揃え」 ボタン  をクリックし、テキストを左右中央揃えにします。右下にある「プロパティページを拡大/ 縮小する」 ボタン  をクリックします。




5. 「上下中央」 ボタン  をクリックし、テキストを上下中央揃えにします。



6. 描画/編集ツールバーの「テキスト入力」 ボタン  をクリックします。「情報ファイル\_1」の最後の「\_1」をテキスト選択状態にします。





7. テキストプロパティの「ナンバリング（連番）」 ボタン  をクリックし、ナンバリング設定をします。ナンバリング設定した「\_1」の下側にナンバリングマーク（NUM）が表示されます。

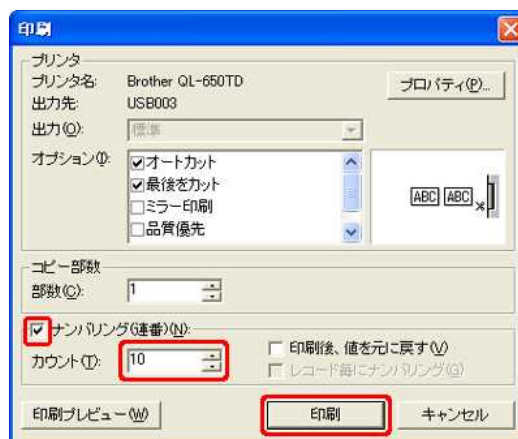




Express モード をお使いの方は、「書式」 - 「ナンバリング(連番)」 をクリックし、ナンバリング設定をすることができます。



8.  をクリックして、印刷プロパティを表示させます。
9. 印刷プロパティの「詳細設定...」ボタン  をクリックします。
10. 「ナンバリング(連番):」のチェックをオンにし、「カウント:」にナンバリングしたい枚数を設定します。例えば、「\_1」から「10」まで印刷したい場合は「10」を設定します。  
設定が終了したら、「印刷」ボタンをクリックして印刷を開始します。



たとえば、「\_1」から「10」までのラベルをそれぞれ 3 枚ずつ印刷したい場合は、「カウント:」を「10」、コピー部数の「部数:」を「3」に設定します。

## Microsoft Word に P-touch アドイン機能を登録したが、P-touch アイコンや、ツールメニューに「Brother P-touch」の項目が、正常に表示されない（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

正常に表示させるためには、以下の手順に従ってください。



以下の手順を実行すると、P-touch アドイン機能以外の設定も初期値に戻ります。  
必要に応じて設定し直してください。

1. 「スタート」 ボタンをクリックして、「検索」－「ファイルとフォルダすべて」（または「ファイルやフォルダ」）を選択し、[normal.dot] を検索します。
2. [normal1.dot] などと名前を変更（あるいは削除）します。

## Windows 8 で、Bluetooth接続で大量のページを印刷すると、データ受信中のまま印刷が開始されないことがあります。

Windows 8 から搭載された、InstantGo機能による影響の可能性があります。

InstantGo はパソコンがスリープ中にも周辺機器と短い通信を行なう機能です。

パソコンと Bluetooth で接続されたプリンターにおいて、複数ページを受信中にパソコンがスリープ状態になり、かつ受信完了前にこの InstantGo通信が発生すると、通常よりデータ受信に時間が掛り、印刷開始および印刷完了までの時間が長くなる事があります。

まずはパソコンのスリープを解除してください。

または、あらかじめパソコンがスリープに入るまでの時間を次の手順に従って長めに設定しておくことをお勧めします。

1. 画面のチャームバーの [ 設定 ] から [ コントロールパネル ] を開きます。
2. [ ハードウェアとサウンド ] を開きます。
3. [ 電源オプション ] を開きます。
4. 現在選択されているプラン （ [ バランス ] 、 [ 省電力 ] または [ 追加プラン ] のいずれか ） の右側にある [ プラン設定の変更 ] をクリックします。
5. [ プラン設定の編集 ] 画面が開くので、[ コンピューターをスリープ状態にする ] の設定時間を現在よりも長めに設定してください。  
（ 例 ： 「10分」 から 「15分」 に変更。適切な設定時間は、使用環境や印刷データの大きさによって異なります。）
6. [ 変更の保存 ] をクリックします。

## Windows 10 でドライバーやソフトウェアなどをダウンロードする方法

### ↓ダウンロードする方法

### ↓ダウンロードしたファイルを確認する方法

### サポートサイトからダウンロードする方法

1. 本サイトの [\[ソフトウェアダウンロード\]](#) ページを開きます。
2. お使いのOSを選んで、**「決定」** をクリックします。
3. ダウンロードしたいソフトウェアを選択します。
4. 「使用許諾契約書」をお読みください。



### 5. ↓ Microsoft Edge の場合

#### ↓ Internet Explorer 11 の場合

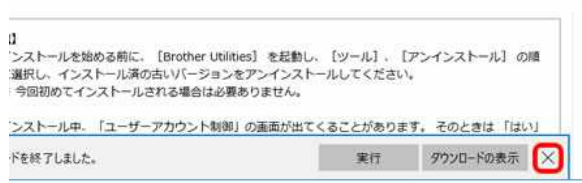
#### ↓ Google Chrome™ の場合

### Microsoft Edge の場合

- a. **「使用許諾に同意してダウンロード」** をクリックすると以下の画面が現れ、ダウンロードの進行状況が表示されます。しばらくお待ちください。



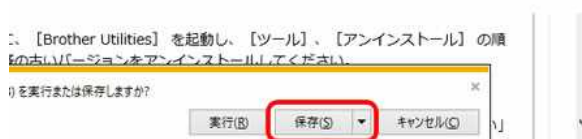
- b. ダウンロードが完了すると、以下のようにボタンが変わります。ボタンは押さずに、**「×」** をクリックしてください。



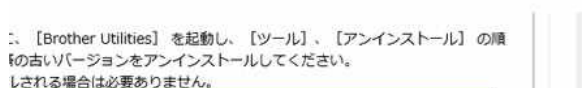
以上でダウンロードは完了です。

### Internet Explorer 11 の場合

- a. **「使用許諾に同意してダウンロード」** をクリックすると以下の画面が現れますので、**「保存」** をクリックしてください。



- b. ダウンロードが完了すると以下のようにボタンが変わります。ボタンは押さずに **「×」** をクリックしてください。







以上でダウンロードは完了です。

### Google Chrome™の場合

- a. 「使用許諾に同意してダウンロード」をクリックすると以下の画面が現れ、ダウンロードの進行状況が表示されます。しばらくお待ちください。



- b. ダウンロードが完了すると進行状況の表示が消えます。ボタンは押さずに「X」をクリックしてください。



以上でダウンロードは完了です。

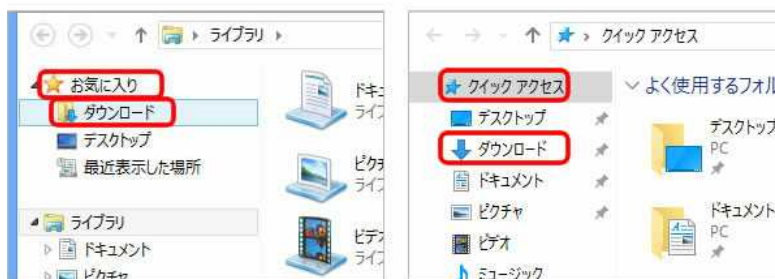
サポートサイトのダウンロードページなどからダウンロードしたファイルは、「ダウンロード」フォルダーに保存されています。

### ダウンロードしたファイルの確認方法

1. デスクトップのタスクバーにあるエクスプローラーアイコンをクリックします。



2. 開いたフォルダーの左側にある「お気に入り」または「クイックアクセス」の中の「ダウンロード」をクリックします。



3. ダウンロードしたファイルがあるか確認してください。



ダウンロードしたファイルが見つからない場合は、ダウンロードをやり直してください。

**Windows® 10 で、Bluetooth 接続のペアリングはできましたが、印刷できません。**

使用しているパソコンのOSのバージョンや種類を確認するには、「[Windows® や Macintosh のバージョンを確認する方法](#)」をご覧ください。

この問題は下記の方法で解決します。

**Windows10 Version 1607の場合：**

Windows Updateから、Windows10 向け更新プログラム KB3176929を実行してください。

**Windows10 Version 1511の場合：**

Windows Updateから、Windows10 向け更新プログラム KB3140743 を実行してください。



ファームウェアを最新版に更新することにより、プリンターをより快適にお使いいただくことができます。

### アプリケーションから印刷すると「部単位で印刷/ページ単位で印刷」の設定が有効になりません。

プリンタードライバーの「**部単位**」設定が、アプリケーションの「**部単位で印刷/ページ単位で印刷**」設定より優先される場合があります。

以下の方法で解決できます。


1. **デバイスとプリンター**を開きます。  
開き方が分からない場合は、よくあるご質問（Q&A）「[デバイスとプリンター ウィンドウの開き方](#)」をご覧ください。
2. プリンターアイコンを右クリックして、**印刷設定**を開きます。
3. 「**部単位**」のチェックボックスをオフにしてください。  
アプリケーションの「**部単位で印刷/ページ単位で印刷**」設定が有効になります。

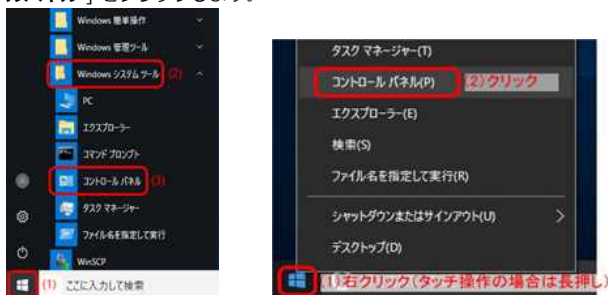
## デバイスとプリンター ウィンドウの開き方

インストールしたドライバーを確認したり、プリンターの追加する場合など、以下の方法でデバイスとプリンター ウィンドウを開きます。  
(お使いのモデルに対応していないOSが記載されている場合もあります。)

- ▽ Windows 10の場合
- ▽ Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合
- ▽ Windows 7 / Windows Server 2008 R2の場合
- ▽ Windows Vista / Windows Server 2008の場合
- ▽ Windows XP / Windows Server 2003の場合
- ▽ Mac OS X の場合

### Windows 10の場合

1. デスクトップ画面の  (スタート) メニューをクリック (タッチ操作の場合は長押し) します。
2. ([ Windows システムツール ] - ) [ コントロールパネル ] をクリックします。



3. [ ハードウェアとサウンド ] - [ デバイスとプリンターの表示 ] の順にクリックします。

### Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合

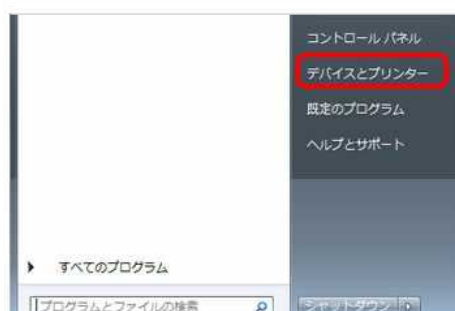
1. デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [ 設定 ] をクリックします。  
\* デスクトップ画面は、スタート画面で [ デスクトップ ] をクリックすると開くことができます。



2. [ コントロールパネル ] - [ ハードウェアとサウンド (ハードウェア) ] - [ デバイスとプリンターの表示 ] の順にクリックします。

### Windows 7 / Windows Server 2008 R2の場合

1. [ スタート ] メニューをクリックし、[ デバイスとプリンター ] を選択します。





### Windows Vista / Windows Server 2008の場合

1. [ スタート ] メニューをクリックし、[ コントロールパネル ] を選択します。



2. [ ハードウェアとサウンド ] - [ プリンタ ] の順にクリックします。

### Windows XP / Windows Server 2003の場合

1. [ スタート ] メニューをクリックし、[ コントロールパネル ] を選択します。



2. [ プリンタとその他のハードウェア ] - [ プリンタとFAX ] の順にクリックします。

### Mac OS X の場合

1. Apple メニューより、[ システム環境設定 ] - [ プリンタとスキャナ ] の順にクリックします。



## プリンタードライバーのアンインストール方法を教えてください。

次の手順にある「**Brother XXXX**」は、お使いのモデル名に読みかえてください。

### Windows 10 の場合

1. 本機の電源が入っていないことを確認します。
2. スタートメニューから、([**すべてのアプリ**]-) [Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。
3. 「**Brother XXXX**」を選択し、[**デバイスの削除**] をクリックするか、モデルのアイコンを右クリックしてから [b**デバイスの削除**] をクリックします。「**ユーザーアカウント制御**」メッセージが表示された場合は、パスワードを入力して [**はい**] をクリックします。
4. **デバイスとプリンター**画面で「**FAX**」または「**Microsoft XPS ドキュメントライター**」を選択し、次にメニューバーに表示されている [**プリントサーバープロパティ**] をクリックします。
5. [**ドライバー**] タブをクリックして、[**ドライバー設定の変更**] をクリックします。[**ユーザーアカウント制御**] メッセージが表示された場合は、パスワードを入力して [**はい**] をクリックします。「**Brother XXXX**」を選択し、[**削除...**] をクリックします。
6. 「**ドライバーとパッケージを削除する**」を選択して [**OK**] をクリックします。画面の指示に従ってください。
7. **プリントサーバープロパティ**画面を閉じます。プリンタードライバーがアンインストールされました。

### Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合

1. 本機の電源が入っていないことを確認します。
2. **アプリ画面**の[**コントロールパネル**] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] をクリックします。
3. 「**Brother XXXX**」を選択し、[**デバイスの削除**] をクリックするか、モデルのアイコンを右クリックしてから [b**デバイスの削除**] をクリックします。「**ユーザーアカウント制御**」メッセージが表示された場合は、パスワードを入力して [**はい**] をクリックします。
4. **デバイスとプリンター**画面で「**FAX**」または「**Microsoft XPS ドキュメントライター**」を選択し、次にメニューバーに表示されている [**プリントサーバープロパティ**] をクリックします。
5. [**ドライバー**] タブをクリックして、[**ドライバー設定の変更**] をクリックします。「**ユーザーアカウント制御**」メッセージが表示された場合は、パスワードを入力して [**はい**] をクリックします。「**Brother XXXX**」を選択し、[**削除...**] をクリックします。
6. [**ドライバーとパッケージを削除する**] を選択して [**OK**] をクリックします。画面の指示に従ってください。
7. **プリントサーバープロパティ**画面を閉じます。プリンタードライバーがアンインストールされました。

### Windows 7 / Windows Server 2008 R2 の場合

1. 本機の電源が入っていないことを確認します。
2. スタートボタンをクリックして、「**デバイスとプリンター**」を選択します。
3. 「**Brother XXXX**」を選択し、[**デバイスの削除**] をクリックするか、モデルのアイコンを右クリックしてから [b**デバイスの削除**] をクリックします。「**ユーザーアカウント制御**」メッセージが表示された場合は、パスワードを入力して[**はい**] をクリックします。
4. **デバイスとプリンター**画面で「**FAX**」または「**Microsoft XPS ドキュメントライター**」を選択し、次にメニューバーに表示されている [**プリントサーバープロパティ**] をクリックします。
5. [**ドライバ**] タブをクリックして、[**ドライバー設定の変更**] をクリックします。「**ユーザーアカウント制御**」メッセージが表示された場合は、パスワードを入力して [**はい**] をクリックします。「**Brother XXXX**」を選択し、[**削除...**] をクリックします。
6. 「**ドライバとパッケージを削除する**」を選択して [**OK**] をクリックします。画面の指示に従ってください。
7. **プリントサーバープロパティ**画面を閉じます。プリンタードライバーがアンインストールされました。

### Windows Vista / Windows Server 2008 の場合

1. 本機の電源が入っていないことを確認します。
2. [**スタートボタン**] をクリックして、「**コントロールパネル**」 - 「**ハードウェアとサウンド**」 - 「**プリンタ**」を選択します。
3. 「**Brother XXXX**」を選択し、[**このプリンタの削除**] をクリックするか、モデルのアイコンを右クリックしてから[**削除**] をクリックします。
4. **プリンタ**画面で右クリックして、「**管理者として実行**」 - 「**サーバーのプロパティ......**」の順に選択します。権限を確認するダイアログが表示された場合は、[**続行**] をクリックします。「**ユーザーアカウント制御**」ダイアログが表示されたら、パスワードを入力して [**OK**] をクリックします。**プリントサーバープロパティ**画面が表示されます。
5. [**ドライバ**] タブをクリックして、「**Brother XX-XXXX**」を選択します。[**削除...**] をクリックします。
6. 「**ドライバとドライバパッケージを削除する**」を選択して [**OK**] をクリックします。画面の指示に従ってください。
7. **プリントサーバープロパティ**画面を閉じます。プリンタードライバーがアンインストールされました。

### Windows 2000 / XP の場合

1. 本機の電源を切ります。
2. [**スタート**] ボタンをクリックし、「**プリンターとFAX**」画面に進みます。
3. 「**Brother XX-XXXX**」を選択し、[**ファイル**] - [**削除**] をクリックします。
4. [**ファイル**] - [**サーバーのプロパティ**] に進みます。
5. [**ドライバー**] タブをクリックして、「**Brother XX-XXXX**」を選択します。次に [**削除**] をクリックします。
6. **プリントサーバーのプロパティ**画面を閉じます。プリンタードライバーがアンインストールされました。



- すべてのプリンターと Windows オペレーティングシステムのすべてのバージョンとの互換性は保証されていません。お使いのプリンターと互換性があるオペレーティングシステムを確認するには、次のリンクをご覧ください。  
[「OS 対応状況」](#)
- 通常、上記の手順でプリンタードライバーをアンインストールできますが、インストールの失敗などで、すべてのプリンタードライバー情報の削除が必要な場合は、下記をよくあるご質問 (Q&A) 内にある、プリンタードライバーの情報削除ツールを使用してください。  
[「プリンタードライバーのインストールが途中で止まってしまっても完了しません。\(プリンタードライバーの情報削除ツール\)」](#)

macOS 10.14/10.13/ 10.12/ Mac OS X 10.11/ 10.10/ 10.9/ 10.8 の場合

1. 本機の電源が入っていないことを確認します。
2. Apple メニューから「システム環境設定」 - 「プリントとスキャン」 または 「プリンタとスキャナ」 を選択します。
3. 「Brother XXXX」 を選択し、「 - 」 ボタンをクリックします。



4. プリントとスキャン画面またはプリンタとスキャナ画面を閉じます。  
プリンタードライバーがアンインストールされました。

## 用紙サイズ設定

プリンター設定ツールの【用紙サイズ設定】では、プリンタードライバの【用紙サイズ】リストにない用紙サイズを追加できます。本機に用紙サイズを追加するためには、通常のプリンターの用紙設定とは異なり、用紙の形式を本機に送る必要があります。本機に登録されていない用紙の形式を使用して印刷すると、意図した印刷結果を得られないことがあります。

### 用紙サイズ設定ダイアログボックス



#### 1. 現在の設定

選択した用紙の形式について、現在の設定が表示されます。

#### 2. 新規

このボタンをクリックすると、【新規】ダイアログボックスが表示され、新しい用紙の形式を登録できます。



登録済みの用紙と同じサイズの用紙は、登録しないでください。意図しない印刷結果になることがあります。現在登録されている用紙と同じサイズの用紙を使用する場合は、【用紙サイズ設定】ダイアログボックスの【現在登録されている用紙】リストから、必要なサイズを選択し、【編集】ダイアログボックスで設定を変更して【上書き】ボタンを押してください。

#### 3. 編集

選択した用紙の形式の設定を編集します。

編集した用紙の形式を上書きして保存する場合は、【上書き】をクリックします。編集した用紙の形式を追加する場合は、【追加】で名前を変更し、【用紙名】をクリックします。

#### 4. 削除

選択された用紙の形式を削除します。削除した用紙の形式は復元できません。

#### 5. インポート

用紙の形式の設定が記載されたテキストファイルを読み込んで、【現在登録されている用紙】リストの内容を置き換えます。



リストをインポートすると、【現在登録されている用紙】リストの内容すべてがインポートした用紙の形式で置き換えられます。

#### 6. エクスポート

【現在登録されている用紙】リストの用紙の形式をファイルにエクスポートします。エクスポートした形式は、他のパソコンに配布できます。

#### 7. 終了

【用紙サイズ設定】を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

#### 8. オプション

▼[ ボタンをクリックし、操作を選択します。

【本体に用紙を登録】をクリックすると、選択した用紙の形式が本機に登録されます。

【コマンドファイルに保存】をクリックすると、用紙の設定内容がコマンドファイルとしてエクスポートされます。（ファイルの拡張子は「.bin」です。）



- 本体に用紙を登録し、【終了】をクリックすると、【用紙サイズ設定】画面が表示されます。【現在登録されている用紙】リストには追加した用紙サイズが表示されます。アプリケーションが実行中の場合は、終了し再起動すると、新しい用紙の形式がリストに表示されます。
- 次の機能を使用すると、これらの設定を簡単に本機に適用できます。
  - マスストレージ機能
  - Bluetooth (Object Push Profile (OPP))



- Wi-Fi® (File Transfer Profile (FTP))



これらの設定コマンドは、設定をプリンターに適用するために使用します。これらのコマンドは【用紙サイズ設定】にインポートできません。

#### 関連情報

▶ [プリンター設定ツールの使い方（Windows向け）](#)

© 1995-2018 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

## iOS 10 でアドホックモードで接続した際に、AirPrint または iPrint&Label からプリンターが検索できません。

iOS 10.0 ～ 10.1.1 をご使用の場合、この問題が起こることがあります。

iOS 10.2 では、問題が解消されていることを確認しておりますので、可能であれば、iOS のバージョンを iOS 10.2 以上にアップデートしてください。



iPhone、iPad、iPod touch 側の IPアドレス設定が **[静的]** の場合は、印刷できないことがあります。

**[設定]** で **[Wi-Fi]** を選択し、変更したいプリンターの **[i]** アイコンをタップします。**[DHCP]** をタップして設定が完了します。

## プリンター設定ツールの使い方（Windows向け）

「**プリンター設定ツール**」を使用すると、本機の通信設定、本体設定、P-touch Template 設定および用紙設定をコンピューターで行うことができます。



### プリンター設定ツールをお使いになる前に

- AC アダプターが電源コンセントに接続されていること、または充電電池が十分に充電されていることを確認してください。
- プリンタードライバーがインストールされ、使用できる状態であることを確認してください。
- 本ツールでは、無線LAN またはBluetooth 接続を使用して設定を行うことはできません。

1. 設定するプリンターとコンピューターを接続します。
2. **プリンター設定ツール**を開きます。

#### Windows 10 の場合:

スタートボタンから、（「すべてのアプリ」を選択し、）「**Brother**」 - 「**Label & Mobile Printer**」 - 「**Printer Setting Tool**」をクリックします。

#### Windows 8 / Windows 8.1 / Windows Server 2012 / Windows Server 2012 R2 の場合:

「**アプリ**」画面で「**Printer Setting Tool**」のアイコンをクリックします。

#### Windows Vista / Windows 7 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 の場合:

スタートメニューから、「**すべてのプログラム**」 - 「**Brother**」 - 「**Label & Mobile Printer**」 - 「**Printer Setting Tool**」をクリックします。

メイン画面が表示されます。

3. 設定するプリンターが「**プリンター**」に表示されていることを確認します。他のプリンターが表示されている場合は、ドロップダウンリストから設定するプリンターを選択してください。
4. 設定する設定項目を選択し、表示されたダイアログボックスで設定または変更を行います。  
各設定ダイアログボックスについて、詳しくは「[通信設定の使い方（Windows向け）](#)」、「[本体設定の使い方（Windows向け）](#)」、「[P-touch Template 設定の使い方](#)」または「[用紙サイズ設定](#)」をご覧ください。
5. 設定を変更したら、設定ダイアログボックスで「**設定**」 - 「**終了**」をクリックして設定をプリンターに適用します。
6. メイン画面で「**終了**」をクリックして設定を完了します。



- 本機が待機状態の場合にのみ、「**プリンター設定ツール**」を使用して設定してください。本機の動作中に設定を実行すると、誤作動の原因になる場合があります。
- **プリンター設定ツール**がインストールされていない場合は、「[ソフトウェアダウンロード](#)」ページからプリンタードライバーをダウンロードし、インストールしてください。

## P-touch Template 設定の使い方

P-touch Template モードは、本機に接続したバーコードリーダーなどの機器からのデータを、本機に保存したレイアウトのテキストオブジェクトやバーコードオブジェクトに挿入する機能を提供します。ラベルやバーコードを簡単に印刷できるため便利です。

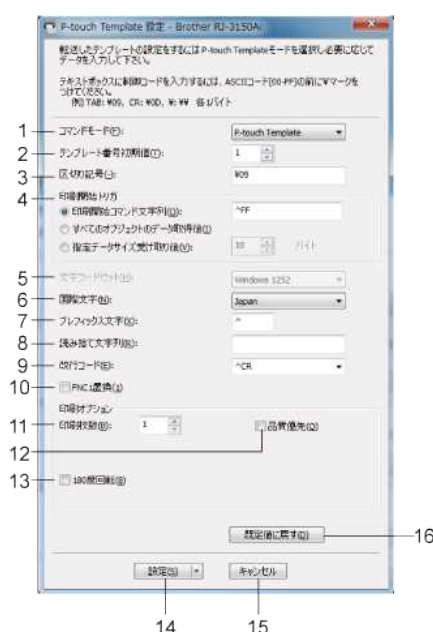


P-touch Templateの詳細は、「[製品マニュアル](#)」から「P-touch テンプレートマニュアル / コマンドリファレンス」をダウンロードしてご覧ください。

P-touch Template 設定を使用するには、以下の手順に従ってください。

1. **プリンター設定ツール**を開きます。  
よくあるご質問 (Q&A)「[プリンター設定ツールの使い方 \(Windows 向け\)](#)」を参照ください。
2. P-touch Template 設定を選択します。  
「**P-touch Template 設定**」ダイアログボックスが表示されます。
3. 各項目を指定または変更します。  
詳細は下記をご覧ください。

### 「P-touch Template 設定」ダイアログボックス



1. **コマンドモード**  
P-touch Template を使用する場合は、「**P-touch Template**」モードを選択してください。  
設定項目：「**P-touch Template**」、「**ESC/P**」、「**Raster**」
2. **テンプレート番号初期値**  
本機の電源を入れたときに、デフォルトで選択されるテンプレート番号を指定します。  
ただし、本体に転送されていないテンプレート番号は指定できません。
3. **区切り記号**  
区切り記号を使用して、送信中のデータ内の次のオブジェクトにいつ移行するかを示します。1 ～ 20 文字で指定できます。
4. **印刷開始トリガ**  
印刷開始トリガを、次の 3 つから選択します。  
「**印刷開始コマンド文字列**」：ここで指定したコマンドキャラクターが受信されると、印刷を開始します。  
「**すべてのオブジェクトのデータ取得後**」：最終オブジェクトで区切り記号を受信したとき、印刷を開始します。  
「**指定データサイズ受け取り後**」：ここで指定した文字数を受信すると、印刷を開始します。ただし、区切り文字は、文字数にカウントされません。
5. **文字コードセット**  
次の 3 つの文字セットから 1 つを選択します。  
設定項目：「**Windows 1252**」、「**Windows 1250 Eastern Europe**」、「**Brother standard**」
6. **国際文字**  
次の国から 1 つを選択します。  
設定項目：「**United States**」、「**France**」、「**Germany**」、「**Britain**」、「**Denmark**」、「**Sweden**」、「**Italy**」、「**Spain**」、「**Japan**」、「**Norway**」、「**Denmark II**」、「**Spain II**」、「**Latin America**」、「**Korea**」、「**Legal**」  
上記のリストから選択した国により、次の12 のコードを差し替えます。

23h 24h 40h 5Bh 5Ch 5Dh 5Eh 60h 7Bh 7Ch 7Dh 7Eh

差し替えられる文字について、詳しくは「[製品マニュアル](#)」ページの「**P-touch テンプレートマニュアル / コマンドリファレンス**」をご覧ください。

#### 7. プレフィックス文字列

プレフィックス文字コードを変更します。1 つの文字コードを設定します。

プレフィックス文字とは、P-touch Template モードで使用するコマンドを識別するためのコードです。

#### 8. 読み捨て文字列

ここで指定した文字は、データ受信時に印刷されません。1 ～ 20 文字を指定します。

#### 9. 改行コード

改行コードは、データの入力時に、次のデータをテキストオブジェクト内の次の行に移動する場合に使用します。次の 4 つの改行コードの 1 つを選択できます。または改行コードとして 1 文字から 20 文字を指定できます。

設定項目：「**^CR**」, 「**\0D\0A**」, 「**\0A**」, 「**\0D**」

#### 10. FNC1 置換

バーコード規格 GS1-128 (UCC/EAN-128) などに含まれる GS コードを FNC1 コードに置き換えるかどうかを選択します。

このチェックボックスを選択すると、受信した GS コードを FNC1 コードで置き換えます。チェックを外すと、受信した GS コードはそのまま出力されます。

#### 11. 印刷枚数

印刷枚数を設定します。1 ～ 99 の数字を設定できます。

#### 12. 品質優先

印刷品質の設定を選択します。このチェックボックスを選択すると、印刷品質が優先されます。

チェックを外すと、印刷速度が優先されます。

#### 13. 180 度回転

このチェックボックスを選択すると、180 度回転して印刷します。

#### 14. 設定

「**設定**」ボタンをクリックすると、設定は、ダイアログボックスが閉じるときに「.ini」ファイルとして保存されます。

設定した内容をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンメニューから「**コマンドファイルに保存**」を選択します。保存したコマンドファイルをマストレージ機能で使用して、設定をプリンターに適用できます。

#### 15. キャンセル

設定をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じます。設定内容は保存されません。

#### 16. 既定値に戻す

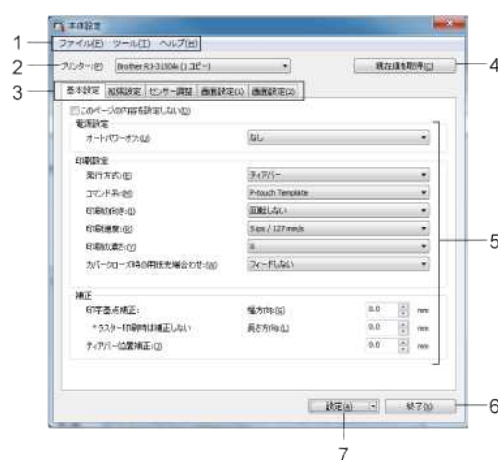
このボタンをクリックすると、工場出荷時の設定に戻ります。

## 本体設定の使い方（Windows向け）

「プリンター設定ツール」の「本体設定」を使用するには、以下の手順に従ってください。


1. 「**プリンター設定ツール**」を開きます。  
よくあるご質問 (Q&A)「[プリンター設定ツールの使い方（Windows向け）](#)」を参照してください。
2. 「**本体設定**」を選択します。  
「**本体設定**」画面が表示されます。
3. 各設定を指定または変更します。  
詳細は下記をご覧ください。  
[本体設定ダイアログボックス](#)  
[メニューバー](#)  
[基本設定タブ](#)  
[詳細設定タブ](#)  
[センサー調整タブ](#)  
[画面設定 \(1\) \(RJ-3150/3150Ai のみ\)](#)  
[画面設定 \(2\) \(RJ-3150/3150Ai のみ\)](#)


### 本体設定ダイアログボックス



1. **メニューバー**  
各メニューに含まれるコマンドをリストから選択します。
2. **プリンター**  
本体設定を行うプリンターを選択します。  
接続したプリンターが 1 台のみの場合は、そのプリンターだけが表示されるため、選択する必要はありません。
3. **各設定タブ**  
設定または変更する設定内容を含むタブをクリックします。



- タブに  が表示されている場合は、そのタブの内容について設定や変更はできません。また、「**設定**」をクリックしても、タブの設定内容はプリンターに適用されません。「**コマンドファイルに保存**」や「**エクスポート**」を実行した場合も、そのタブの設定内容は保存またはエクスポートされません。
- 「**プリンター**」に RJ-3150/3150Ai が選択されている場合にのみ、「**画面設定 (1)**」と「**画面設定 (2)**」が表示されます。RJ-3150/3150Ai を使用する場合は、設定を行います。

4. **現在値を取得**  
このボタンをクリックして、現在接続しているプリンターから設定を取得し、ダイアログボックスに表示します。タブ上に  がついていない設定項目の内容も取得されます。



「**現在時刻**」ボタンをクリックすると、現在の時刻がコンピューターから取得され、「**画面設定 (2)**」タブの「**時計設定**」に表示されます。

5. **設定項目**  
現在の設定を表示します。必要に応じて、ドロップダウンメニュー、直接入力またはその他の適切な方法を使用して設定を変更します。

6. **終了**  
「**本体設定**」を終了し、「**プリンター設定ツール**」のメイン画面に戻ります。

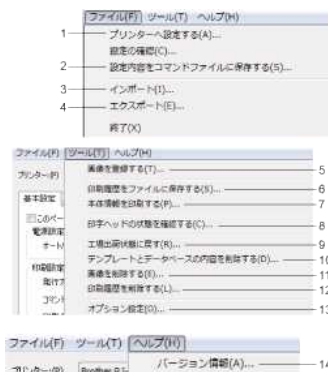
## 7. 設定

「**設定の確認**」を押すと現在の設定が確認できます。

「**設定**」をクリックすると、設定内容がプリンターに適用されます。

設定した内容をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンメニューから「**コマンドファイルに保存**」を選択します。  
保存したコマンドファイルをマストストレージ機能で使用して、設定をプリンターに適用できます。

## メニューバー



## 1. プリンターへ設定する

設定内容をプリンターに適用します。

「**設定**」ボタンをクリックした場合と同じ操作を実行します。

## 2. 設定内容をコマンドファイルに保存する

設定内容をコマンドファイルに保存します。

「**コマンドファイルに保存**」が「**設定**」ドロップダウンメニューから選択した場合と同じ操作を実行します。

## 3. インポート

エクスポートしたファイルをインポートし、設定を本ツールに適用します。

## 4. エクスポート

現在の設定内容をコマンドファイルに保存します。

## 5. 画像を登録する (RJ-3150/3150Ai のみ)

「**プリンター**」で RJ-3050/3050Ai が選択されていると、この項目は使用できません。「**画面設定 (1)**」タブで、LCD の背景に表示される画像と、プリンターの電源を入れたときに LCD に表示される起動時画面画像を登録できます。

## 6. 印刷履歴をファイルに保存する

印刷履歴をCSV 形式でファイルに保存します。

印刷履歴には次の情報が含まれます。

- 印刷日時 (RJ-3150/3150Ai のみ。各印刷ジョブが終了した時間を記録します。)
- キー番号 \*
- テンプレート名 \*
- テンプレートにリンクしたデータベースの名前 \*
- データベース内のレコードの数 \*
- 印刷枚数
- エラー情報

\* プリンターに保存したテンプレートを印刷したときのみ。



「**拡張機能**」タブの「**本体の印刷履歴保存**」が「**無効**」に設定され、設定がすでにプリンターに適用されている場合は、印刷履歴をファイルに保存できません。

## 7. 本体情報を印刷する

「**拡張機能**」タブでプリンター設定情報のために選択した内容が印刷されます。



プリンター設定情報は、フィードボタン (F) を長押しして印刷することもできます。

## 8. 印字ヘッドの状態を確認する

線が途切れていないか印字ヘッドを確認します。

## 9. 工場出荷状態に戻す

通信設定を含むすべての印刷設定を工場出荷時の設定に戻します。ただし、プリンターに保存したテンプレート、データベースおよび画像、印刷ログは削除されません。

## 10. テンプレートとデータベースの内容を削除する

プリンターに保存したテンプレートとデータベースを削除します。

## 11. 画像を削除する (RJ-3150/3150Ai のみ)

「**プリンター**」で RJ-3050/3050Ai が選択されていると、この項目は使用できません。「**本体設定**」を使用して登録された画像すべてを削除します。

## 12. 印刷履歴を削除する

プリンターに保存した印刷履歴を削除します。

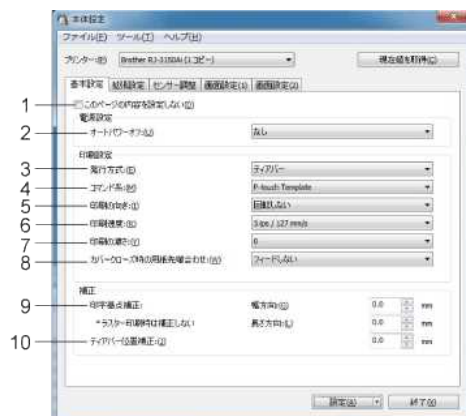
## 13. オプション設定

「起動時に現在値を取得できなかった場合、エラーメッセージを表示しない。」チェックボックスを選択した場合、次回はメッセージが表示されません。

## 14. バージョン情報

バージョン情報を表示します。

## 基本設定タブ



## 1. このページの内容を設定しない

このボックスを選択すると、タブに が表示され、設定や変更ができなくなります。

が表示されているタブの内容は、「設定」をクリックしてもプリンターには適用されません。また、「コマンドファイルに保存」や「エクスポート」を実行した場合にも、タブの内容は保存またはエクスポートされません。

設定をプリンターに適用したり、保存またはエクスポートする場合は、ボックスのチェックが外れていることを確認してください。

## 2. オートパワーオフ

本機の電源が自動的に切れるまでの時間を設定します。

設定項目：「なし」、1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/20/30/40/50/60 分

## 3. 発行方式 (RJ-3150/3150Ai のみ)

「プリンター」で RJ-3050/3050Ai が選択されていると、この項目は使用できません。用紙の出力位置を選択します。

設定項目：「ティアバー」、「ハクリ」

## 4. コマンド系

プリンターのコマンド形式を選択します。

設定項目：「ラスター」、「ESC/P」、「P-touch Template」

## 5. 印刷の向き

印刷の向きを選択します。

設定項目：「回転しない」、「回転する」

この設定は、プリンタードライバーを使用しない場合にのみ適用されます。プリンタードライバーを使用する場合は、プリンタードライバーで行った設定が適用されます。

## 6. 印刷速度

プリンターの印刷速度を選択します。

設定項目：「2 ips / 50.8 mm/s」、「3 ips / 76.2 mm/s」、「4 ips / 101.6 mm/s」、「5 ips / 127 mm/s」

## 7. 印刷の濃さ

本機の印刷の濃さを調整します。

設定項目：-5~+5

## 8. カバークローズ時の用紙先端合わせ

カバーを閉じたとき、用紙を自動でフィードするかどうかを選択します。

設定項目：「フィードする」、「フィードしない」

## 9. 印字基点補正

基準点の位置（印字位置を決める原点の基点）を調整します。プリンターモードの違いやアプリケーションで固定した余白によって印刷結果がずれるような場合に、印字誤差を調整します。

ラスター印刷時は補正できませんのでご注意ください。

## 10. ティアバー位置補正

用紙をカットするためのティアバーの位置を調整します。

設定項目：-10.0 ~ 10.0 mm


## 詳細設定タブ









#### 1. このページの内容を設定しない

このボックスを選択すると、タブに  が表示され、設定や変更ができなくなります。

 が表示されているタブの内容は、「設定」をクリックしてもプリンターには適用されません。また、「コマンドファイルに保存」や「エクスポート」を実行した場合にも、タブの内容は保存またはエクスポートされません。

設定をプリンターに適用したり、保存またはエクスポートする場合は、ボックスのチェックが外れていることを確認してください。

#### 2. フィードキー機能設定

フィードボタン（）を押したときに実行される操作を選択します。

「プログラム設定」が選択されている場合は、「ファイル」ボタンをクリックし、コマンドファイルを選択します。

設定項目：「フィードする」、「プログラム設定」

#### 3. 本体情報印刷

本体設定情報の印刷時に印刷するセクションを選択します。

設定項目：「すべて」、「印刷履歴」、「本体設定」、「転送データ」

#### 4. ブザー音

操作パネルのボタンを押したときに警告音を鳴らすかどうかを選択します。

設定項目：「オン」、「オフ」

#### 5. 連番モード

印刷された最後の番号から順番に並べるかどうかを選択します。

設定項目：「維持する」、「初期値に戻す」

#### 6. 本体の印刷履歴保存

プリンターの印刷履歴を保存するかどうかを選択します。「無効」を選択すると、「ツール」 - 「印刷履歴をファイルに保存する」を実行できません。

設定項目：「有効」、「無効」

#### 7. 印刷後の印字データ

印刷した後、自動的に印刷データを消去するかどうかを選択します。


設定項目：「消去する」、「消去しない」


### センサー調整タブ

RD ロールをご使用の場合は、センサーを調整する必要はありません。



#### 1. このページの内容を設定しない

このボックスを選択すると、タブに  が表示され、設定や変更ができなくなります。

 が表示されているタブの内容は、「設定」をクリックしてもプリンターには適用されません。また、「コマンドファイルに保存」や「エクスポート」を実行した場合にも、タブの内容は保存またはエクスポートされません。

設定をプリンターに適用したり、保存またはエクスポートする場合は、ボックスのチェックが外れていることを確認してください。

#### 2. 用紙センサー（透過型/ギャップ）（RJ-3150/3150Ai のみ）

「プリンター」で RJ-3050/3050Ai が選択されていると、この項目は使用できません。透過型/ギャップセンサーのパラメータについて、以下の調整ができます。

### 「セバレーター検出レベル補正」

プレカット紙ラベルのギャップ（隙間）を検出するセンサーの精度を調整します。

設定項目：-2-+2

### 「発光量の補正」

透過型/ ギャップセンサーが放つ光の量を調整します。

設定項目：-2-+2

## 3. 紙センサー（反射型/ バー）

透過型/ ギャップセンサーのパラメータについて、以下の調整ができます。反射型/ 黒マークセンサーのパラメータを調整できます。

### 「黒マーク検出レベル補正」

黒マークを検出するセンサーの精度を調整します。

設定項目：-2-+2

### 「発光量の補正」

反射型/ 黒マークセンサーが放つ光の量を調整します。

設定項目：-2-+2

## 4. 用紙センサー（ハクリ）（RJ-3150/3150Ai のみ）

「プリンター」で RJ-3050/3050Ai が選択されていると、この項目は使用できません。ハクリユニットを使用する場合は、設定を行ってください。

用紙が剥離されたかどうかを検出するセンサーの精度を調整します。


設定項目：-2-+2


## 画面設定 (1) (RJ-3150/3150Ai のみ)

「プリンター」で RJ-3150/3150Ai が選択されている場合にのみ、次の画面が表示されます。



### 1. このページの内容を設定しない

このボックスを選択すると、タブに  が表示され、設定や変更ができなくなります。

 が表示されているタブの内容は、「設定」をクリックしてもプリンターには適用されません。また、「コマンドファイルに保存」や「エクスポート」を実行した場合にも、タブの内容は保存またはエクスポートされません。

設定をプリンターに適用したり、保存またはエクスポートする場合は、ボックスのチェックが外れていることを確認してください。

### 2. 単位

表示される設定の単位を選択します。

設定項目：「ミリ」、「インチ」

### 3. 言語

LCD の表示言語を選択します。

設定項目：「English」、「Español」、「Français」、「Português」、「Deutsch」、「Nederlands」、「Italiano」、「Dansk」、「Svenska」、「Norsk」、「Suomi」、「日本語」



お使いの機種によって、表示可能な言語が異なります。表示できない言語を選択した場合、LCD の表示言語は変更されません。選択した言語がLCD に表示されることを確認してください。

### 4. 画面の明るさ

LCD の明るさを選択します。

設定項目：-2-+2

### 5. 消灯までの時間

LCD のバックライトが自動的に消灯するまでのアイドル時間を指定します。

設定項目：「オフ」、「5 秒」、「10 秒」、「20 秒」、「30 秒」、「60 秒」

### 6. 壁紙

本機のLCD の背景に表示する画像を選択します。

設定項目：「標準画像」、「カスタム 1」、「カスタム 2」、「カスタム 3」



カスタム 1 ~ 3 を選択する場合は、事前に画像を登録してください。

## 7. 起動時画面

本機に電源を入れたときに、LCD の背景に表示する起動時画面画像を選択します。

設定項目：「オフ」、[Standard]、「カスタム 1」、「カスタム 2」、「カスタム 3」



カスタム 1 ～ 3 を選択する場合は、事前に画像を登録してください。

## 8. 日時表示有無

本機のLCD に日時を表示するかどうかを選択します。

設定項目：「オン」、「オフ」

## 9. 電池アイコン

本機の LCD に表示する電池アイコンのサイズを選択します。

設定項目：「大」、「小」

## 10. 設定キー禁止

プリンターのLCD 画面上での変更を禁止したい項目にチェックを入れます。「設定キー禁止」が設定されている場合は、選択できない値にロックアイコンが表示されます。

設定項目：「印刷設定」、「テンプレート設定」、「時計設定」、「オートパワーオフ」、「用紙リスト選択」、「用紙リスト消去」、「カスタム表示設定」、「無線 LAN (On/Off)」、「[WPS]」、「[Bluetooth (On/Off)]」

## 11. 管理パスワード

プリンターを使用して管理メニューを開始する際にパスワードを要求するかどうかを選択します。

設定項目：「オン」、「オフ」

「オン」を選択した場合は、4 桁のパスワードを指定します。

## 12. パスワードを画面に表示する

このチェックボックスを選択すると、パスワードがコンピューターの画面に表示されます。

## 画面設定 (2) (RJ-3150/3150Ai のみ)

「プリンター」で RJ-3150/3150Ai が選択されている場合にのみ、次の画面が表示されます。



## 1. このページの内容を設定しない

このボックスを選択すると、タブに が表示され、設定や変更ができなくなります。

が表示されているタブの内容は、「設定」をクリックしてもプリンターには適用されません。また、「コマンドファイルに保存」や「エクスポート」を実行した場合にも、タブの内容は保存またはエクスポートされません。

設定をプリンターに適用したり、保存またはエクスポートする場合は、ボックスのチェックが外れていることを確認してください。

## 2. 時計設定

LCD の日付と時刻を設定します。

## 3. 現在時刻

クリックすると、コンピューターの現在の日付と時刻を取得、表示します。

## 4. 日付形式

時計の日付の形式を選択します。

## 5. 時刻形式

時計の時刻の形式を選択します。

## 6. テンプレートモードで起動

本機の電源を入れたときにテンプレートモードを開始するかどうかを選択します。

設定項目：「オン」、「オフ」



テンプレートモードでは、本機に保存したテンプレートの内容を取り換えて、それらを印刷できます。

**7. 印刷前の確認**

印刷する前にコピーの枚数を確認するメッセージを表示するかどうかを選択します。


設定項目：「**オン**」、「**オフ**」

**8. 印刷枚数初期値**

印刷時に表示する印刷枚数の初期値を指定します。

設定項目：1-999


## 本機の設定は印刷できますか？

フィードボタン () を使用して、以下のような本体設定情報のレポートを印刷することができます。

- プログラムのバージョン情報
- プリンターの使用履歴
- ドット抜け確認用パターン
- プリンター設定情報
- 転送データの一覧
- ネットワークの設定情報



- 印刷する項目は、事前にプリンター設定ツールで設定することができます。
- 「本体設定」欄には、ノード名が表示されます。お買い上げ時のノード名は、「BRWxxxxxxxxxxx」となっています。（「xxxxxxxxxxx」の部分は、本機の MAC アドレス、イーサネットアドレスに基づいています。）

1. 80mm 幅のレシート用紙のロールがセットされ、ロール紙カバーが閉まっていることを確認します。
2. 本機の電源を入れます。
3. RJ-3150/3150Ai の場合は、LCD に「印刷中」とメッセージが表示されるまで、RJ-3050/3050Ai の場合は、電源表示ランプが緑色に点滅するまで、フィードボタン () を長押しします。設定が印刷されます。



- 本体設定情報の印刷には、80mm 幅のレシート用紙をご使用になることをお勧めします。
- プリンター設定ツールを使用して本体設定情報を印刷することもできます。

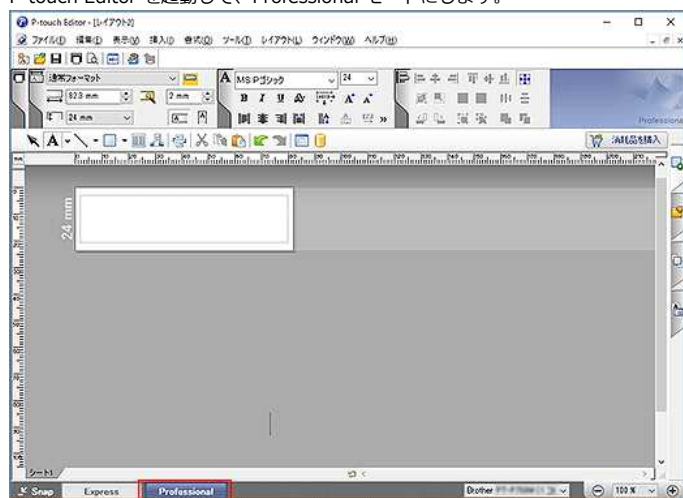
## 2つのデータフィールドから、バーコードを作成する方法（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

以下の手順で、2つのデータフィールドからバーコードを作成することができます。

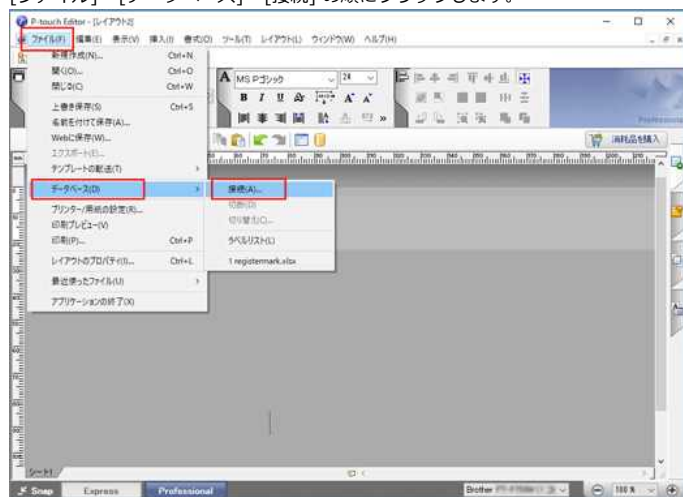
これから説明する例では、データベースの「item number」と「number of pieces」の2つのデータフィールドからバーコードを作成します。

	A	B	C	D
1	item number	country	number of pieces	language
2	554313445	ca	1	en
3	554313446	us	3	en
4	554313447	be	5	fr
5	554313448	dk	11	da
6	554313449	fi	2	fi
7	554313450	de	3	de
8	554313451	it	5	it
9	554313452	no	1	no
10	554313453	ru	2	ru
11	554313454	es	5	es
12	554313455	se	4	sv
13	554313456	gb	5	en

1. P-touch Editor を起動して、Professional モードにします。



2. [ファイル] - [データベース] - [接続] の順にクリックします。

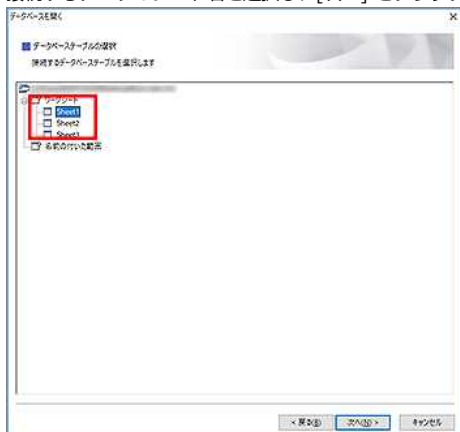


3. [データベースを開く] ウィンドウで、[参照] をクリックしてファイルを選択し、[次へ] をクリックします。

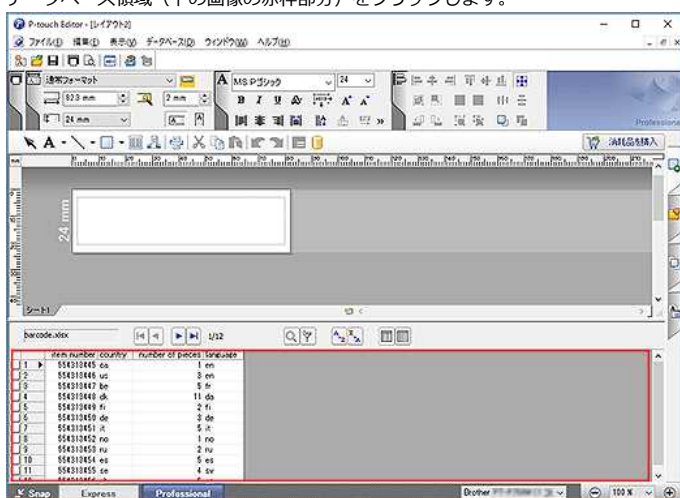




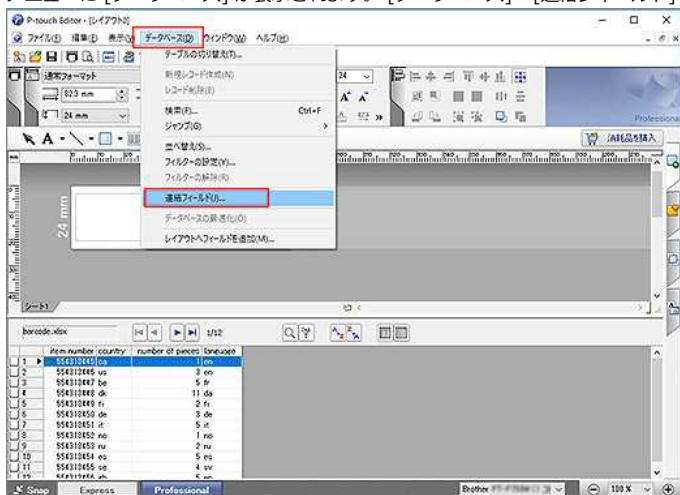
4. 接続するデータのシート名を選択し、[次へ] をクリックします。



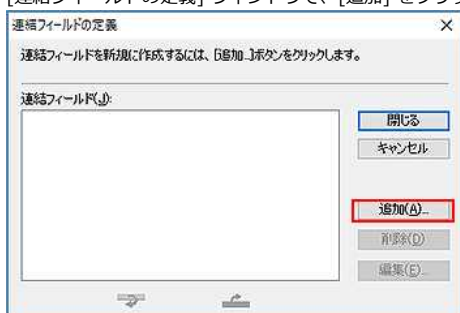
5. データベース領域（下の画像の赤枠部分）をクリックします。



6. メニューに [データベース] が表示されます。[データベース] - [接続フィールド] の順にクリックします。



7. [接続フィールドの定義] ウィンドウで、[追加] をクリックします。



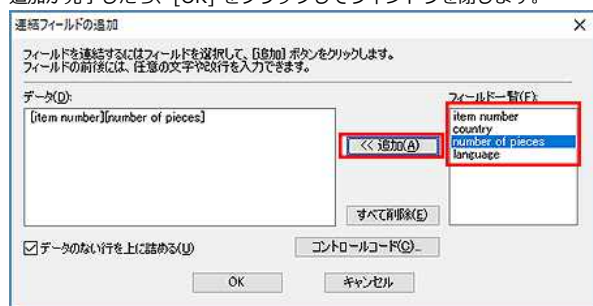


8. [連結フィールドの追加] ウィンドウが開きます。

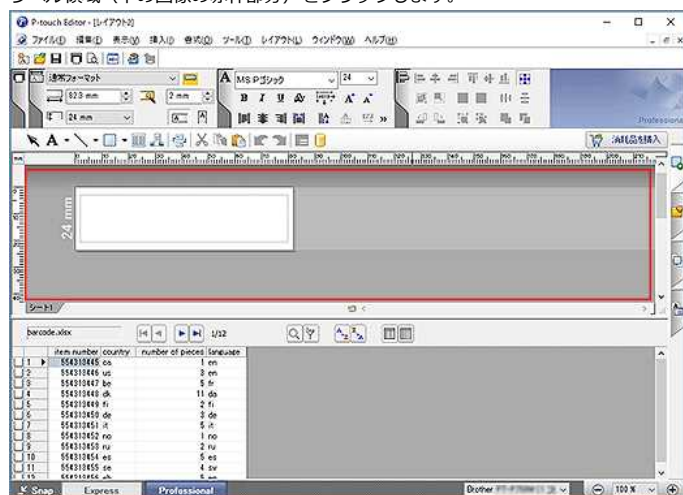
[フィールド一覧] から、希望の順番にフィールドを選択して [追加] を繰り返します。

今回の例では、最初に [item number] を選択し、[追加]、次に [number of pieces] を選択し、[追加] をクリックします。

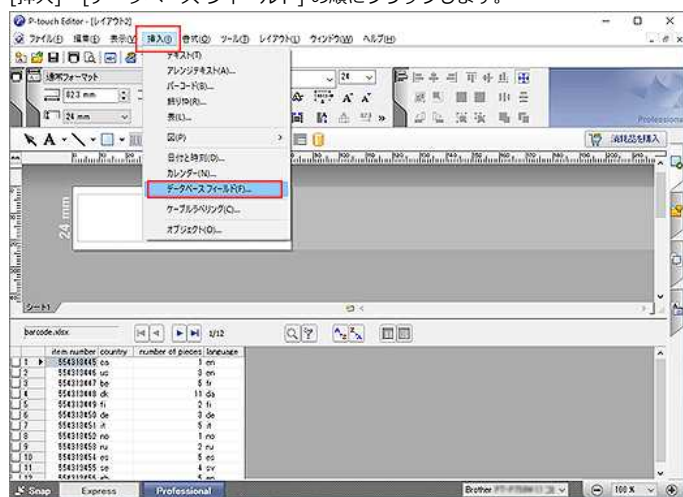
追加が完了したら、[OK] をクリックしてウィンドウを閉じます。



9. ラベル領域（下の画像の赤枠部分）をクリックします。



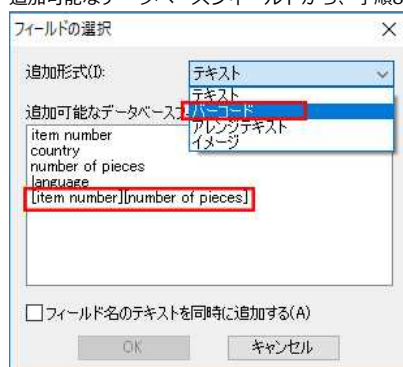
10. [挿入] - [データベース フィールド] の順にクリックします。



11. [フィールドの選択] ウィンドウが開きます。

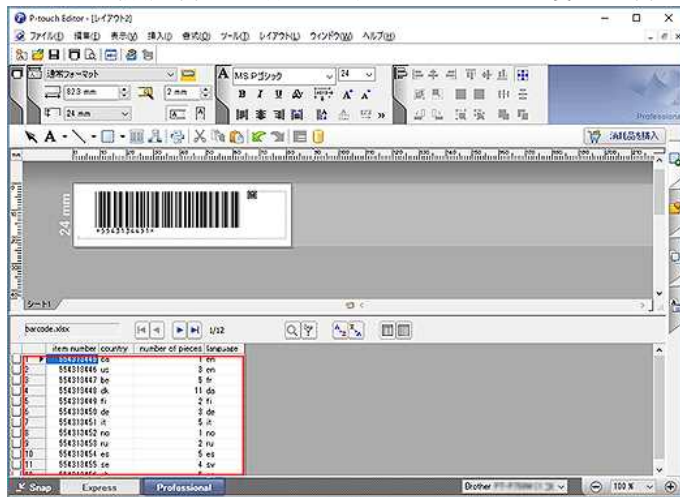
[追加形式] で [バーコード] を選択します。

追加可能なデータベースフィールドから、手順8 で作成したデータ（今回の例では、[item number][number of pieces]）を選択し、[OK] をクリックします。





12. ラベル領域にバーコードのプレビューが表示されます。  
データベース領域で印刷したい項目をクリックするとプレビューが変わり、印刷できます。



P-touch Editor で作成したテンプレートをプリンターに送って印刷しましたが、P-touch Editor 上の表示と異なります。

P-touch Editor で作成・転送したテンプレートを本体から印刷する際に、フォントや文字サイズ、または文字色（QL-820NWB のみ）が、作成した通りの結果にならない場合、以下の点をご確認いただき、P-touch Editor でテンプレートを修正してください。

オブジェクトが一つで、日付や時間などの「動的に変化」するデータを含まない場合

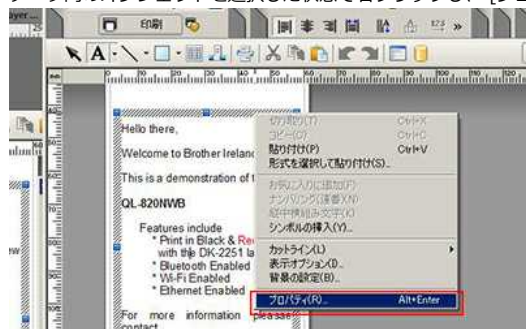
オブジェクトが複数あるが、日付や時間などの「動的に変化」するデータを含まない場合

日付や時間などの「動的に変化」するデータを含む場合

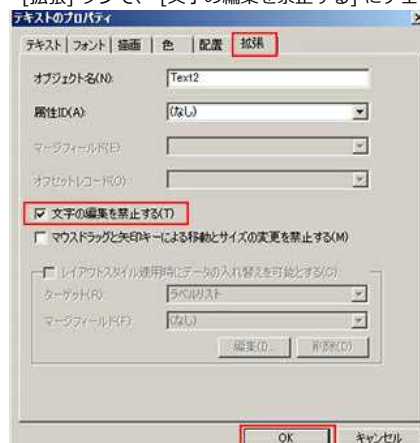
#### オブジェクトが一つで、日付や時間などの「動的に変化」するデータを含まない場合

以下の方法で、データを画像化してください。

1. データ内のオブジェクトを選択した状態で右クリックし、[プロパティ] を選択します。



2. [拡張] タブで、[文字の編集を禁止する] にチェックを入れ、[OK] をクリックします。



[文字の編集を禁止する] をチェックすると、そのオブジェクトがパソコン画面で見たままの状態画像化されてプリンターに送られるので、プレビュー通りに印刷できます。

3. [ファイル] - [テンプレートの転送] - [プレビュー] の順にクリックして、転送プレビュー結果を確認します。



4. プレビュー結果に問題がなければ、転送します。

#### オブジェクトが複数あるが、日付や時間などの「動的に変化」するデータを含まない場合

以下の方法で、データをグループ化することにより、画像化してください。

1. すべてのオブジェクトを選択します。

2. そのまま右クリックして、[グループ化] - [グループ化] をクリックします。



3. [ファイル] - [テンプレートの転送] - [プレビュー] の順にクリックして、転送プレビュー結果を確認します。
4. プレビュー結果に問題がなければ、転送します。

#### 日付や時間などの「動的に変化」するデータを含む場合

以下の方法で、データをグループ化することにより、画像化してください。

1. データ内の「動的に変化」する部分を独立したオブジェクトとして作成してください。
2. 手順 1. で作成した以外のすべてのオブジェクトを選択します。
3. そのまま右クリックして、[グループ化] - [グループ化] をクリックします。



4. [ファイル] - [テンプレートの転送] - [プレビュー] の順にクリックして、転送プレビュー結果を確認します。



5. プレビュー結果に問題がなければ、転送します。



QL-820NWB をお使いの方：

グループ化しなかった「動的に変化する」オブジェクトは、1 つのオブジェクトが単色（黒色または赤色）になるようにしてください。（色ごとにオブジェクトを分けて作成してください。）

## バーコード下の数字が表示されません。（Windows向け P-touch Editor）

この問題は、お使いのパソコンの環境や操作条件により、Windows が管理しているフォントキャッシュが作成されるために起こります。  
以下の手順に従って、フォントキャッシュを削除してください。

1. Windows エクスプローラーを開きます。
2. 以下のフォルダーを開きます。  
C:¥Windows¥System32¥
3. 上記フォルダー内の、「FNTCACHE.DAT」ファイルを削除してください。



ファイルアクセス拒否のダイアログボックスが表示されたら、「**続行**」をクリックして、ファイルを削除してください。

4. パソコンを再起動します。自動的に新しいフォントキャッシュが作成されます。

問題が再発する場合は、再度、上記の手順を行ってください。

## インターネットが接続されていないパソコンに、ソフトウェアをインストールする方法

以下の手順に従ってください。

1. インターネットに接続しているパソコンで、[ソフトウェアダウンロードページ](#)を開きます。
2. インストール先のパソコン（インターネットが接続されていないパソコン）の OS を確認して、ダウンロードのトップページで、確認した OS を選択し直してください。
3. 必要なファイルをダウンロードします。

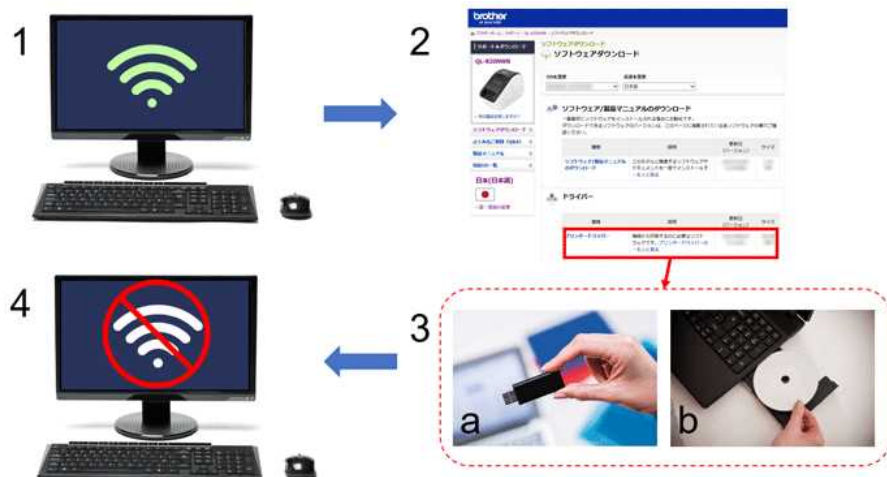
### Windows の場合：

「ソフトウェア／製品マニュアルのダウンロード」はダウンロードせずに、ドライバーや P-touch Editor など個別のソフトウェアをダウンロードしてください。

### Mac の場合：

「フルパッケージダウンロード」をダウンロードしてください。

4. ダウンロードしたファイルを解凍せずに、USB メモリや CD-ROM などにコピーします。
5. インストール先のパソコンに、手順 4 でコピーしたファイルをそのままコピーします。
6. インストール先のパソコンで、インストールを開始してください。



1. インターネットに接続しているパソコン
2. ブラザーサポートセンター
3. (a) USB や (b) CD-ROM などの記録媒体
4. インターネットに接続されていないパソコン



ソフトウェアをインストールするには、パソコンに管理者権限でログインする必要があります。

## 関連情報

▶ [Windows や Mac のバージョンを確認する方法](#)

### シリアル番号が本体のどこにあるか分かりません。

シリアル番号は、製品底面もしくは、テープ / ロール挿入口内側のシールの「**SER.NO.**」の部分に、9 桁または 15 桁で記載されています。

以下の例を参考にしてください。

- 底面またはロール挿入口の場合（例：QL 等）



- テープ挿入口内側の場合（例：PT 等）




プリンターのシリアル番号を入力する際は以下を確認してください。

- 9 桁の場合は、そのまま 9 桁のシリアル番号を入力してください。
- 15 桁の場合は、下 9 桁を入力してください。（-）ハイフンがある場合は、それ以降の 9 桁を入力してください。  
例：「E00000 - A1B23C456」の場合は、「A1B23C456」と入力してください。
- アルファベットは大文字で入力してください。

## CA 証明書のインストール方法

CA 証明書は以下の方法でインストールすることができます。

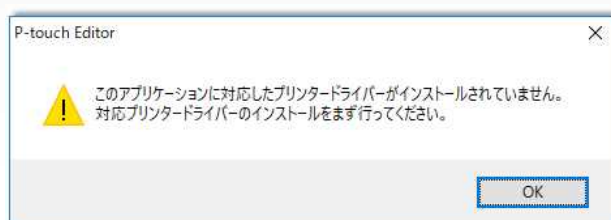
### EWS (Embedded Web Server) を使用して CA 証明書をインストールする

1. プリンターとパソコンが無線で接続されていることを確認します。
2. Web ブラウザーを開きます。
3. ブラウザーのアドレスバーに、「http:// プリンターの IP アドレス /」を入力します。  
注) 「プリンターの IP アドレス」には、お使いのプリンターの IP アドレスが入ります。  
例 : http://192.168.1.2/
4. 必要に応じてパスワードを入力し、 (右矢印ボタン) をクリックします。
5. 「ネットワーク」をクリックします。
6. 「セキュリティ」をクリックします。
7. 「CA 証明書」をクリックします。



8. 「CA 証明書のインポート」をクリックします。
9. インストールしたい CA 証明書を選択し、インポートします。

プリンタードライバーをインストールしたのに「このアプリケーションに対応したプリンタードライバーがインストールされていません。」と表示されます。(Windows10 向け)



このエラーメッセージが表示された場合、プリンターがパソコンに正しく認識されていない可能性があります。次の手順に従ってください。

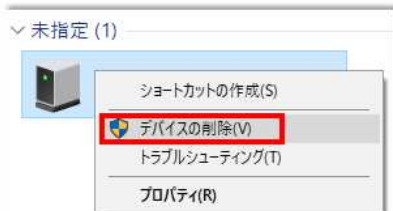
1. [スタートメニュー] - [ (すべてのアプリ) ] - [Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンターの表示] を開きます。
2. プリンターが「未指定」のデバイスとして表示されていないかを確認してください。



もし [デバイスとプリンター] にお使いのプリンターが表示されない場合は、以下を確認してください。

- プリンターの電源は入っていますか？
- プリンターとパソコンは USB ケーブルで接続されていますか？

3. 「未指定」のデバイスとして表示されているプリンターを右クリックし、[デバイスの削除] をクリックします。



4. プリンターとパソコンが USB ケーブルで接続されているかを確認してください。
5. プリンターの電源を一旦オフにしてから、再度入れます。正しく検出されると「プリンター」に表示されます。



もしプリンターが表示されない場合は、一度 USB ケーブルを抜いてから、再度接続してください。



## 「OneDriveにアクセスできません。」というエラーメッセージが出て、ファイルを開いたり保存したりできません。（Windows向け P-touch Editor 5.1/5.2）

### P-touch Editor 5.2 をお使いの場合：

最新バージョン（5.2.020 以上）に更新してください。

### P-touch Editor 5.1 をお使いの場合：

下記の手順をお試しください。

#### 「開く」 - 「OneDrive」でファイルが開けない場合：

1. P-touch Editor を起動し、「開く」 - 「コンピューター」をクリックします。
2. 「ファイルの場所」から「OneDrive」を選択して、ファイルを選びます。

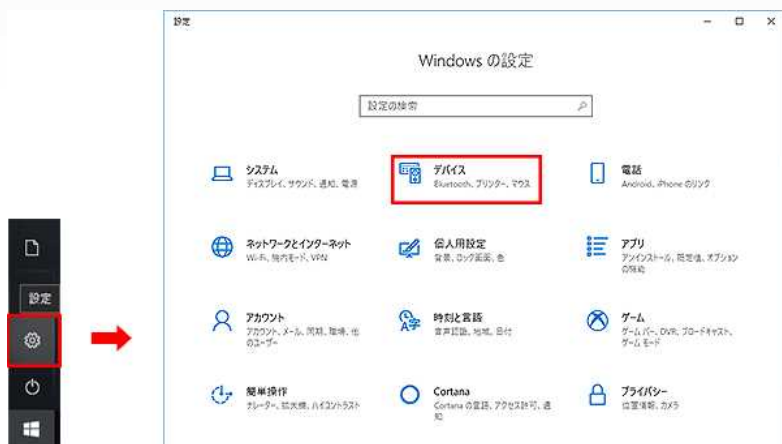
#### 「ファイル」 - 「Webに保存」でファイルを保存できない場合：

1. 「ファイル」 - 「上書き保存」または「名前を付けて保存」をクリックします。
2. 「OneDrive」を選択して「保存」をクリックします。

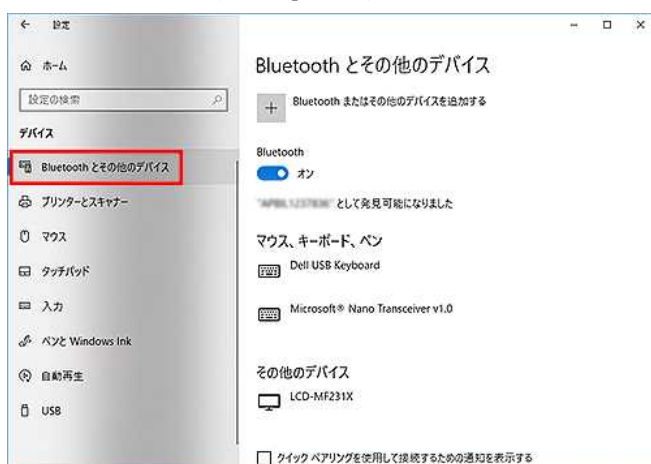
## Windows10 のバージョンアップをしたら、Bluetooth®で印刷ができなくなりました。

Windows10 のバージョンアップ後に、「設定」 - 「デバイス」 - 「プリンターとスキャナー」からプリンターが消えて、Bluetooth®で印刷ができなくなった場合は、以下の手順に従ってください。

1. 「設定」 - 「デバイス」を開きます。



2. 「Bluetooth とその他のデバイス」をクリックします。



3. 「関連する設定」の「デバイスとプリンター」をクリックします。



4. 「デバイスの追加」をクリックして、プリンターとのペアリングを再度行ないます。

